

平成 25 年度  
美濃加茂市第 5 次総合計画意識調査

報告書

平成 26 年 6 月

美濃加茂市



# 目次

## I 調査の概要

1	調査目的	1
2	調査方法	1
3	調査項目	1
4	回収状況	1
5	集計方法	2
6	報告書の見方	3

## II 調査分析のまとめ

1	第5次総合計画について	5
2	市の主な取り組みの「満足度」について	6
1.	満足度の得点化	6
2.	指標の満足度評価（目標別）	9
3	基本属性	40
4	くらし向き	43
5	定住意向	55
6	防災行政無線（広報みのかも）について	64
7	防犯カメラの設置等について	68
8	文化会館の利用について	75

## 参考資料

美濃加茂市5次総意識調査 アンケート調査票



## I 調査の概要



## 1 調査目的

第5次総合計画の政策ごとの指標の満足度を計ることにより、全体目標の進捗度を把握し、第5次総合計画の政策や施策の見直しなどに活用します。また、行政を推進するための方向性を確認するテーマについて市民ニーズを把握、分析し、施策の検討資料とすることを目的としています。

## 2 調査方法

①調査地域	美濃加茂市全域
②調査対象	美濃加茂市に在住する満18歳以上の人
③抽出方法	住民基本台帳からの層化二段無作為抽出法
④配布数	1,500票
⑤配布方法	郵送配布、郵送回収
⑥実施期間	平成26年3月7日～3月28日
⑦有効回収数（率）	544票本（36.3%）

## 3 調査項目

①第5次総合計画について	第5次総合計画の施策の中で特に力を入れてほしい分野を把握する1項目。
②満足度調査	第5次総合計画における共通目標と4つの基本目標及び市役所の経営方針に基づく指標の満足度を把握する39項目。
③基本属性	回答者の性別、年代、居住地域、家族構成、同居している子どもの状況、居住年数、住まいの状況、職業について8項目。
④くらし向き	今のくらしの状況などを把握する4項目。
⑤定住意向	美濃加茂市の住みよさなどを把握する3項目。
⑥テーマ別調査	行政を推進するための方向性を確認する3テーマ17項目。

## 4 回収状況

### （1）性別回収状況

性別	配布数	回収数	回収率	有効回収数※	有効回収率
男性	743票	232票	31.2%	232票	31.2%
女性	757票	296票	39.1%	296票	39.1%
不明・無回答	-	17票	-	16票	-
全体	1,500票	545票	36.3%	544票	36.3%

## (2) 年代別回収状況

年代	配布数	回収数	回収率	有効回収数※	有効回収率
20歳代以下	242 票	47 票	19.4%	47 票	19.4%
30歳代	254 票	57 票	22.4%	57 票	22.4%
40歳代	269 票	88 票	32.7%	88 票	32.7%
50歳代	212 票	88 票	41.5%	88 票	41.5%
60歳代	242 票	113 票	46.7%	113 票	46.7%
70歳代以上	281 票	140 票	49.9%	140 票	49.9%
不明・無回答	-	12 票	-	11 票	-
全体	1,500 票	545 票	36.3%	544 票	36.3%

## (3) 地域別回収状況

地区	配布数	回収数	回収率	有効回収数※	有効回収率
太田	318 票	115 票	36.2%	115 票	36.2%
古井	436 票	157 票	36.0%	157 票	36.0%
山之上	75 票	28 票	37.3%	28 票	37.3%
蜂屋	198 票	64 票	32.3%	64 票	32.3%
加茂野	261 票	77 票	29.5%	77 票	29.5%
伊深	34 票	11 票	32.4%	11 票	32.4%
三和	20 票	10 票	50.0%	10 票	50.0%
下米田・牧野	158 票	65 票	41.1%	65 票	41.1%
不明・無回答	-	18 票	-	17 票	-
全体	1,500 票	545 票	36.3%	544 票	36.3%

※有効回収数とは、回収されたが記入のない調査票を除いて集計した数です。

## 5 集計方法

単純集計に加え、基本属性によるクロス集計を行いました。クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。なお、クロス集計については、質問ごとに特徴的な項目のみ本報告書に掲載しました。



## 6 報告書の見方

- ・グラフに表示されている n 値とは、標本数のことを示しています。また、( ) 内の数字は回答数の内訳を示しています。
- ・集計結果の%表示は、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。また、複数回答が可能な設問の場合、すべての比率の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の回答数の合計と単純集計（全体）の回答数が合致しないことがあります。
- ・クロス集計の表では、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（その他、わからない、特になし、無回答を除く）
- ・職業別のクロス集計においての「わからない」については有効回答数が少ないためコメントを差し控えます。
- ・標本誤差については、下記算出式より算出します。

$$\sigma = \kappa \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

$\sigma$  : 標本誤差  
 $N$  : 母集団  
 $n$  : 標本数  
 $p$  : 回答比率  
 $\kappa$  : 信頼率による変数

信頼率による変数  $\kappa$  は、信頼率 95%では 1.96、信頼率 99%では 2.58 と定義されています。

今回のアンケート調査における信頼率を 95%とすると、各回答比率別の標本誤差は以下のとおりとなります。

標本数	回答比率(%)				
	10% or 90%	20% or 80%	30% or 70%	40% or 60%	50%
544	±2.51%	±3.34%	±3.83%	±4.09%	±4.18%

これは、ある設問において「A」という回答の割合が 50%であれば、18 歳以上の美濃加茂市民に同じ質問をしても、統計学的には「A」という回答の割合は、95%の確率で±4.18%の範囲内（45.82%～54.18%）にあることを示しています。

- ・本報告書では、市民意識の変化を確認するために、前回調査との比較を行っています。本報告書における「前回調査」としているのは平成 23 年度「美濃加茂市第 5 次総合計画策定にかかる市民意識調査報告書」です。

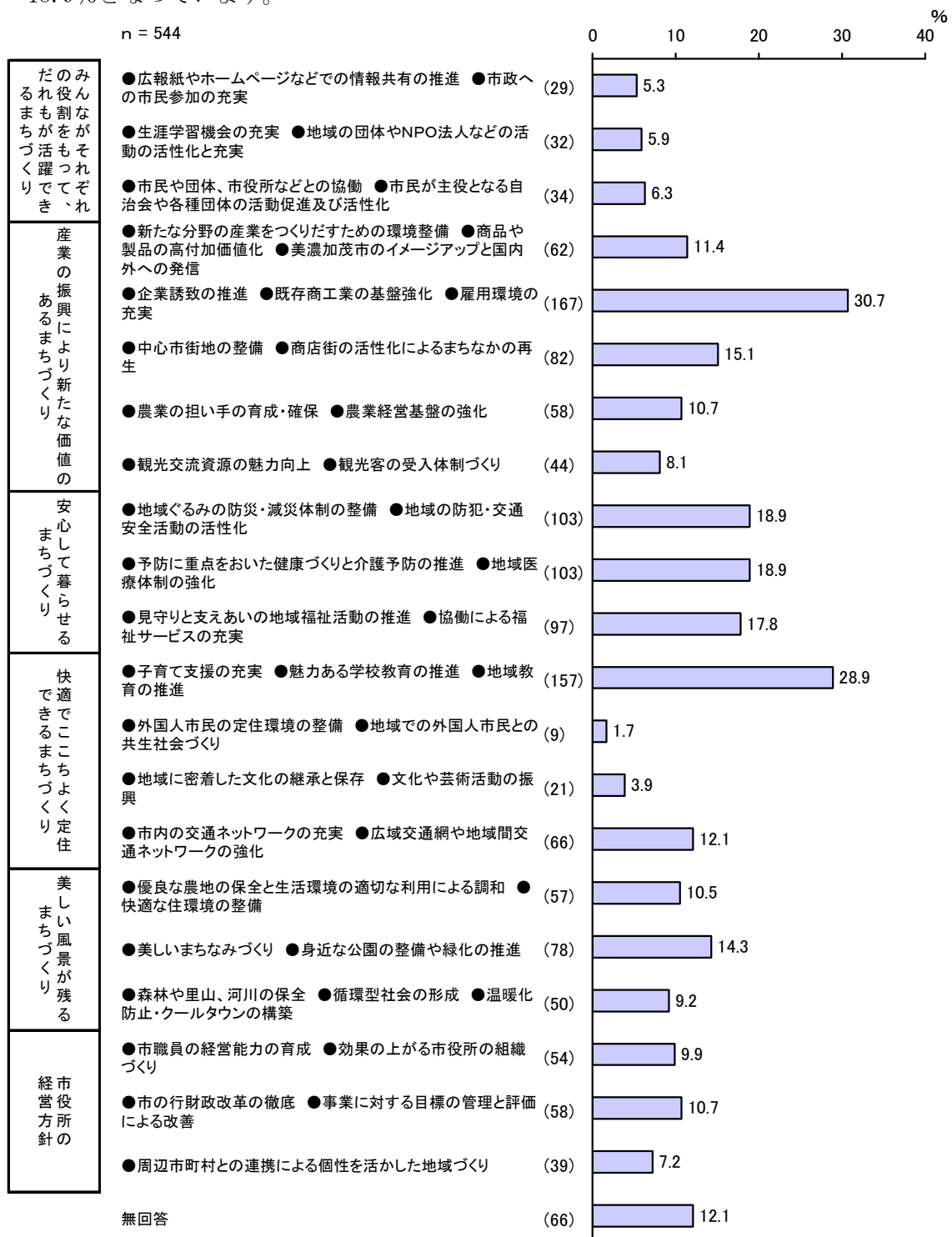
## II 調査分析のまとめ



# 1 第5次総合計画について

問1 第5次総合計画の10年後のあるべき姿、「まあるいまち みのかも」をつくっていくために、次の取り組みの中で、「特に力を入れてほしいこと」を選び、その項目の番号を記入してください。

「●企業誘致の推進 ●既存商工業の基盤強化 ●雇用環境の充実」の割合が30.7%と最も高く、次いで「●子育て支援の充実 ●魅力ある学校教育の推進 ●地域教育の推進」の割合が28.9%、「●地域ぐるみの防災・減災体制の整備 ●地域の防犯・交通安全活動の活性化」、  
「●予防に重点をおいた健康づくりと介護予防の推進 ●地域医療体制の強化」の割合が18.9%となっています。



## 2 市の主な取り組みの「満足度」について

### 1. 満足度の得点化

問2 次の各項目の取り組みについて、「満足度」を5点満点で評価し、該当する数字を1つずつ○で囲んでください。また今後、特に期待する取り組みについて、右側の欄に○をつけてください。

39項目の指標について、「満足度」を5つの選択肢の中から回答してもらい、下記の手順で得点化し、分析を行いました。

#### ■ 満足度の得点化の手順 ■

満足度	→	得点
満足	→	5点
やや満足	→	4点
普通	→	3点
やや不満	→	2点
不満	→	1点
無回答	→	計算対象外

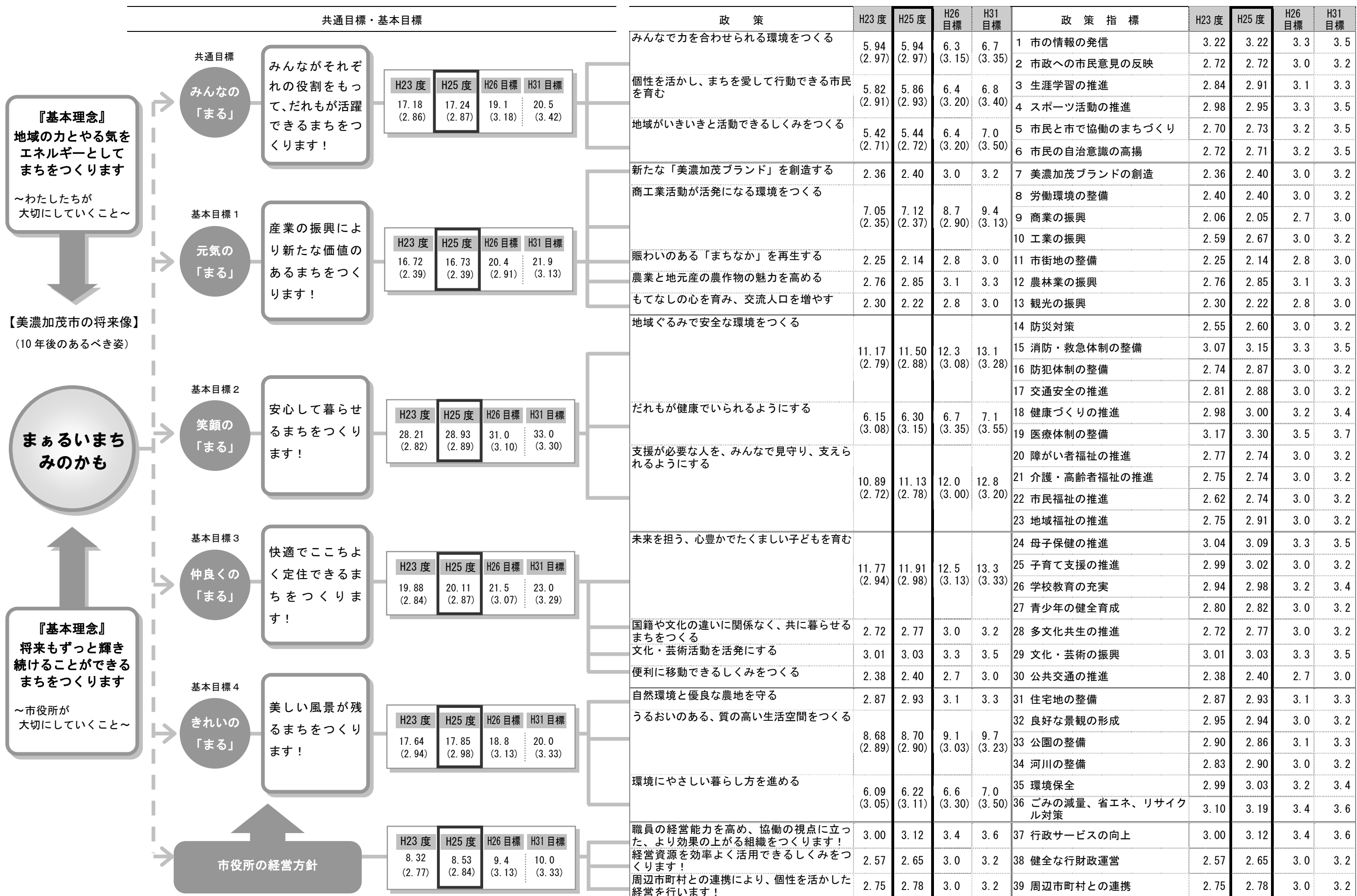
#### ■ 得点の算出式 ■

$$\begin{aligned} & 5 \text{点} \times \text{「満足」の回答数} + 4 \text{点} \times \text{「やや満足」の回答数} \\ & + 3 \text{点} \times \text{「普通」の回答数} + 2 \text{点} \times \text{「やや不満」の回答数} \\ & + 1 \text{点} \times \text{「不満」の回答数} \\ \hline & \text{無回答を除いた設問の回答総数} \end{aligned}$$

例えば、仮に全員が「満足」を選んだ場合、その満足度の得点は5.00点になります。得点については、小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。

39項目の指標について、共通目標と4つの基本目標及び市役所の経営方針ごとに集計、分析を行いました。

1. 第5次総合計画 体系図及び調査結果・目標値



※政策指標数値の合計値(かっこは平均値)



2. 指標の満足度評価（目標別）

共通  
目標

みんなの「まる」

■みんながそれぞれの役割をもって、だれもが活躍できるまち■

共通目標では、「市の情報の発信」が3.22と他の項目より高い満足度を示しています。

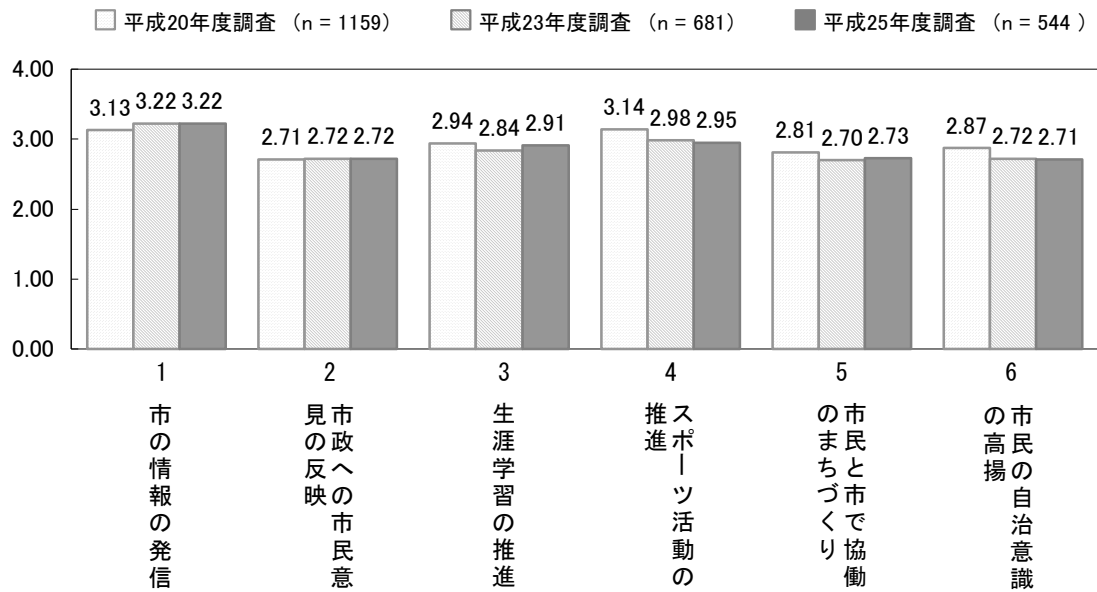
前回調査と比較すると、前回に比べ「スポーツ活動の推進」「市民の自治意識の高揚」で満足度が減少しています。

性別でみると、6項目中5項目で男性より女性のほうがやや満足度が高い傾向がみられます。

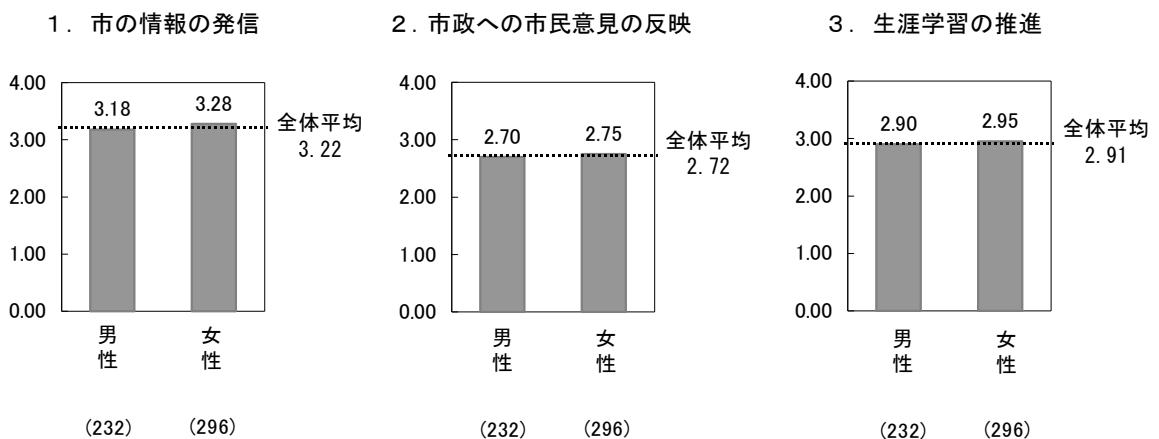
年代別でみると、他の年代に比べ70歳代以上で比較的満足度が高く、40歳代から50歳代では比較的満足度が低い傾向がみられます。

居住地域別でみると、他の居住地域に比べ太田、山之上、加茂野、伊深で比較的満足度が低い傾向がみられます。

【指標ごとの満足度】

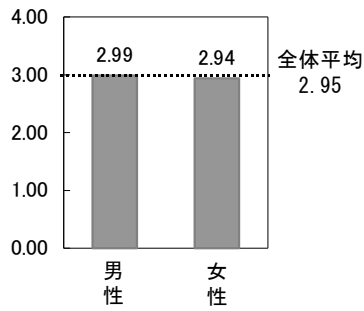


【性別】



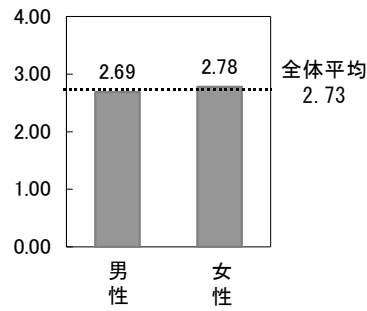


4. スポーツ活動の推進



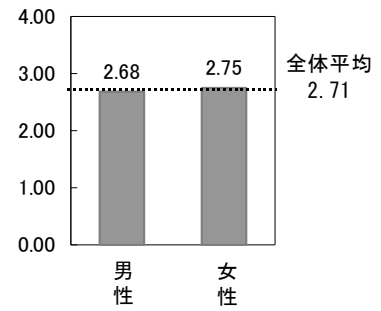
(232) (296)

5. 市民と市で協働のまちづくり



(232) (296)

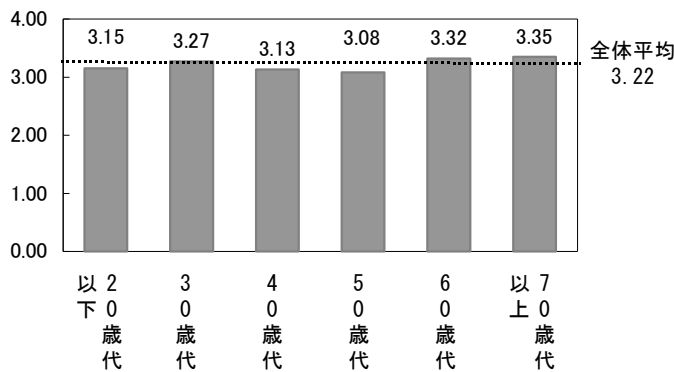
6. 市民の自治意識の高揚



(232) (296)

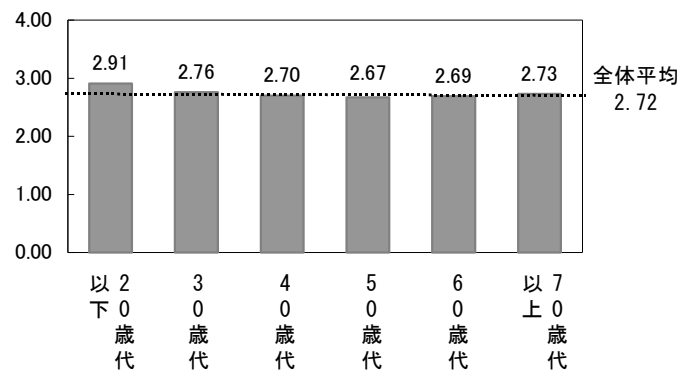
【年代別】

1. 市の情報の発信



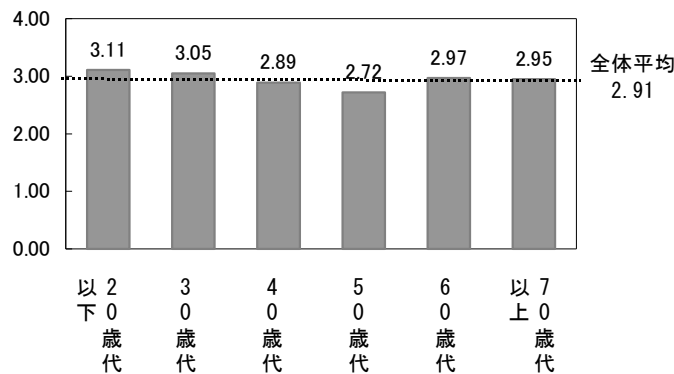
(47) (57) (88) (88) (113) (140)

2. 市政への市民意見の反映



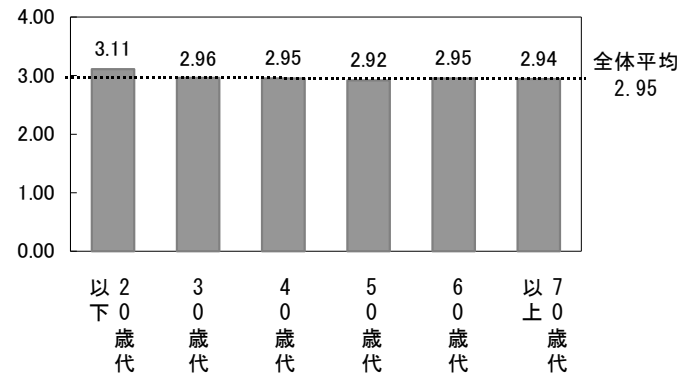
(47) (57) (88) (88) (113) (140)

3. 生涯学習の推進



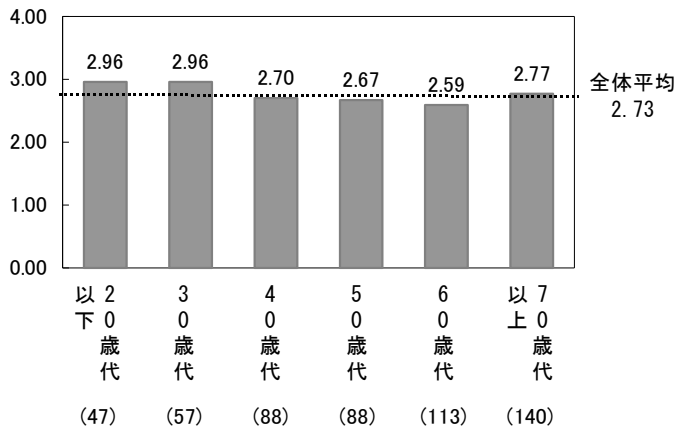
(47) (57) (88) (88) (113) (140)

4. スポーツ活動の推進

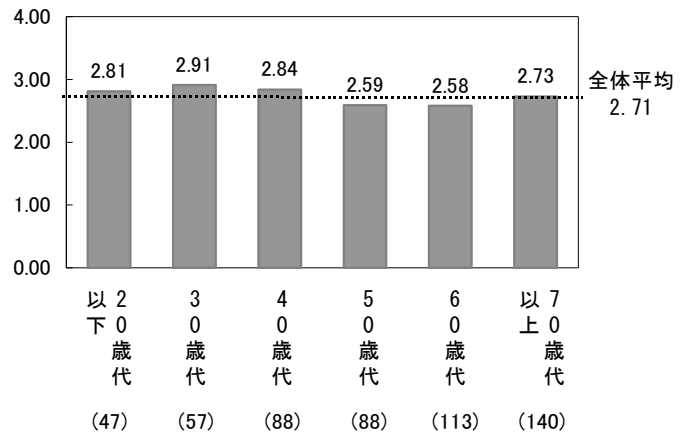


(47) (57) (88) (88) (113) (140)

5. 市民と市で協働のまちづくり

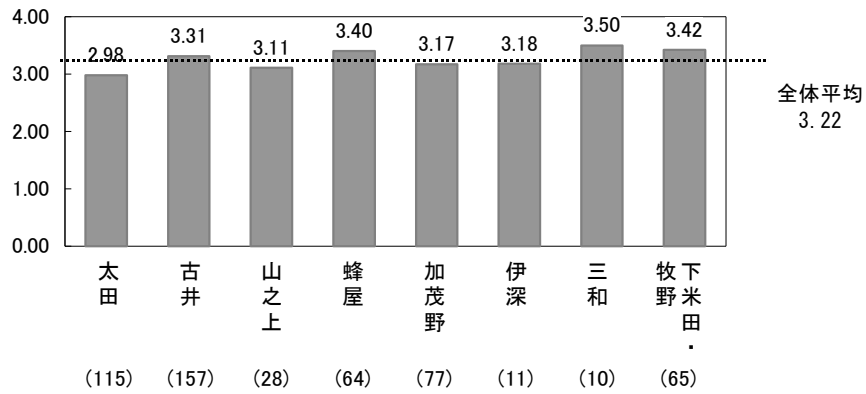


6. 市民の自治意識の高揚

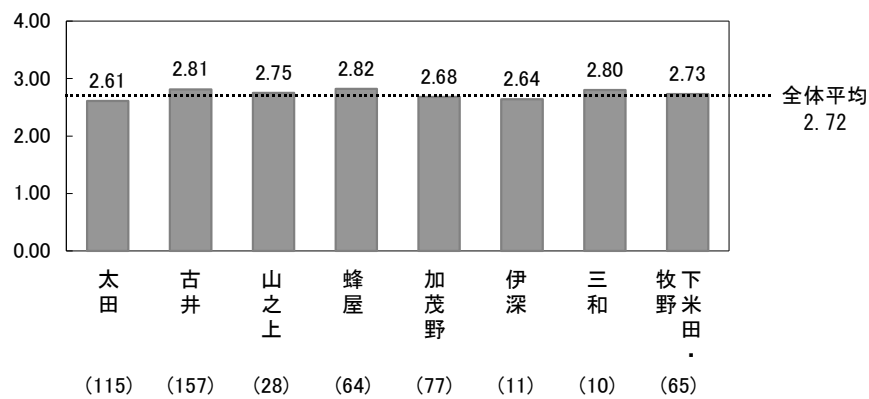


【居住地域別】

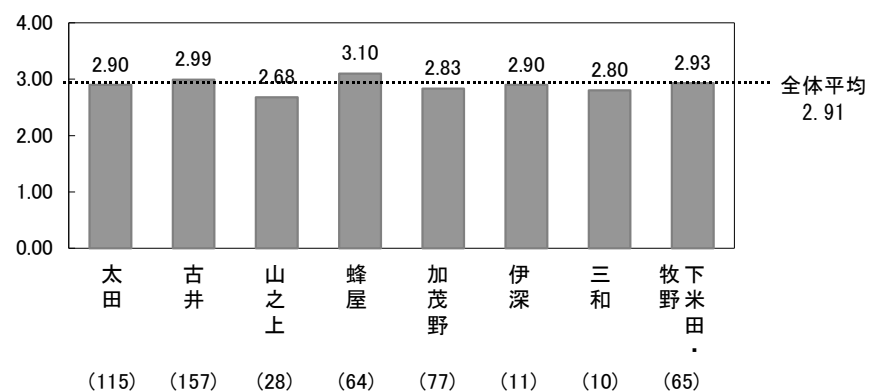
1. 市の情報の発信



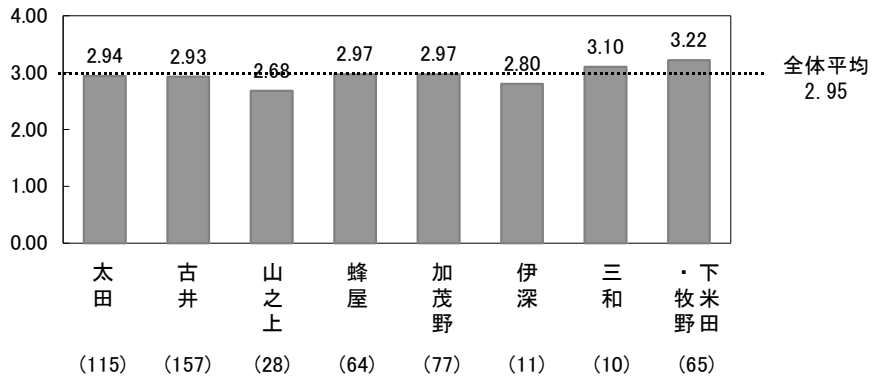
2. 市政への市民意見の反映



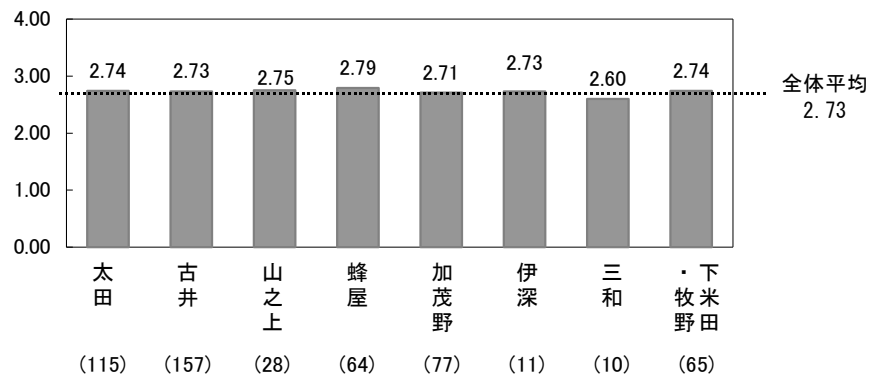
3. 生涯学習の推進



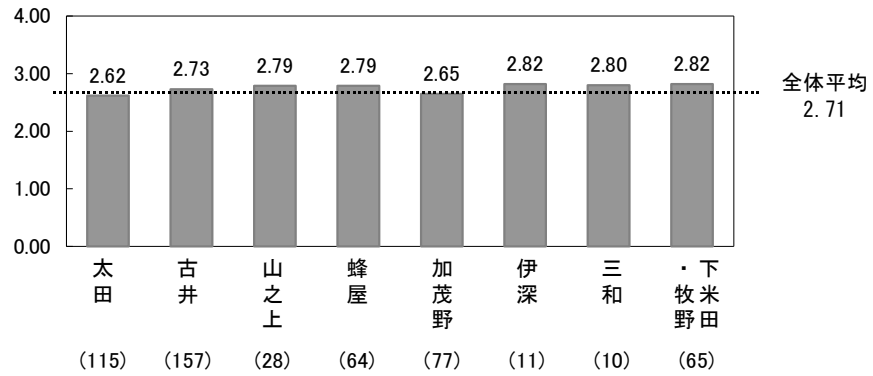
#### 4. スポーツ活動の推進



#### 5. 市民と市で協働のまちづくり



#### 6. 市民の自治意識の高揚



基本目標  
1

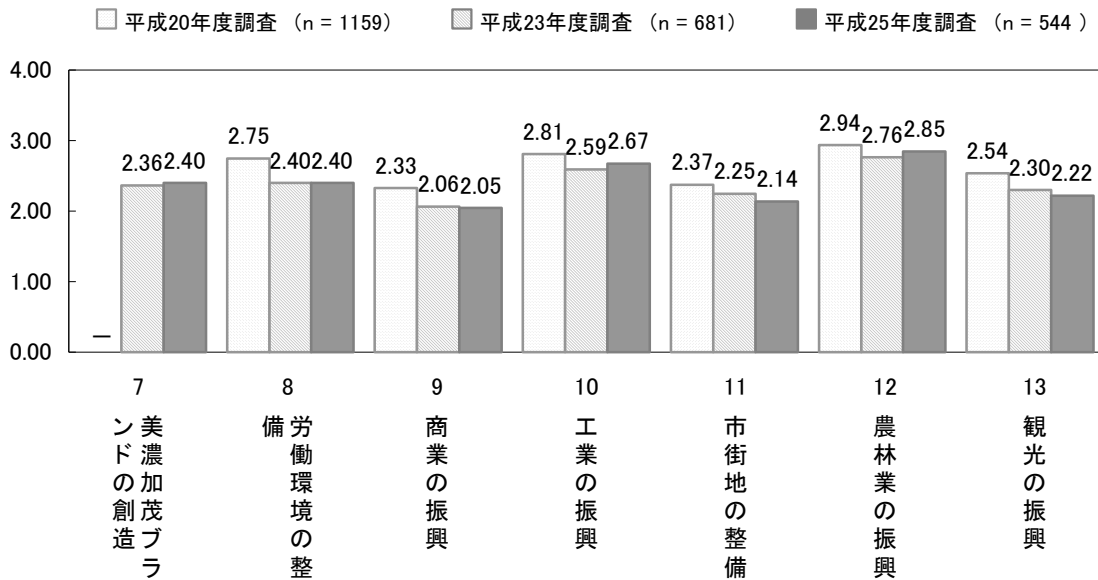
元気の「まる」

■産業の振興により新たな価値のあるまち■

基本目標1では、「農林業の振興」が2.85と他の項目より高い満足度を示しています。前回調査と比較すると、前回に比べ「商業の振興」「市街地の整備」「観光の振興」で満足度が減少しています。

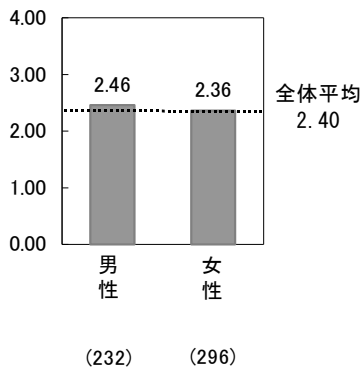
性別でみると、7項目中6項目で女性より男性のほうがやや満足度が高い傾向がみられます。年代別でみると、他の年代に比べ50歳代から60歳代で比較的満足度が低い傾向がみられます。居住地域別でみると、他の居住地域に比べ蜂屋で比較的満足度が高く、太田、古井、山之上、加茂野で比較的満足度が低い傾向がみられます。

【指標ごとの満足度】

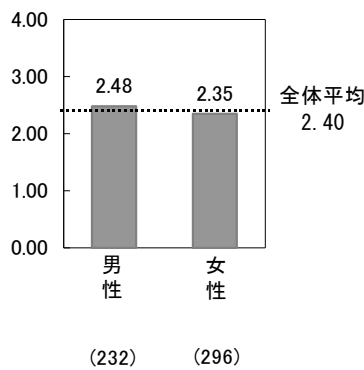


【性別】

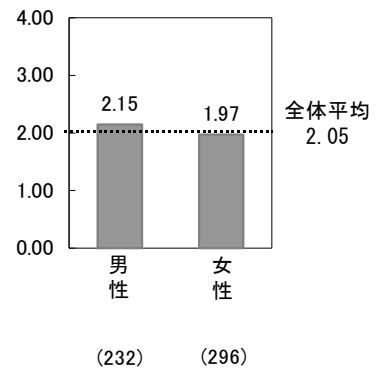
7. 美濃加茂ブランドの創造



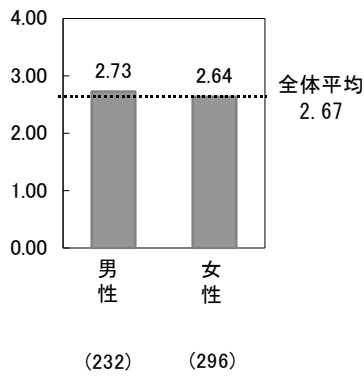
8. 労働環境の整備



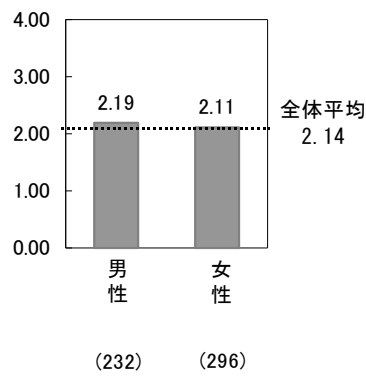
9. 商業の振興



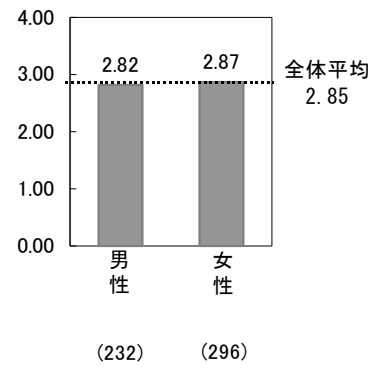
10. 工業の振興



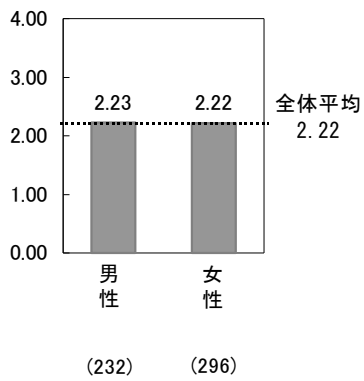
11. 市街地の整備



12. 農林業の振興

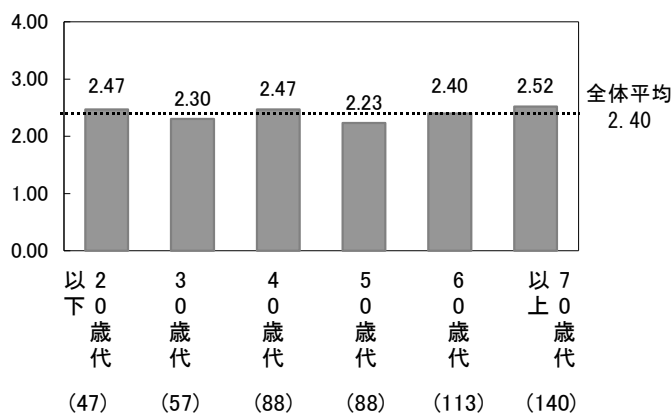


13. 観光の振興

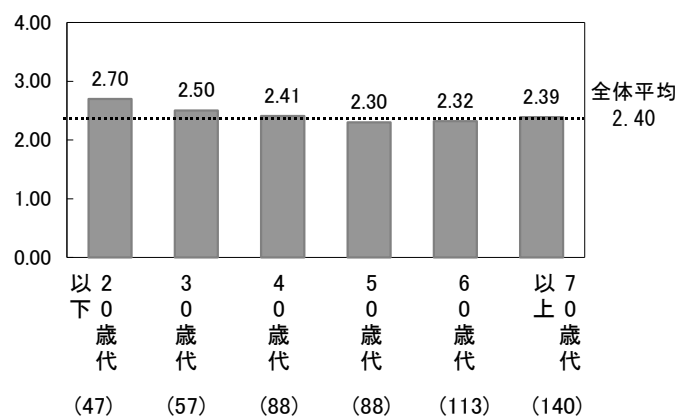


【年代別】

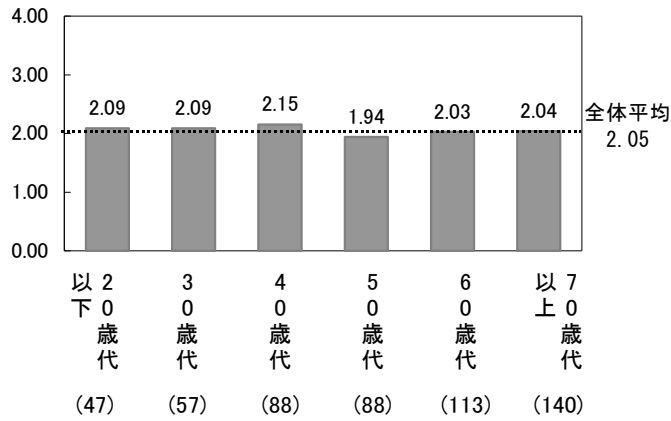
7. 美濃加茂ブランドの創造



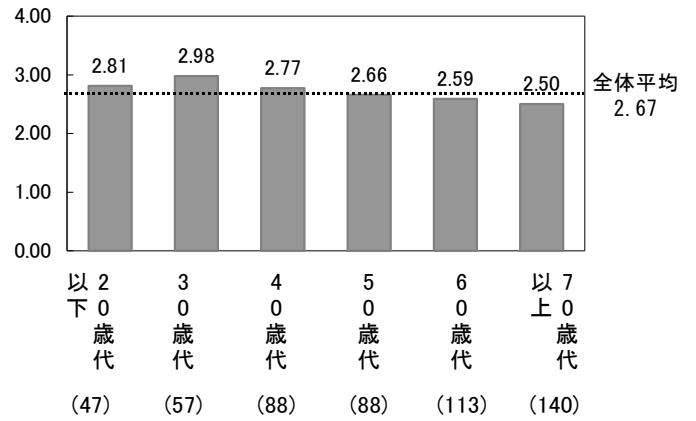
8. 労働環境の整備



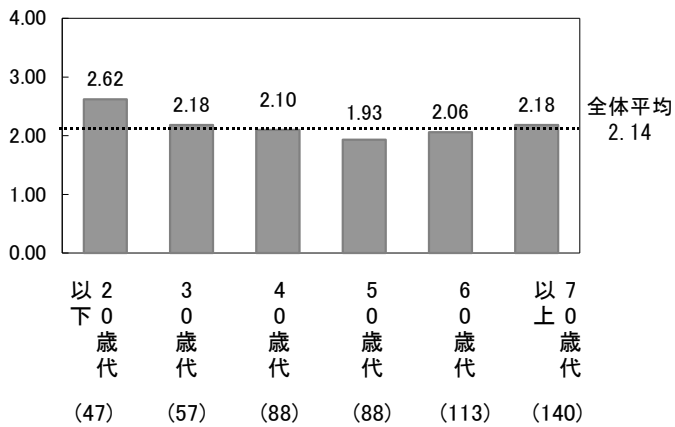
9. 商業の振興



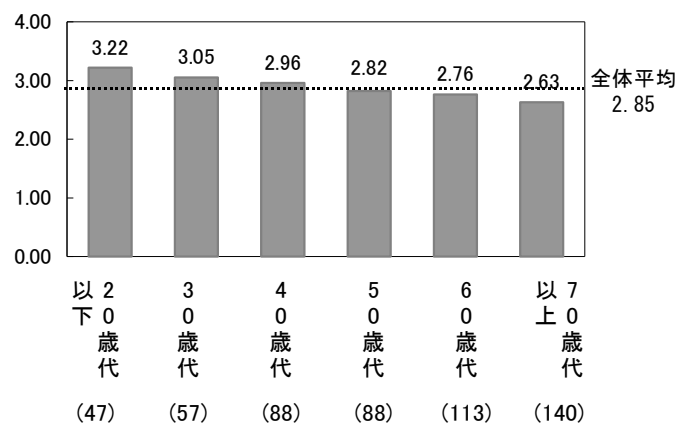
10. 工業の振興



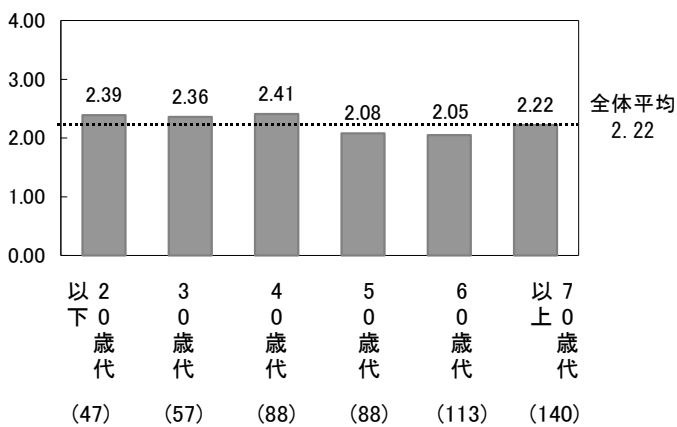
11. 市街地の整備



12. 農林業の振興

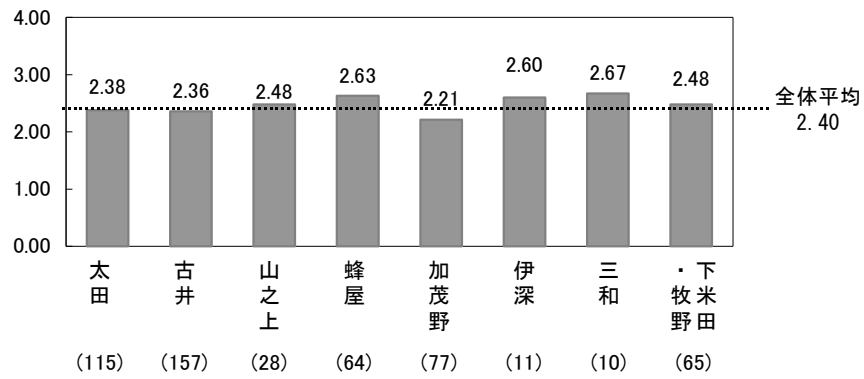


13. 観光の振興

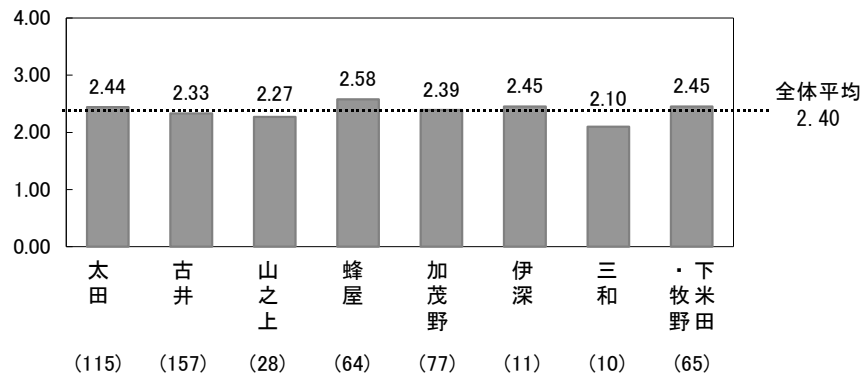


【居住地域別】

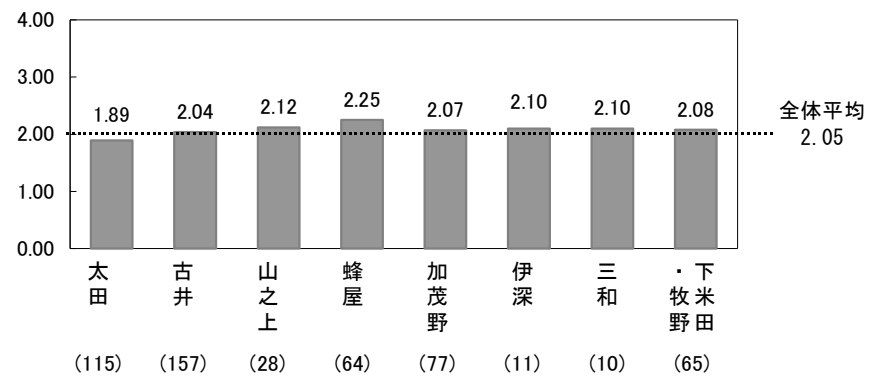
7. 美濃加茂ブランドの創造



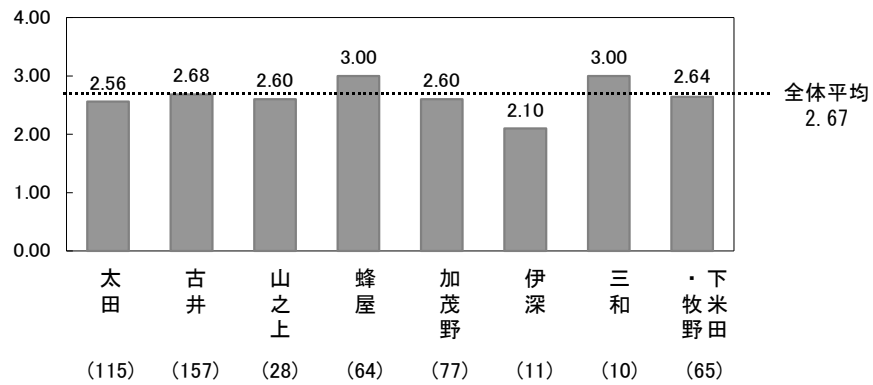
8. 労働環境の整備



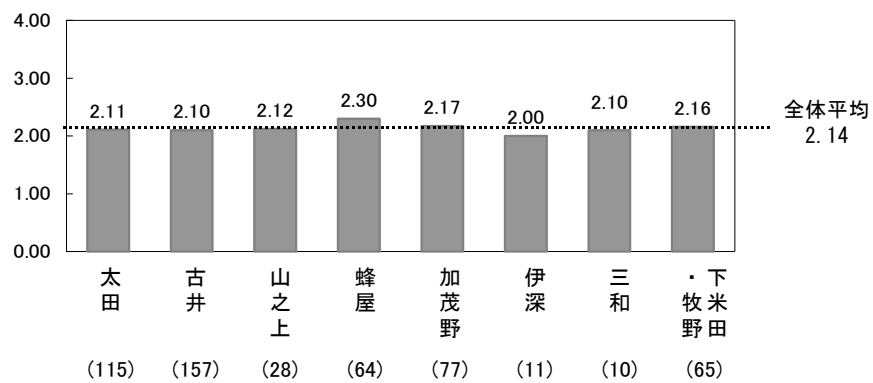
9. 商業の振興



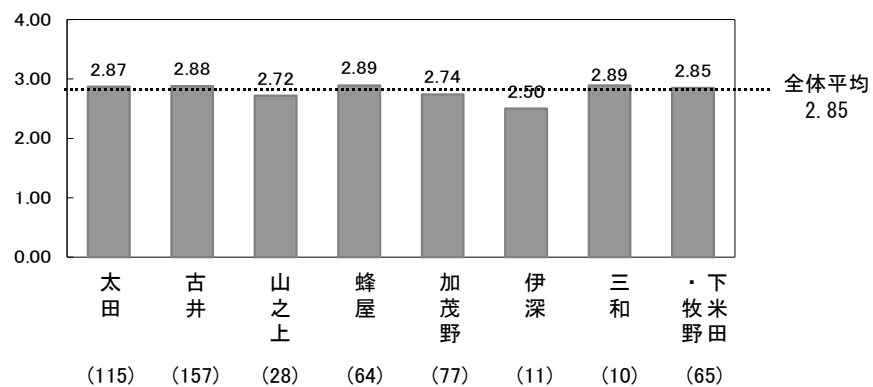
10. 工業の振興



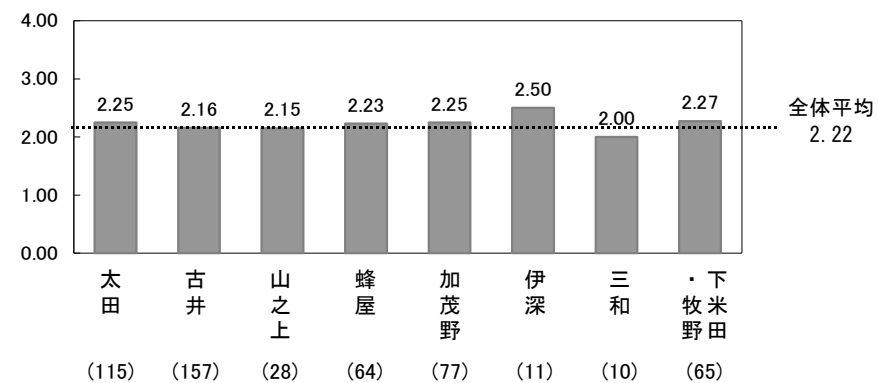
11. 市街地の整備



12. 農林業の振興



13. 観光の振興





基本目標  
2

笑顔の「まる」

■安心して暮らせるまち■

基本目標2では、「医療体制の整備」が3.28、「消防・救急体制の整備」が3.15と他の項目より高い満足度を示しています。

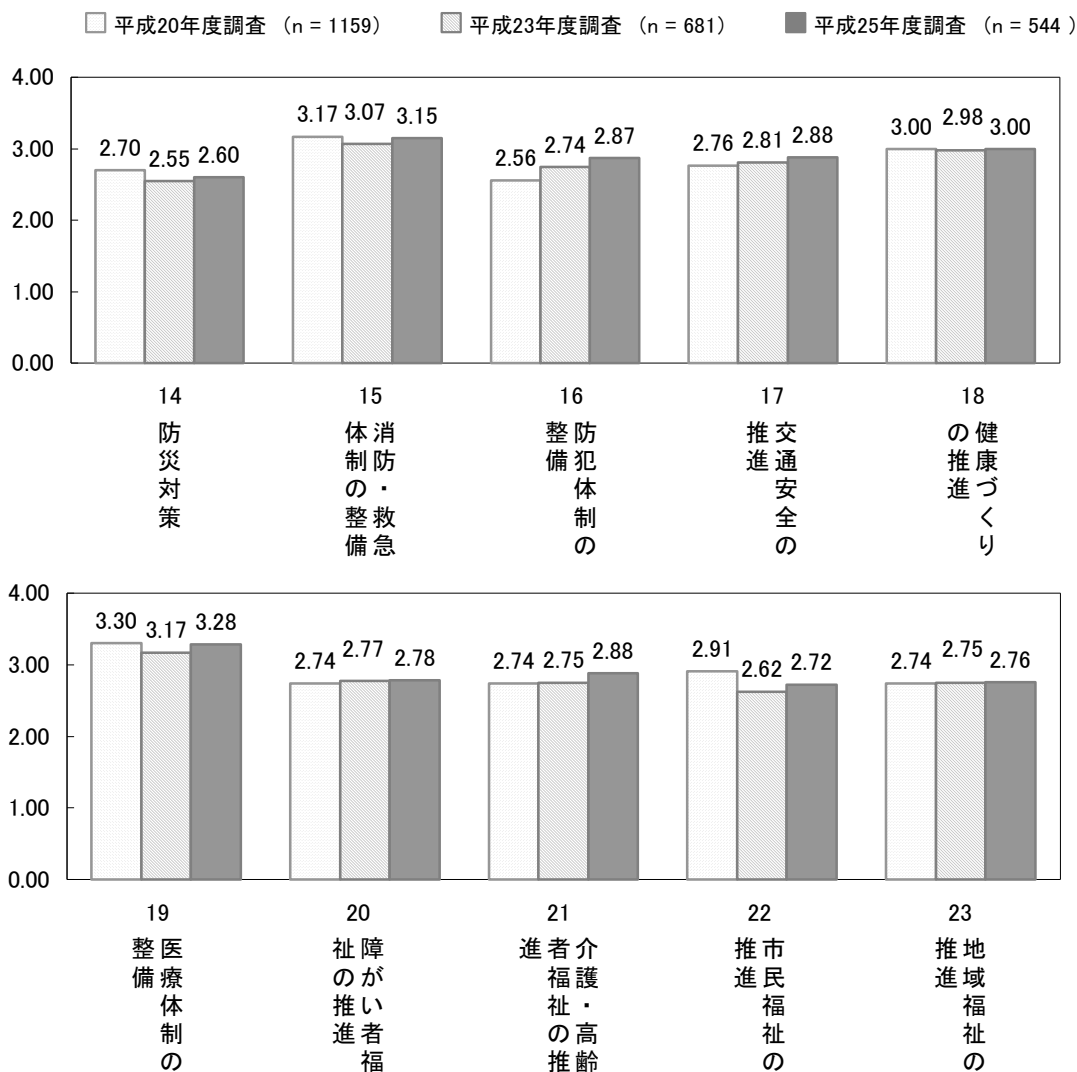
前回調査と比較すると、前回に比べ「防犯体制の整備」「防災対策」「消防・救急体制の整備」「医療体制の整備」「市民福祉の推進」で満足度が増加しています。

性別で見ると、すべての項目で女性に比べ男性のほうがやや満足度が高い傾向がみられます。

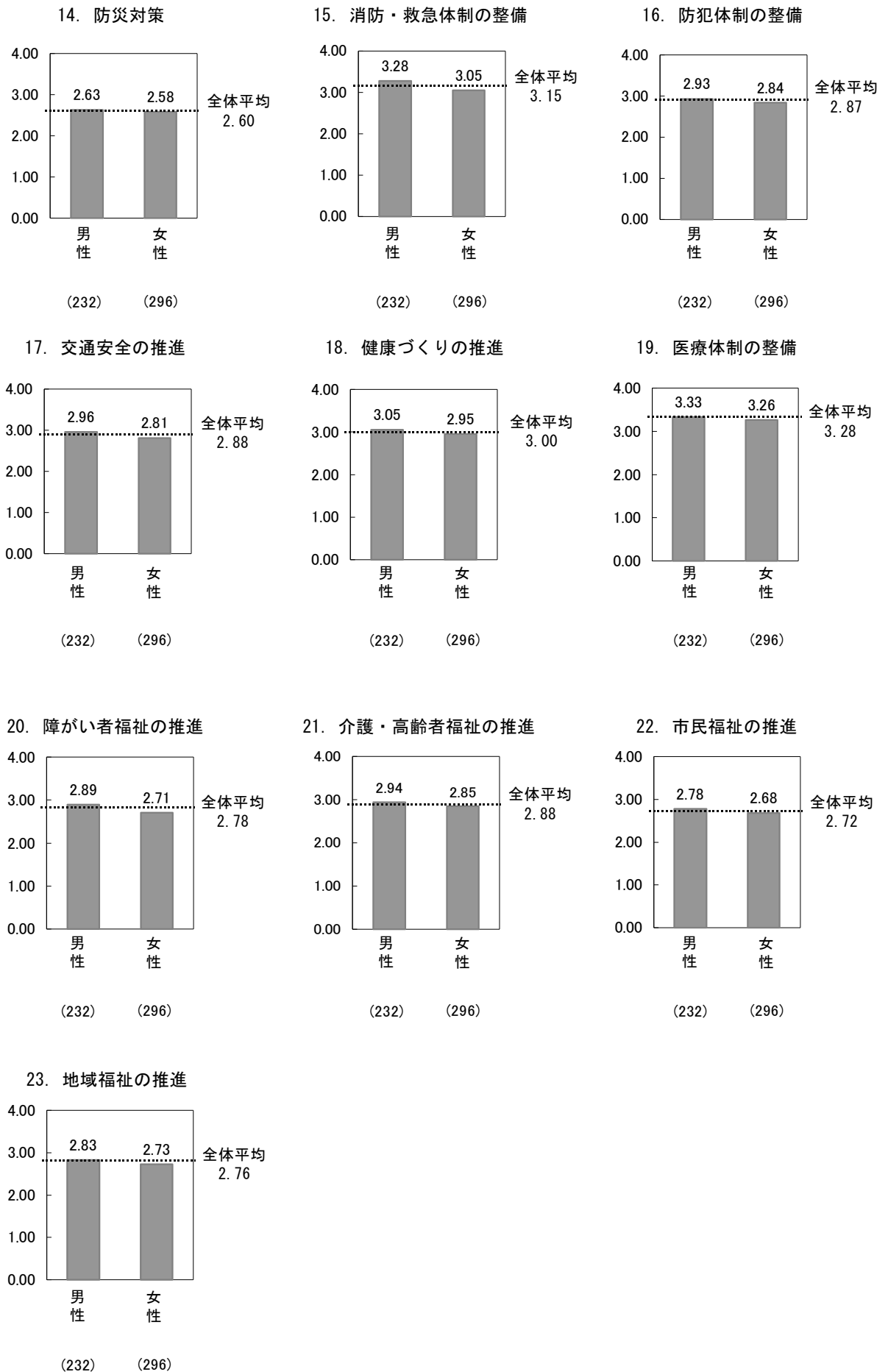
年代別で見ると、他の年代に比べ20歳代以下で比較的満足度が高く、30歳代から50歳代で比較的満足度が低い傾向がみられます。

居住地域別で見ると、他の居住地域に比べ太田、加茂野、下米田・牧野で全体に比べ比較的満足度が低い傾向がみられます。

【指標ごとの満足度】

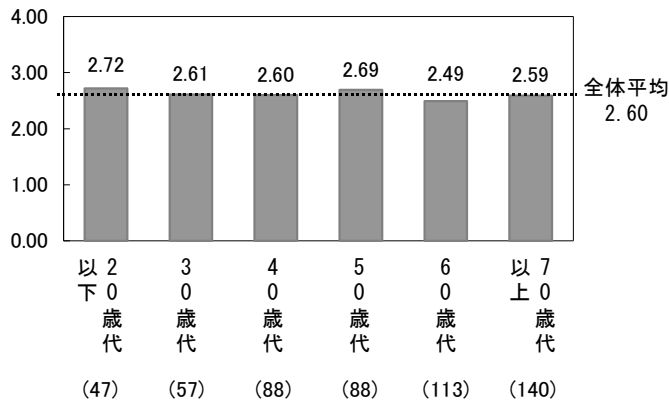


【性別】

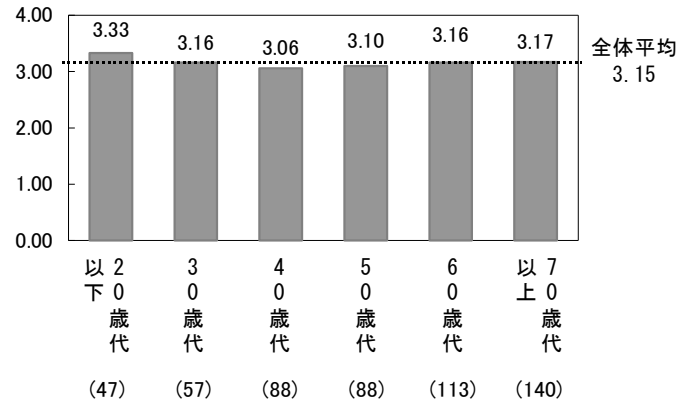


【年代別】

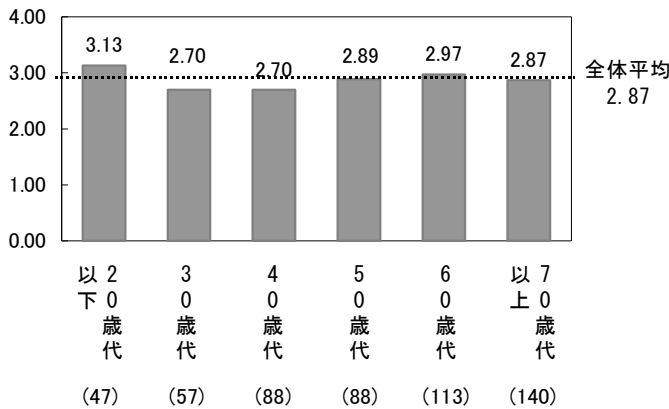
14. 防災対策



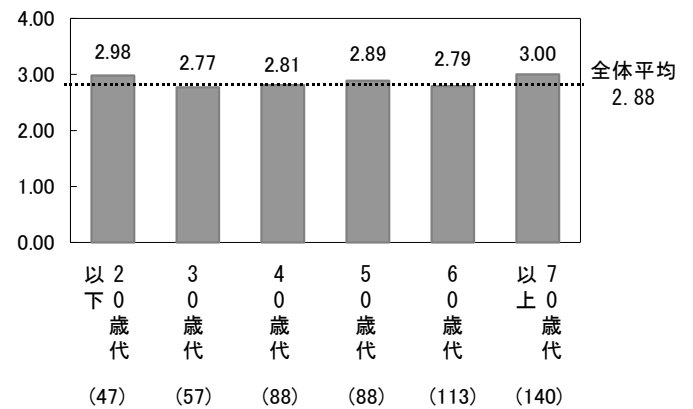
15. 消防・救急体制の整備



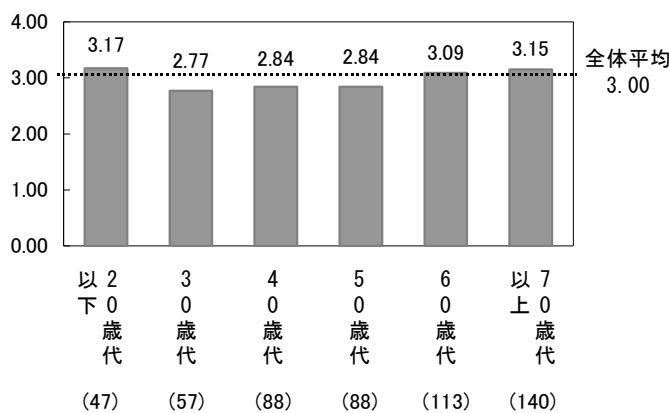
16. 防犯体制の整備



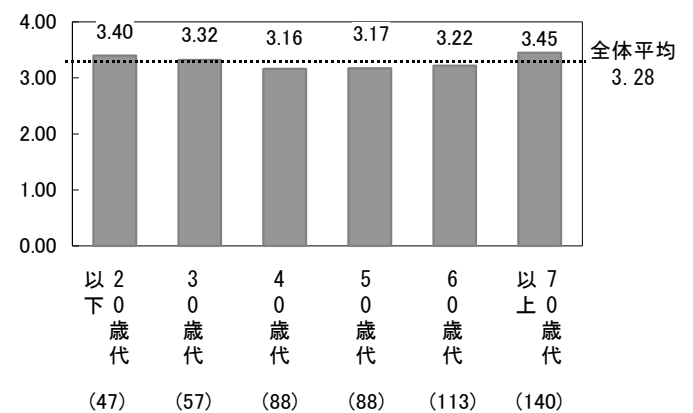
17. 交通安全の推進



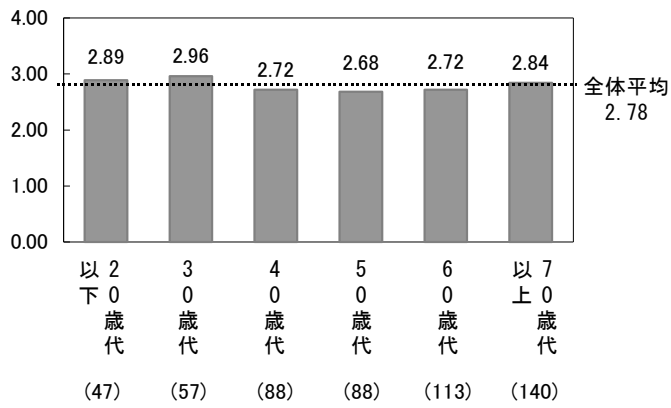
18. 健康づくりの推進



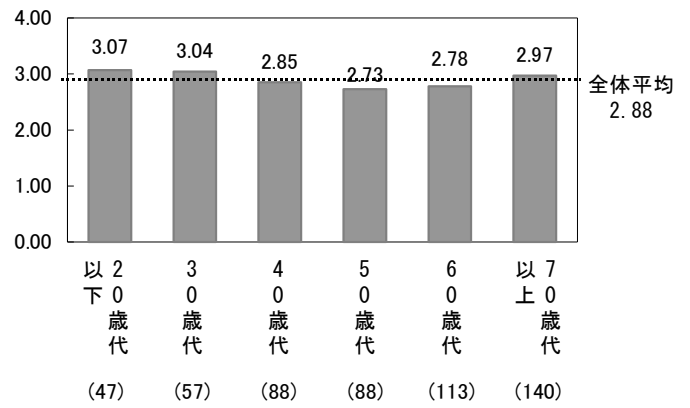
19. 医療体制の整備



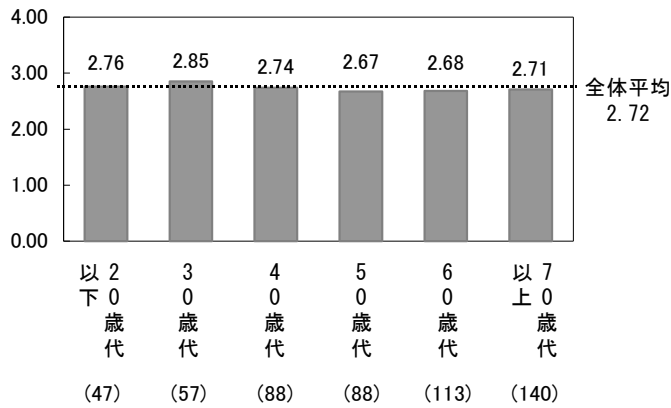
20. 障がい者福祉の推進



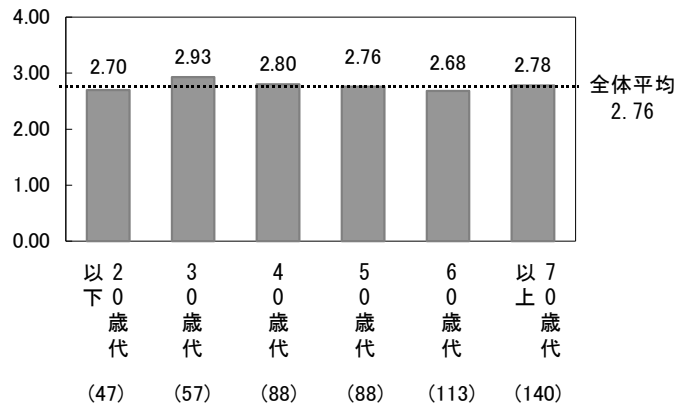
21. 介護・高齢者福祉の推進



22. 市民福祉の推進

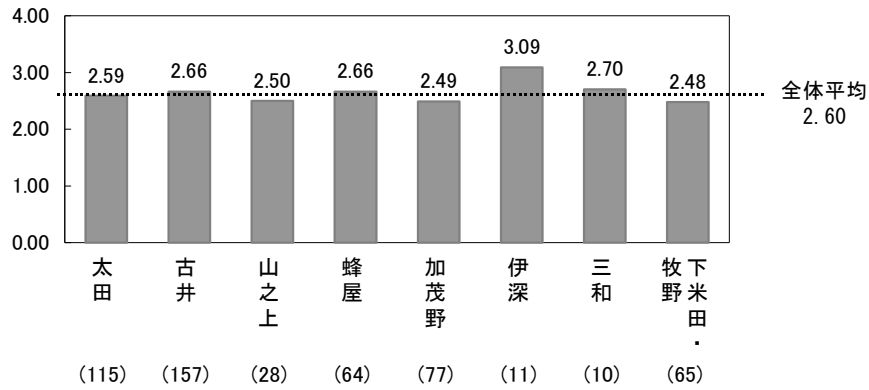


23. 地域福祉の推進

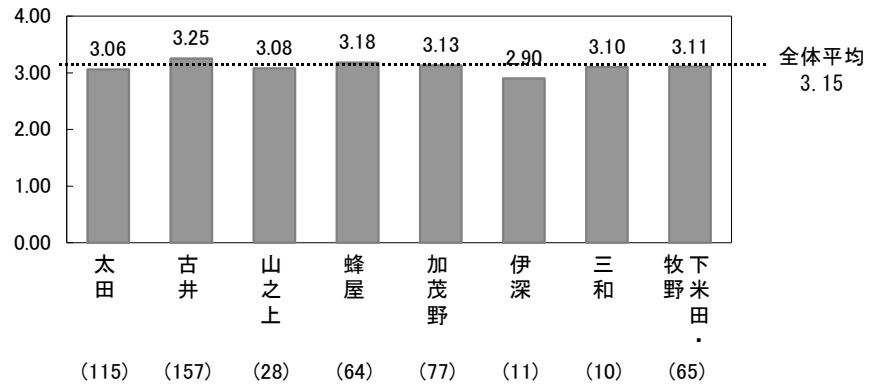


【居住地域別】

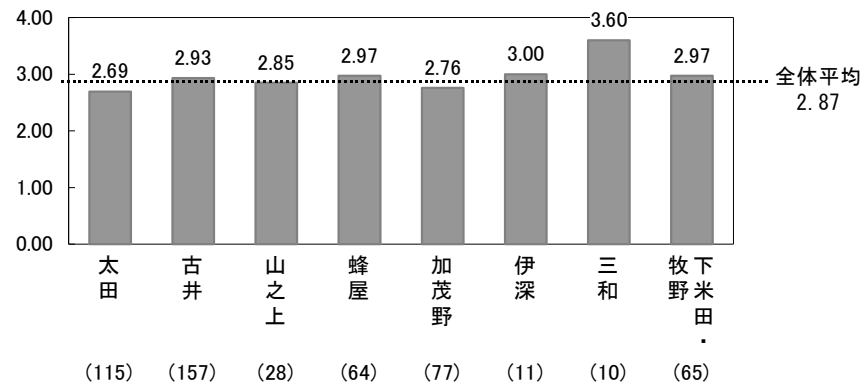
14. 防災対策



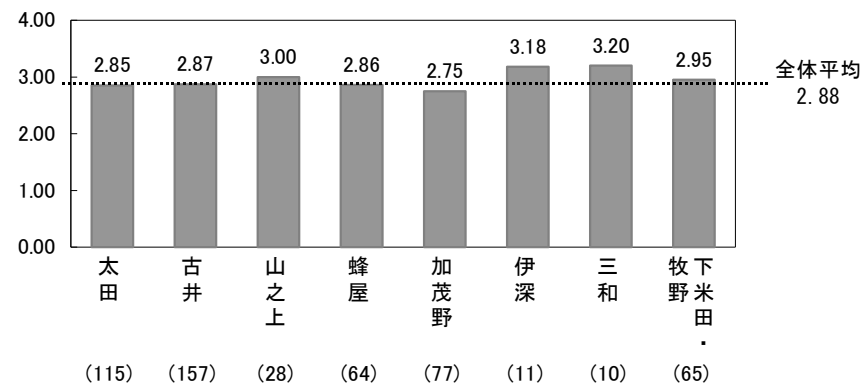
15. 消防・救急体制の整備



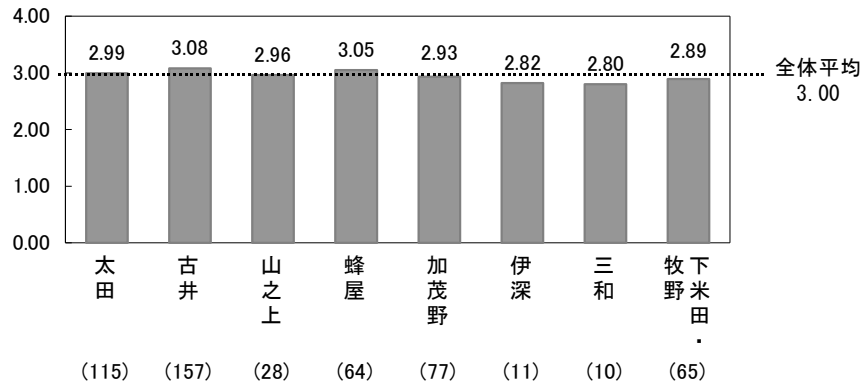
16. 防犯体制の整備



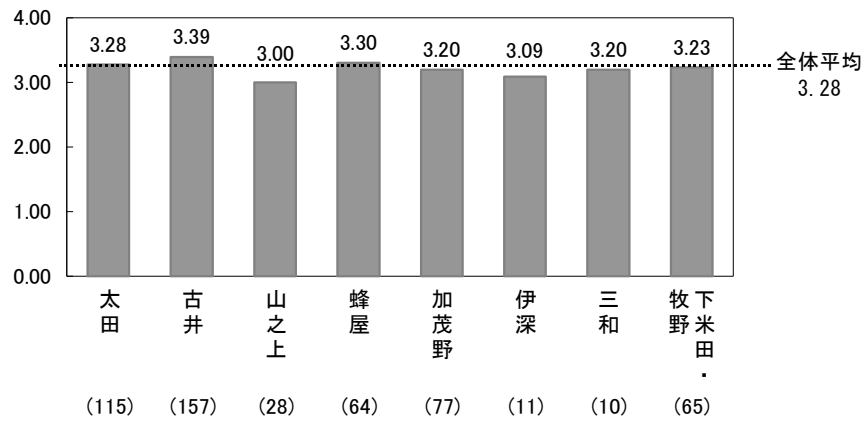
17. 交通安全の推進



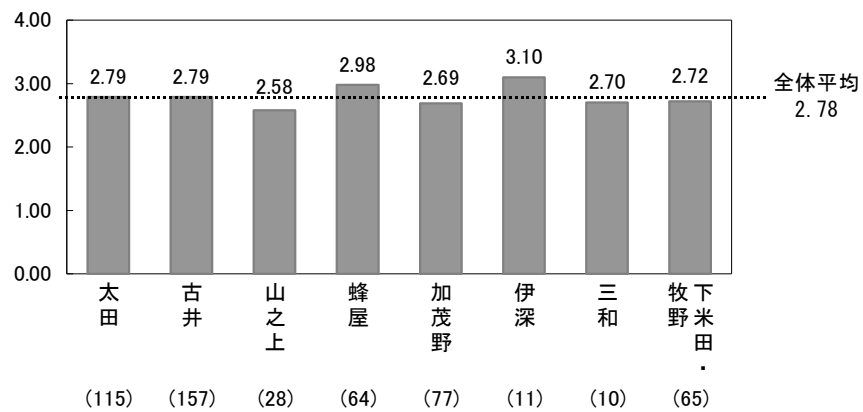
18. 健康づくりの推進



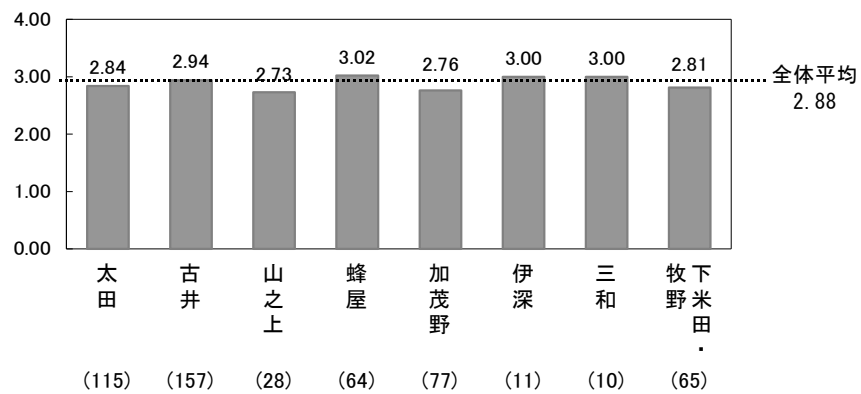
19. 医療体制の整備



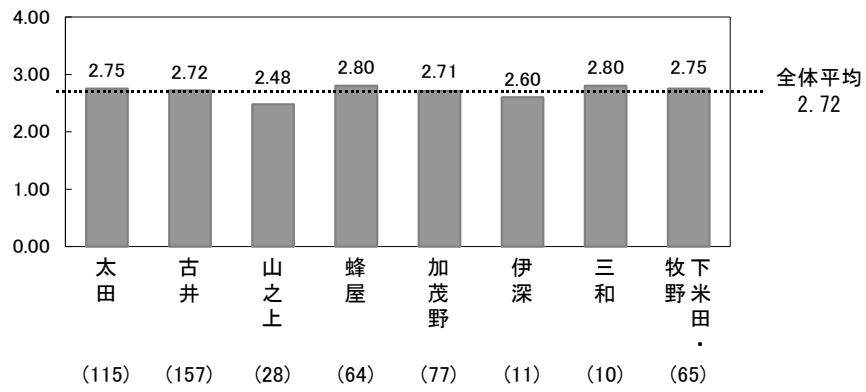
20. 障がい者福祉の推進



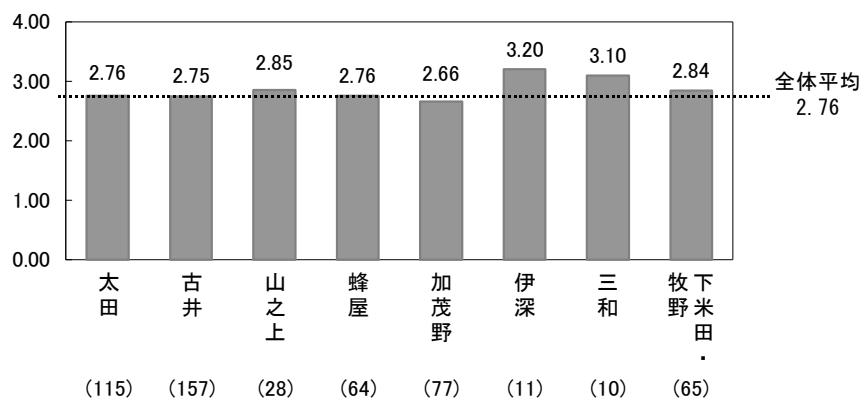
21. 介護・高齢者福祉の推進



## 22. 市民福祉の推進



## 23. 地域福祉の推進



**基本目標  
3**
**仲良くの「まる」**
**■快適でこちよく定住できるまち■**

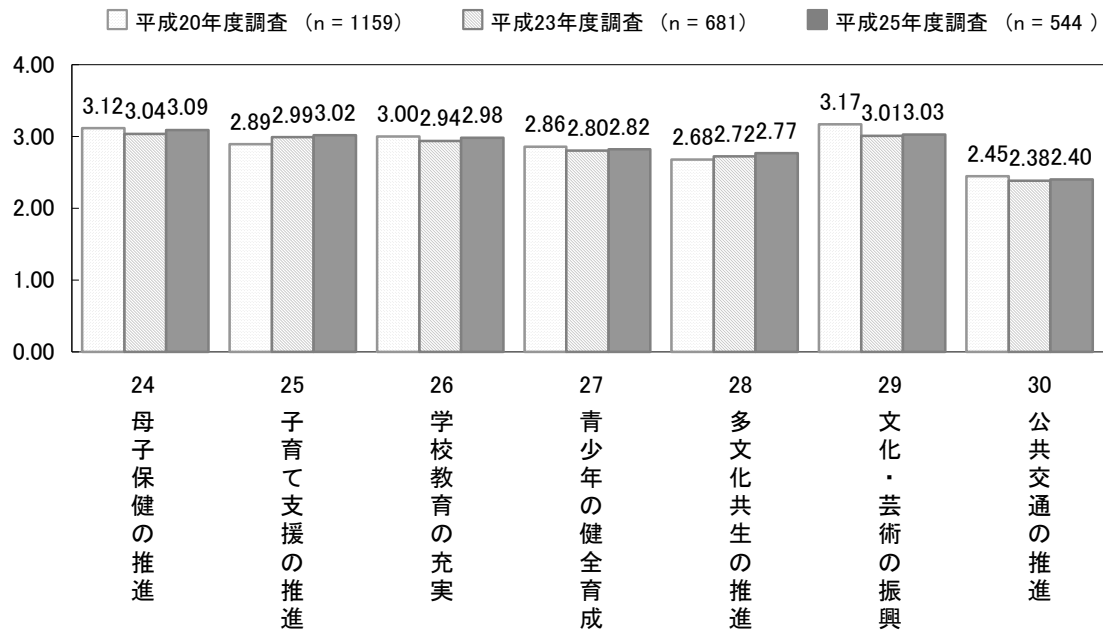
基本目標3では、「母子保健の推進」が3.09、「文化・芸術の振興」が3.03、「子育て支援の推進」が3.02と他の項目より高い満足度を示しています。

前回調査と比較すると、すべての項目で満足度が増加しています。

性別でみると、「母子保健の推進」「文化・芸術の振興」で男性に比べ女性の満足度が高くなっています。

年代別でみると、他の年代に比べ20歳代以下、30歳代で比較的満足度が高く、50歳代、60歳代では比較的満足度が低い傾向がみられます。

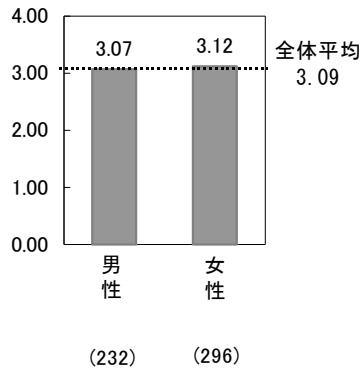
居住地域別でみると、他の居住地域に比べ山之上で比較的満足度が低い傾向がみられます。

**【指標ごとの満足度】**


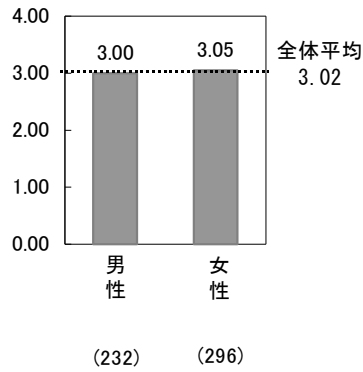


【性別】

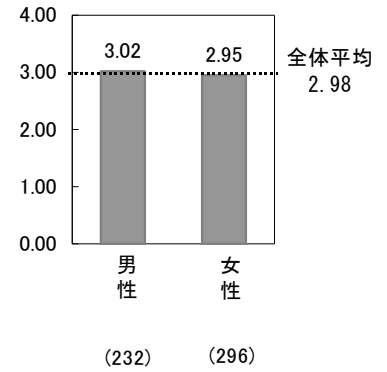
24. 母子保健の推進



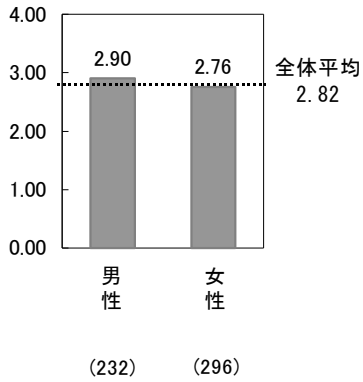
25. 子育て支援の推進



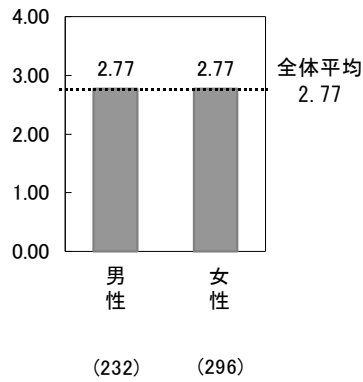
26. 学校教育の充実



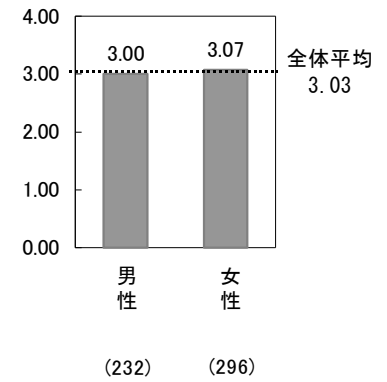
27. 青少年の健全育成



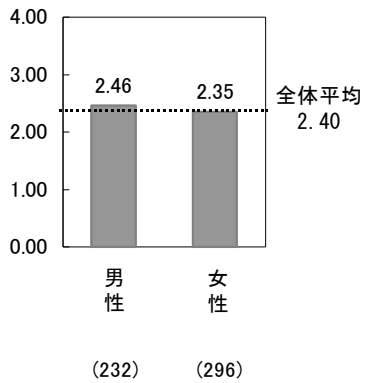
28. 多文化共生の推進



29. 文化・芸術の振興

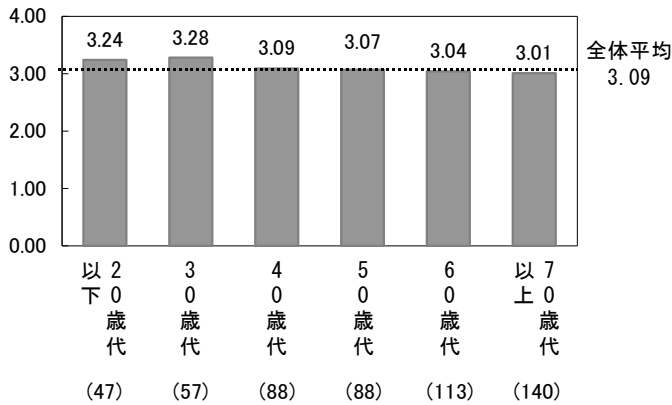


30. 公共交通の推進

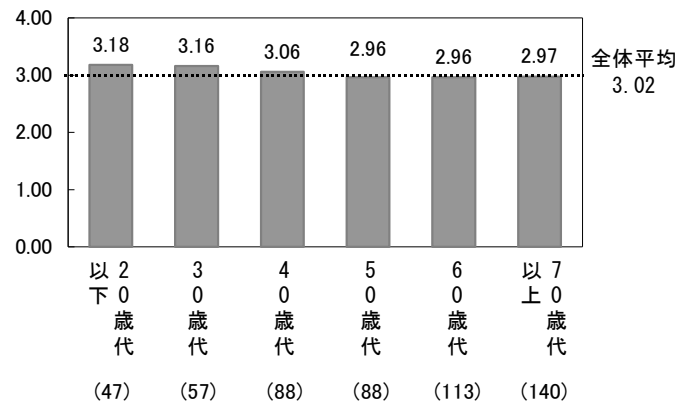


【年代別】

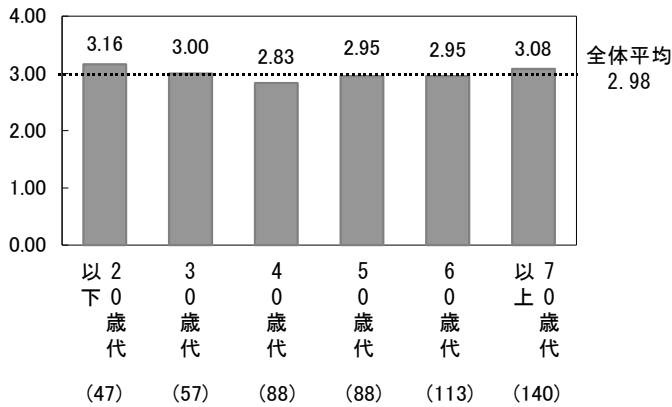
24. 母子保健の推進



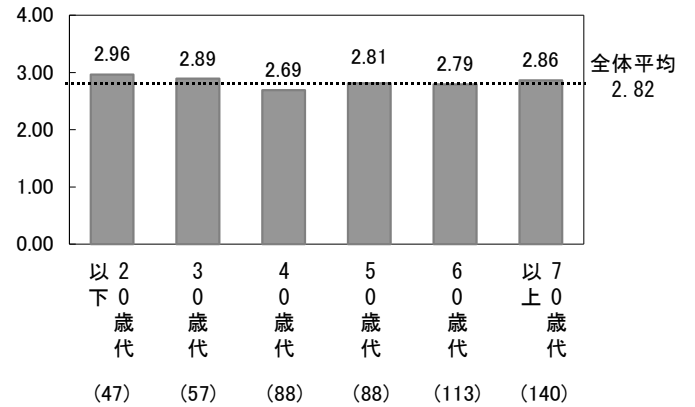
25. 子育て支援の推進



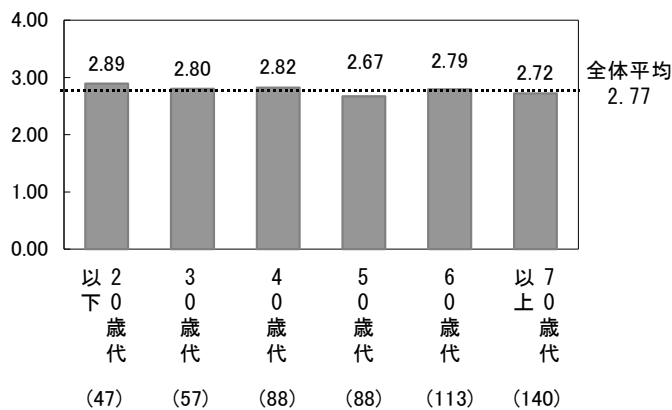
26. 学校教育の充実



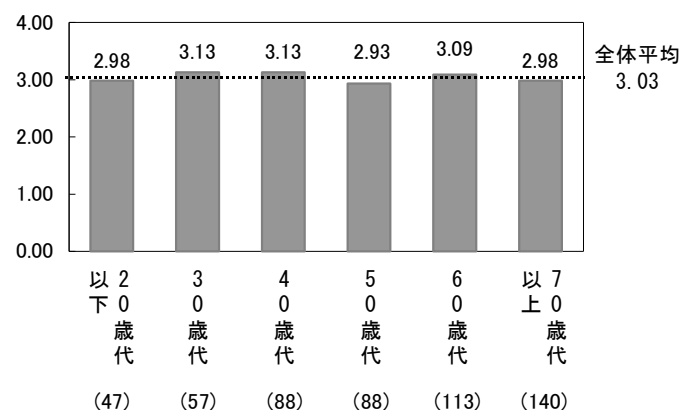
27. 青少年の健全育成



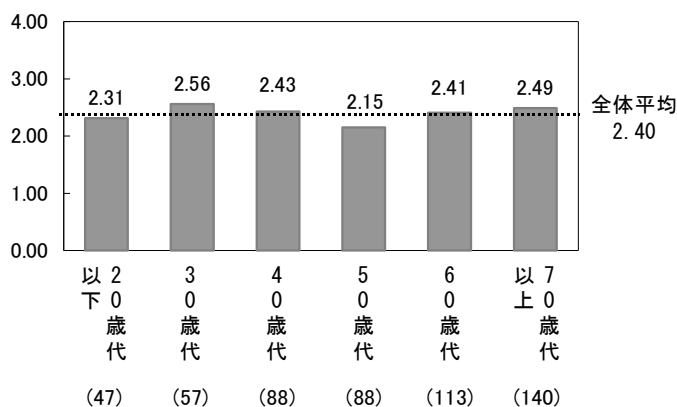
28. 多文化共生の推進



29. 文化・芸術の振興

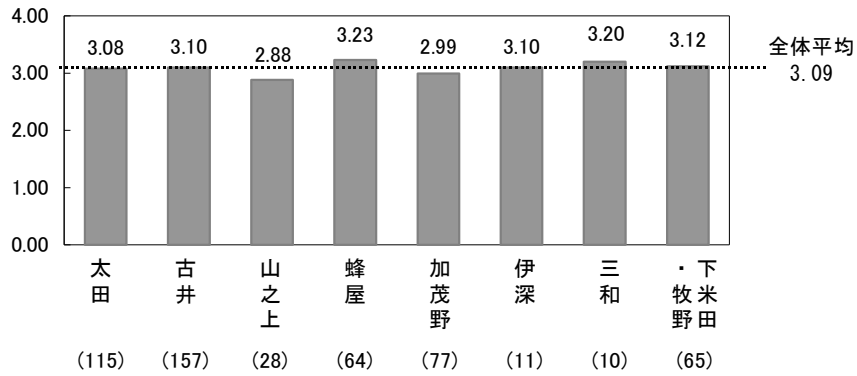


30. 公共交通の推進

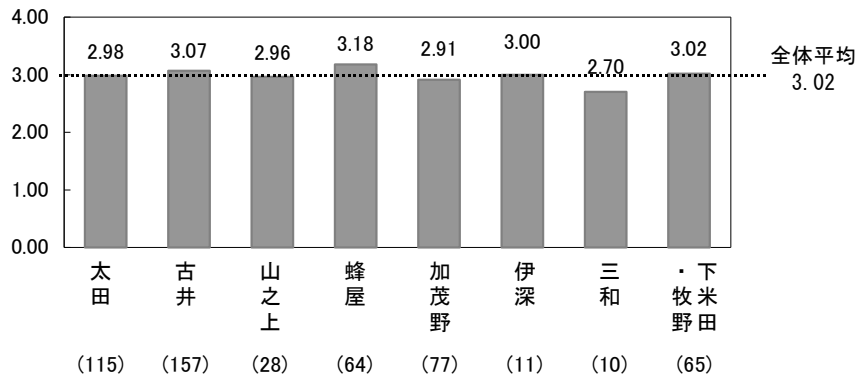


【居住地域別】

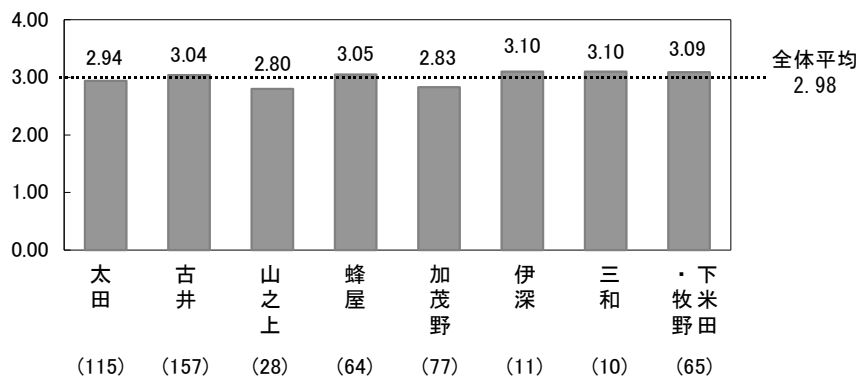
24. 母子保健の推進



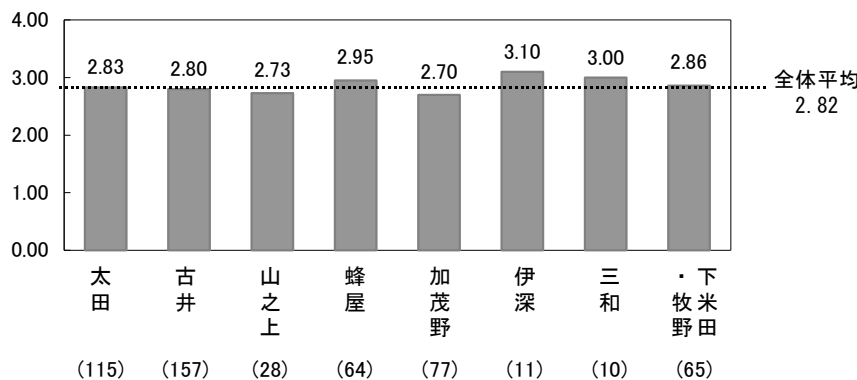
25. 子育て支援の推進



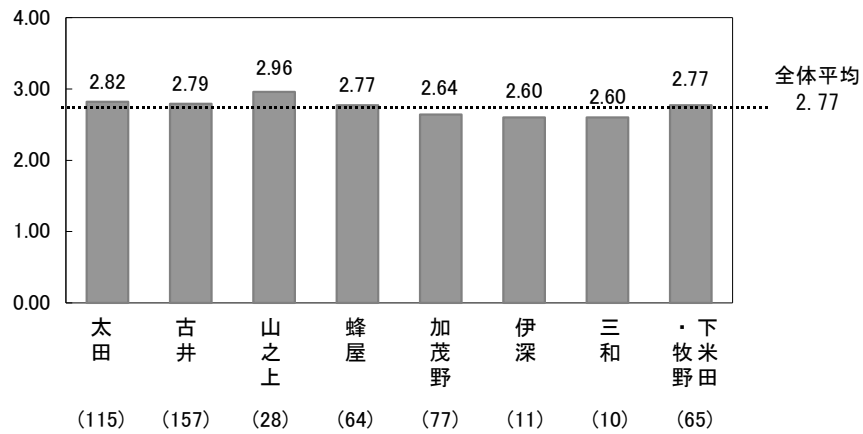
26. 学校教育の充実



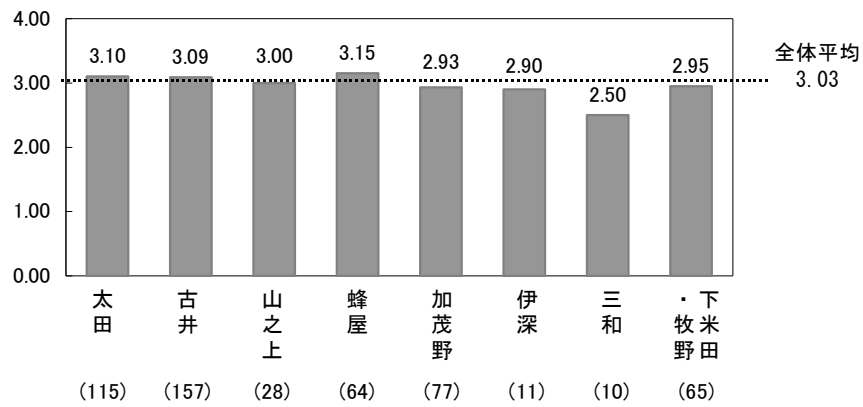
27. 青少年の健全育成



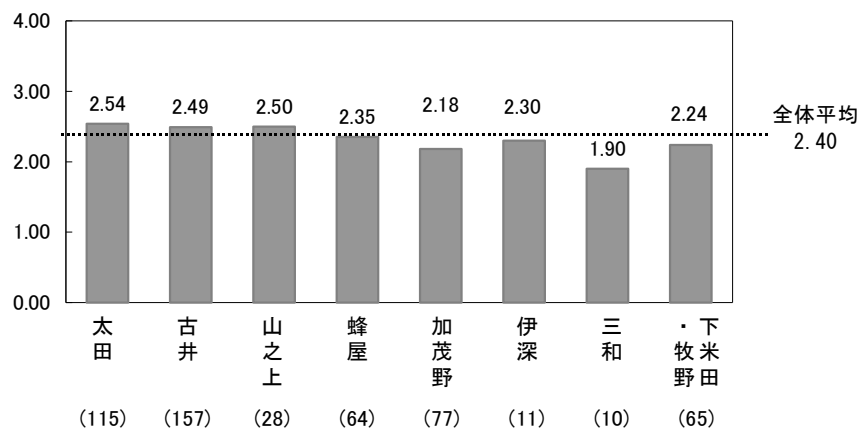
28. 多文化共生の推進



29. 文化・芸術の振興



30. 公共交通の推進



基本目標  
**4**

きれいの「まる」

■美しい風景が残るまち■

基本目標4では、「ごみの減量、省エネ、リサイクル対策」が3.19と他の項目より高い満足度を示しています。

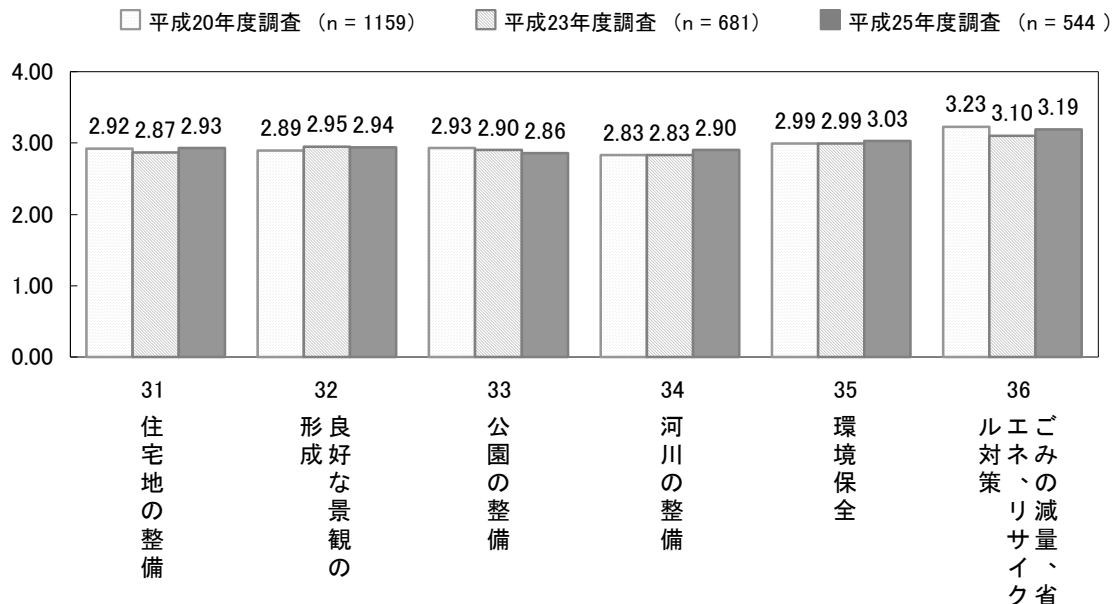
前回調査と比較すると、前回に比べ「公園の整備」で満足度が減少しています。

性別でみると、6項目中4項目で女性に比べ男性のほうがやや満足度が高い傾向がみられます。

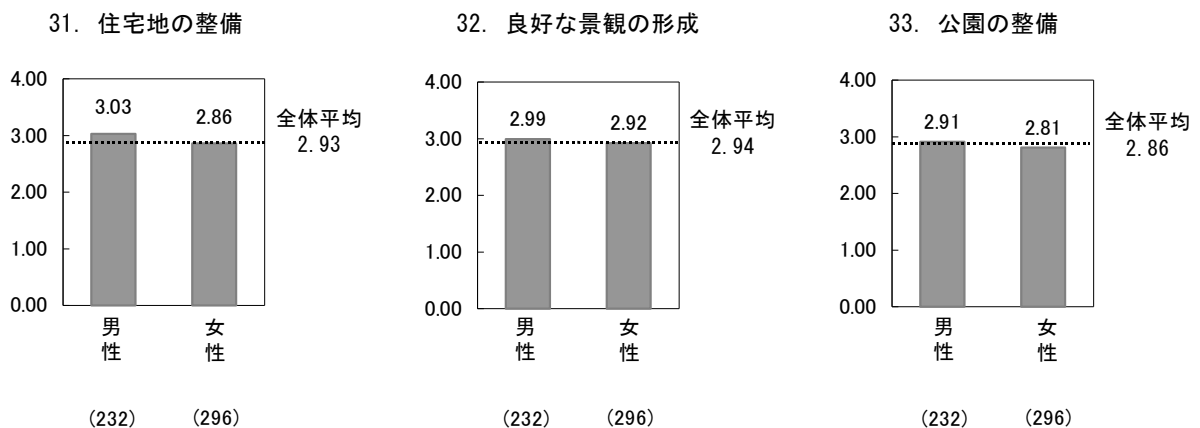
年代別でみると、他の年代に比べ20歳代以下で比較的満足度が高く、30歳代では比較的満足度が低い傾向がみられます。

居住地域別でみると、他の居住地域に比べ古井、三和で比較的満足度が高く、加茂野、伊深、下米田・牧野では比較的満足度が低い傾向がみられます。

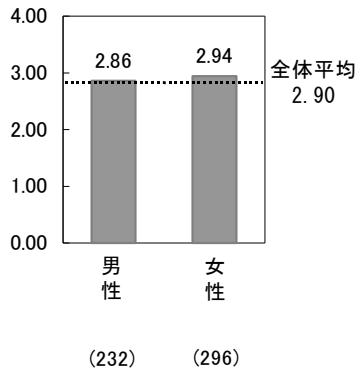
【指標ごとの満足度】



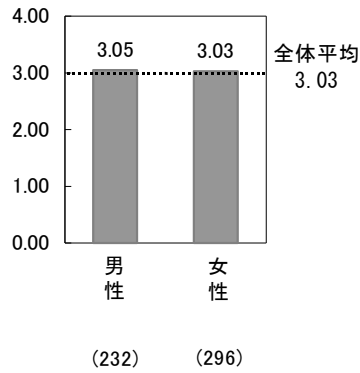
【性別】



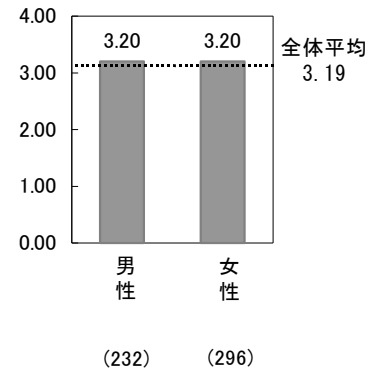
34. 河川の整備



35. 環境保全

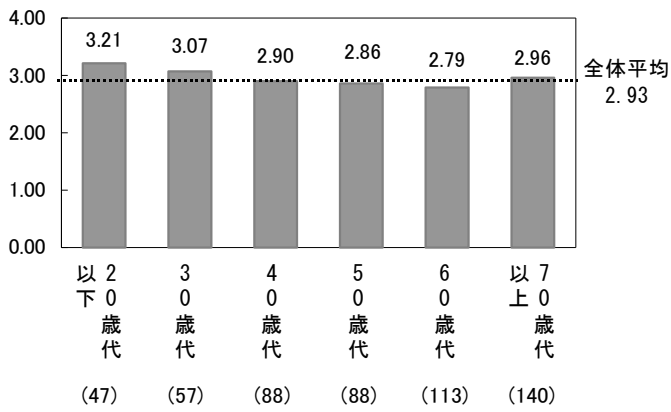


36. ごみの減量、省エネ、リサイクル対策

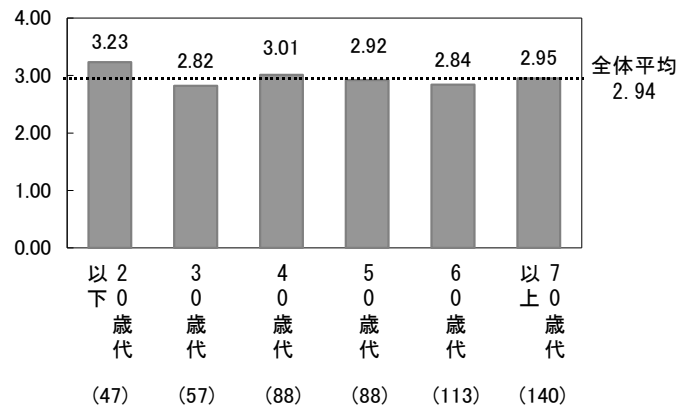


【年代別】

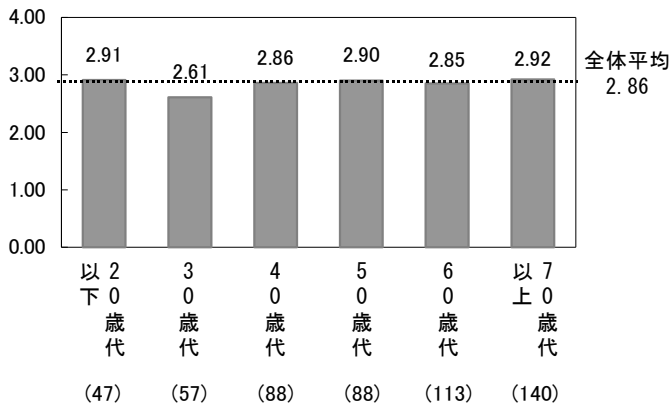
31. 住宅地の整備



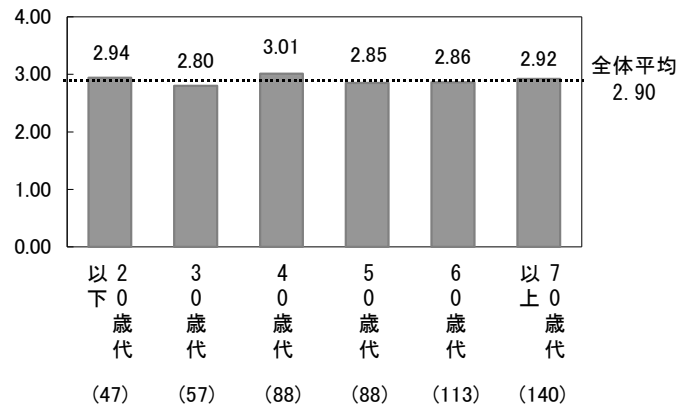
32. 良好な景観の形成



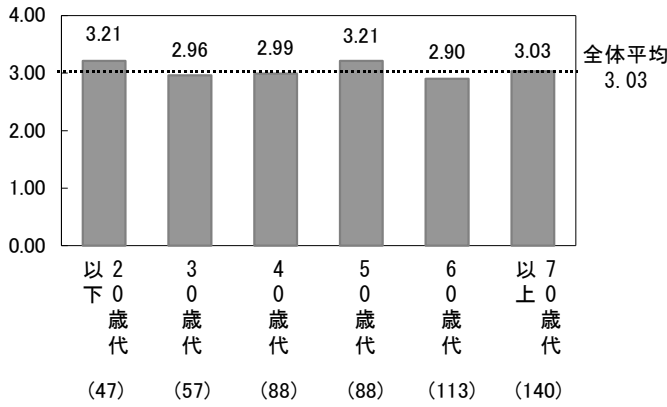
33. 公園の整備



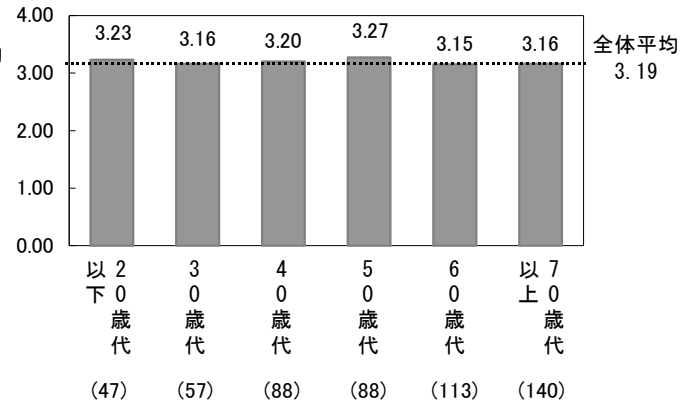
34. 河川の整備



35. 環境保全

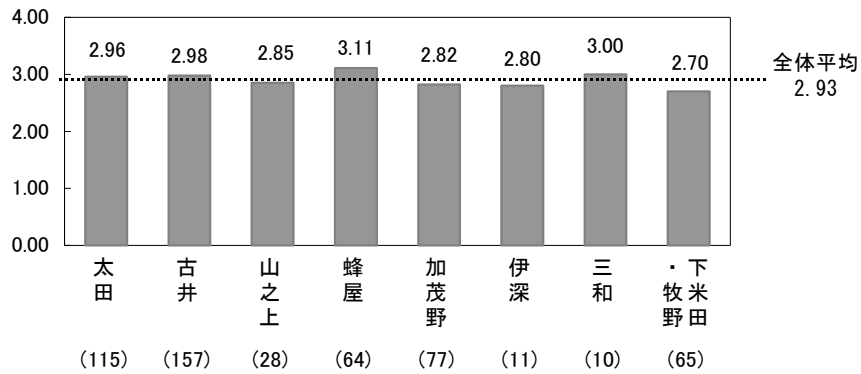


36. ごみの減量、省エネ、リサイクル対策

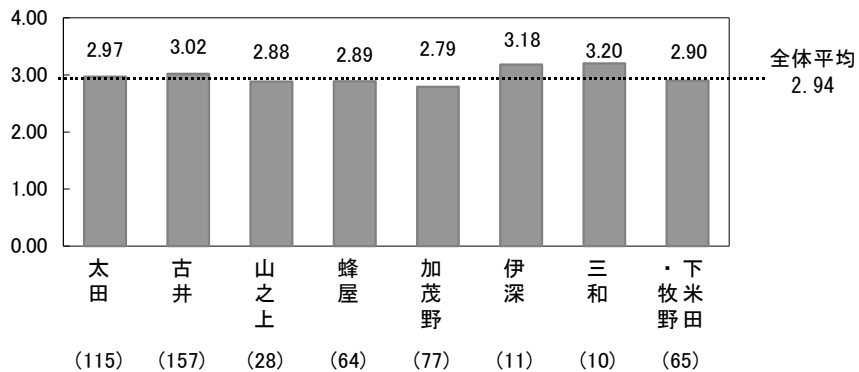


【居住地域別】

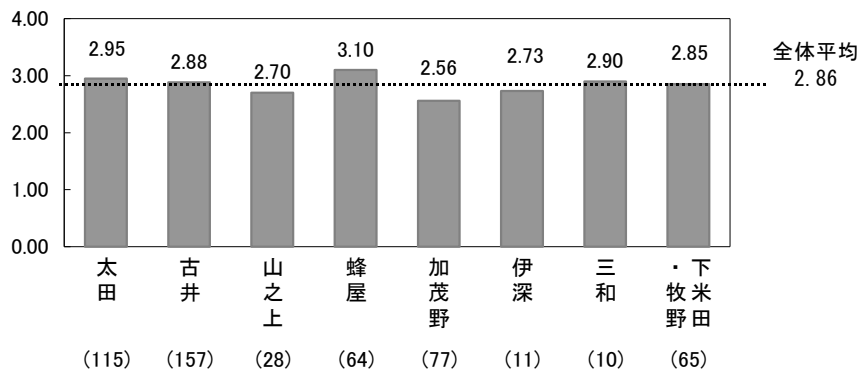
31. 住宅地の整備



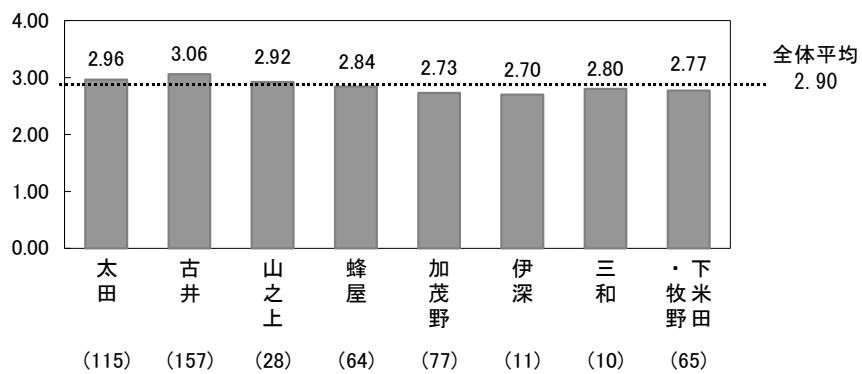
32. 良好な景観の形成



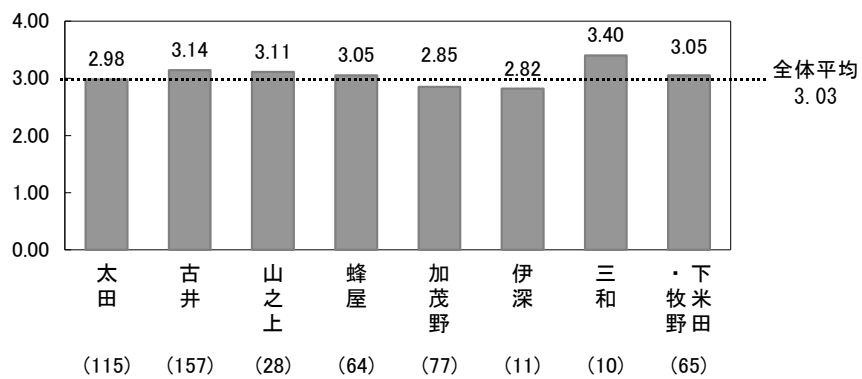
33. 公園の整備



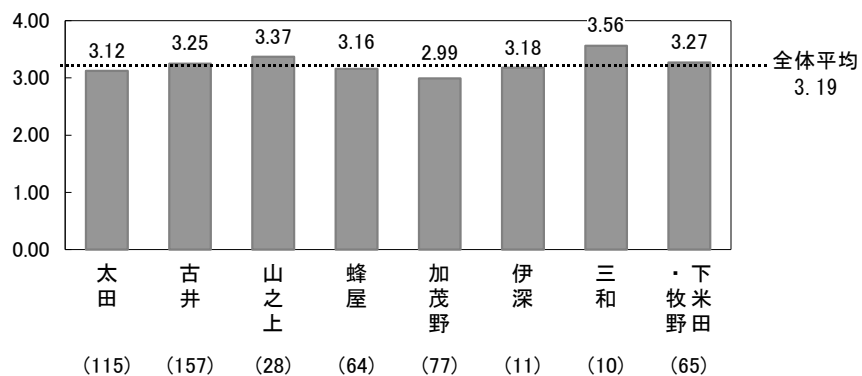
34. 河川の整備



35. 環境保全



36. ごみの減量、省エネ、  
リサイクル対策





## 市役所の経営方針

市役所の経営方針では、「行政サービスの向上」が3.12と他の項目より高い満足度を示しています。

前回調査と比較すると、前回に比べ「健全な行財政運営」で満足度が増加しています。

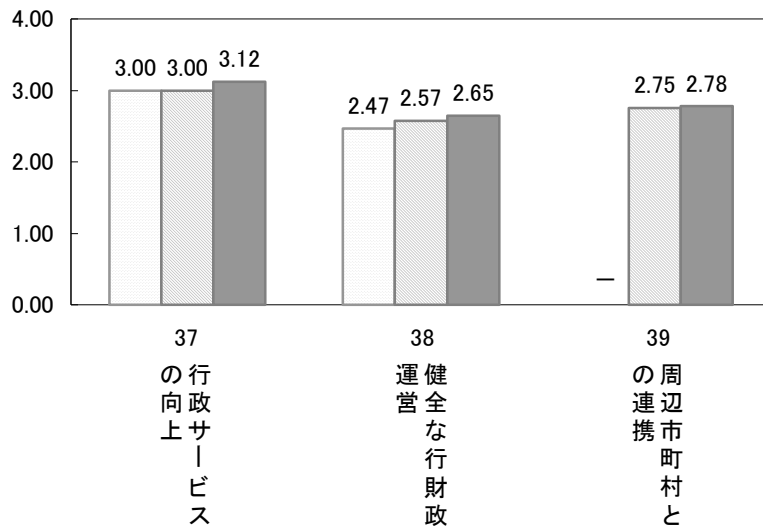
性別でみると、3項目中2項目で女性に比べ男性のほうがやや満足度が高い傾向がみられます。

年代別でみると、他の年代に比べ20歳代以下、30歳代、70歳代以上で比較的満足度が高い傾向がみられます。

居住地域別でみると、他の地域に比べ三和で比較的満足度が高く、太田、加茂野、伊深では比較的満足度が低い傾向がみられます。

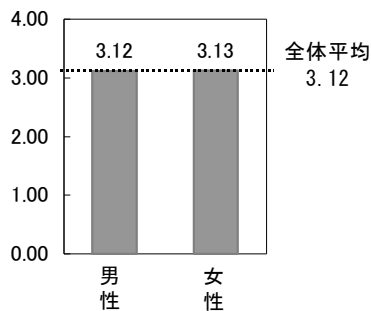
### 【指標ごとの満足度】

□ 平成20年度調査 (n = 1159)    ▨ 平成23年度調査 (n = 681)    ■ 平成25年度調査 (n = 544)



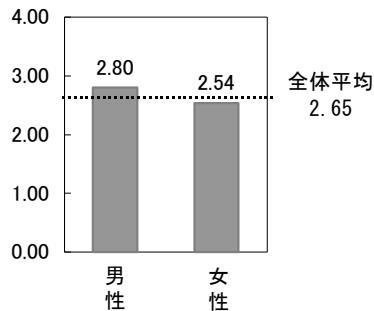
### 【性別】

37. 行政サービスの向上



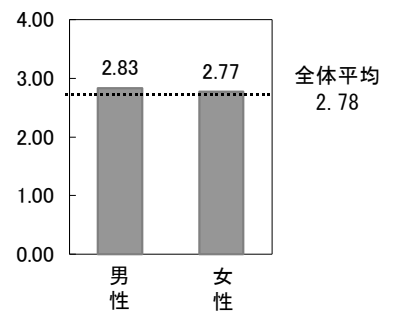
(232) (296)

38. 健全な行財政運営



(232) (296)

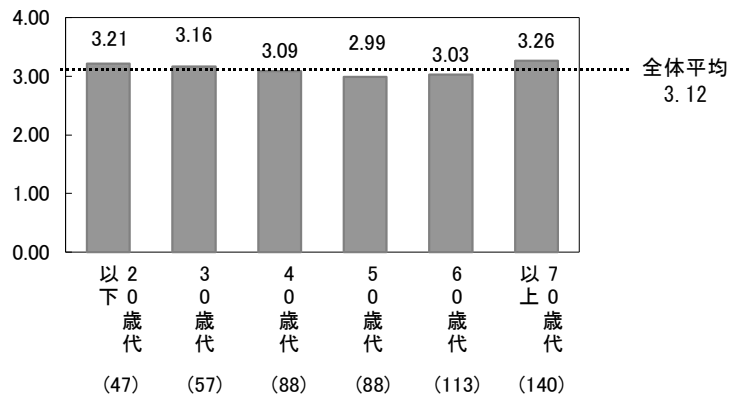
39. 周辺市町村との連携



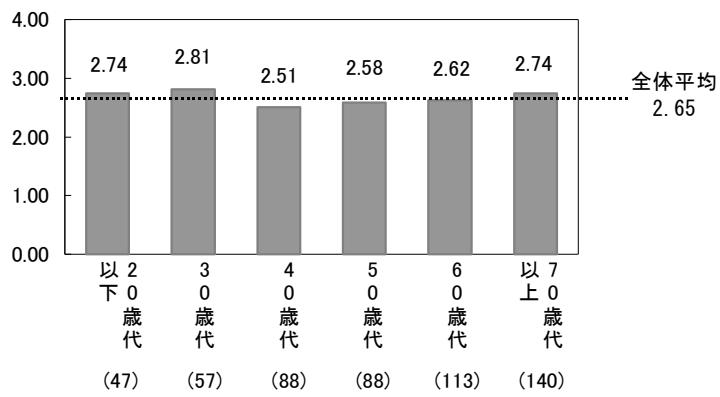
(232) (296)

【年代別】

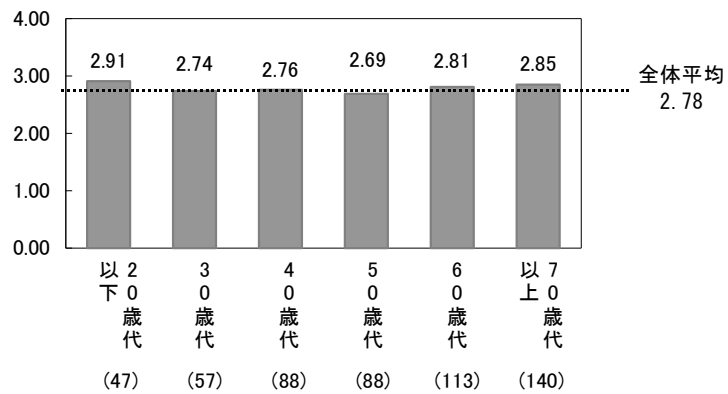
37. 行政サービスの向上



38. 健全な行財政運営

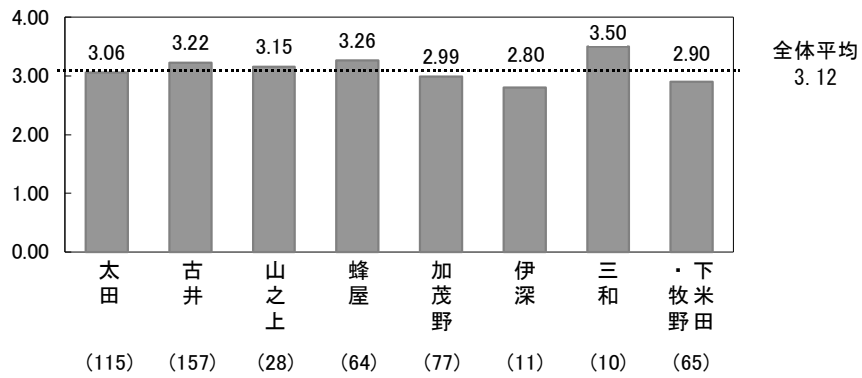


39. 周辺市町村との連携

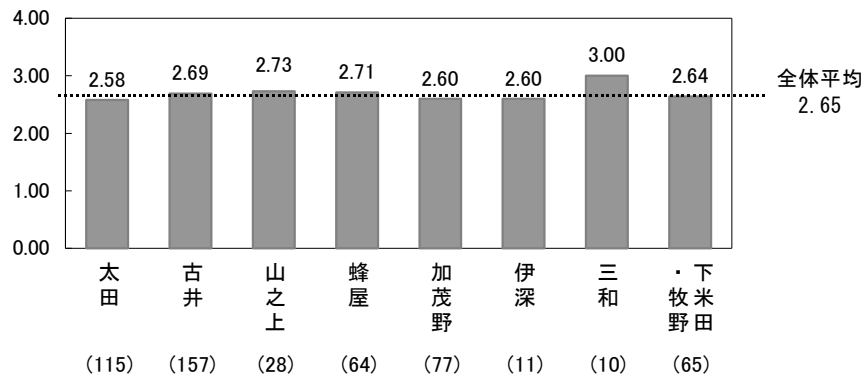


【居住地域別】

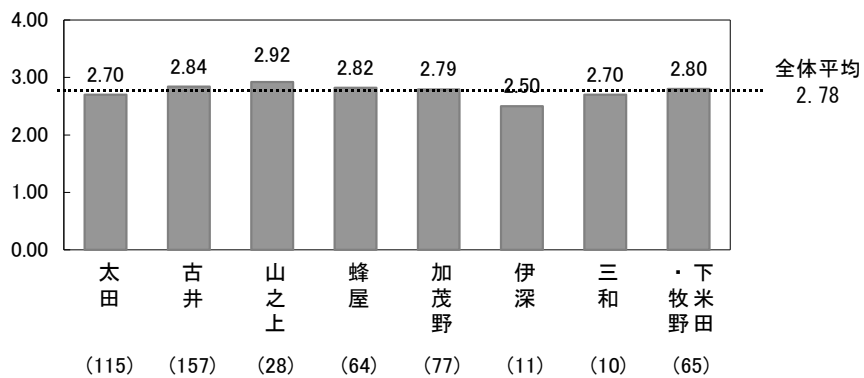
37. 行政サービスの向上



38. 健全な行財政運営



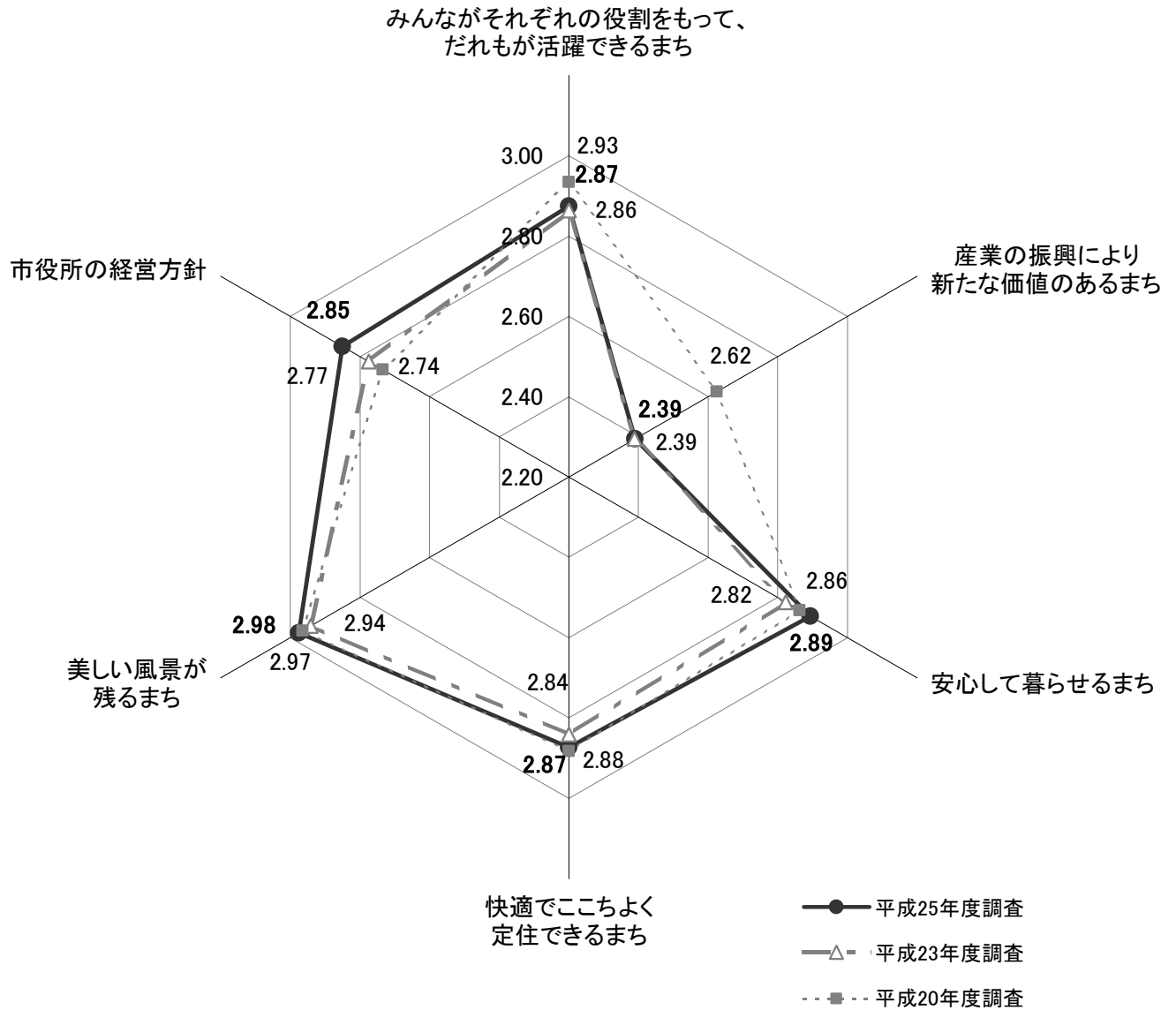
39. 周辺市町村との連携



■目標ごとの総合評価■

目標ごとの平均点を表すと、以下のようになります。前回調査と同様に、「美しい風景が残るまち」が2.98と最も高くなっています。一方、「産業の振興により新たな価値のあるまち」が他の分野に比べ2.39と低くなっています。

前回調査と比較すると「安心して暮らせるまち」「市役所の経営方針」が増加傾向にあります。



※平成20年度調査の分野と、平成23年度調査の目標との整合性をもたせました。

■ 今後、特に期待する取り組みについて ■

「労働環境の整備」の割合が n = 544  
 16.9%と最も高く、次いで「美濃加茂ブランドの創造」の割合が16.5%、  
 「介護・高齢者福祉の推進」の割合が14.2%となっています。



【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ 20 歳代で「生涯学習の推進」「美濃加茂ブランドの創造」「市街地の整備」の割合が高くなっています。また、30 歳代で「労働環境の整備」「防犯体制の整備」「母子保健の推進」「子育て支援の推進」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	市の情報の発信	市政への市民 意見の反映	生涯学習の推進	スポーツ活動 の推進	市民と市で協働 のまちづくり	市民の自治意 識の高揚	美濃加茂ブラ ンドの創造	労働環境の整備	商業の振興	工業の振興	市街地の整備	農林業の振興	観光の振興	
年代別	10 歳代	6	-	33.3	-	-	-	-	16.7	16.7	-	-	-	-	
	20 歳代	41	9.8	14.6	19.5	12.2	7.3	7.3	36.6	24.4	17.1	14.6	19.5	12.2	14.6
	30 歳代	57	10.5	19.3	14.0	10.5	7.0	7.0	21.1	35.1	8.8	8.8	12.3	8.8	14.0
	40 歳代	88	6.8	10.2	10.2	10.2	4.5	5.7	11.4	25.0	9.1	9.1	12.5	3.4	3.4
	50 歳代	88	2.3	8.0	10.2	10.2	10.2	6.8	19.3	17.0	6.8	9.1	5.7	3.4	6.8
	60 歳代	113	6.2	16.8	5.3	5.3	7.1	12.4	18.6	13.3	8.0	8.0	8.8	6.2	9.7
	70 歳代	94	3.2	12.8	7.4	5.3	8.5	6.4	12.8	7.4	6.4	5.3	5.3	6.4	5.3
	80 歳代以上	46	2.2	4.3	-	-	2.2	-	4.3	2.2	-	2.2	4.3	-	-

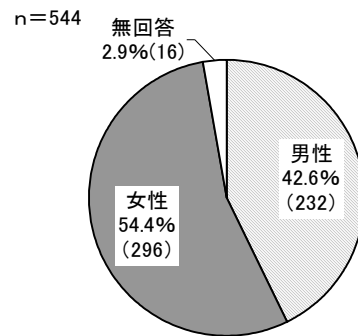
区分	防災対策 の整備	消防・救急体制 の整備	防犯体制の整備	交通安全の推進	健康づくりの 推進	医療体制の整備	障がい者福祉 の推進	介護・高齢者福 祉の推進	市民福祉の推進	地域福祉の推進	母子保健の推進	子育て支援の 推進	学校教育の充実	青少年の健全 育成	
年代別	10 歳代	16.7	-	-	16.7	-	-	16.7	-	-	-	16.7	16.7	-	
	20 歳代	9.8	2.4	9.8	9.8	2.4	12.2	2.4	4.9	9.8	12.2	9.8	12.2	9.8	4.9
	30 歳代	15.8	14.0	22.8	7.0	1.8	14.0	10.5	15.8	14.0	8.8	15.8	28.1	15.8	8.8
	40 歳代	14.8	8.0	17.0	9.1	4.5	15.9	6.8	12.5	5.7	9.1	2.3	6.8	17.0	3.4
	50 歳代	6.8	2.3	8.0	5.7	2.3	6.8	3.4	19.3	4.5	10.2	4.5	9.1	11.4	4.5
	60 歳代	7.1	5.3	11.5	8.0	3.5	9.7	2.7	19.5	2.7	8.0	7.1	15.0	8.8	6.2
	70 歳代	8.5	5.3	10.6	5.3	5.3	4.3	4.3	10.6	3.2	9.6	3.2	9.6	5.3	3.2
	80 歳代以上	6.5	2.2	6.5	2.2	-	4.3	-	8.7	6.5	-	-	4.3	-	4.3

区分	多文化共生の 推進	文化・芸術の 振興	公共交通の推進	住宅地の整備	形成 良好な景観の	公園の整備	河川の整備	環境保全	ごみの減量、省エ ネ、リサイクル対策	行政サービスの 向上	健全な行財政 運営	周辺市町村と の連携	無回答	
年代別	10 歳代	-	-	-	16.7	-	-	-	16.7	16.7	16.7	-	66.7	
	20 歳代	7.3	2.4	7.3	2.4	7.3	9.8	4.9	7.3	4.9	7.3	4.9	39.0	
	30 歳代	3.5	3.5	15.8	5.3	12.3	21.1	8.8	3.5	8.8	7.0	21.1	5.3	31.6
	40 歳代	4.5	2.3	8.0	1.1	3.4	5.7	4.5	5.7	8.0	5.7	17.0	1.1	51.1
	50 歳代	5.7	4.5	13.6	6.8	5.7	9.1	4.5	6.8	5.7	4.5	8.0	3.4	47.7
	60 歳代	2.7	2.7	8.0	4.4	4.4	6.2	2.7	10.6	9.7	7.1	10.6	5.3	54.0
	70 歳代	2.1	5.3	8.5	4.3	7.4	5.3	8.5	4.3	3.2	6.4	10.6	5.3	68.1
	80 歳代以上	-	-	-	-	2.2	2.2	-	2.2	4.3	-	-	2.2	89.1

### 3 基本属性

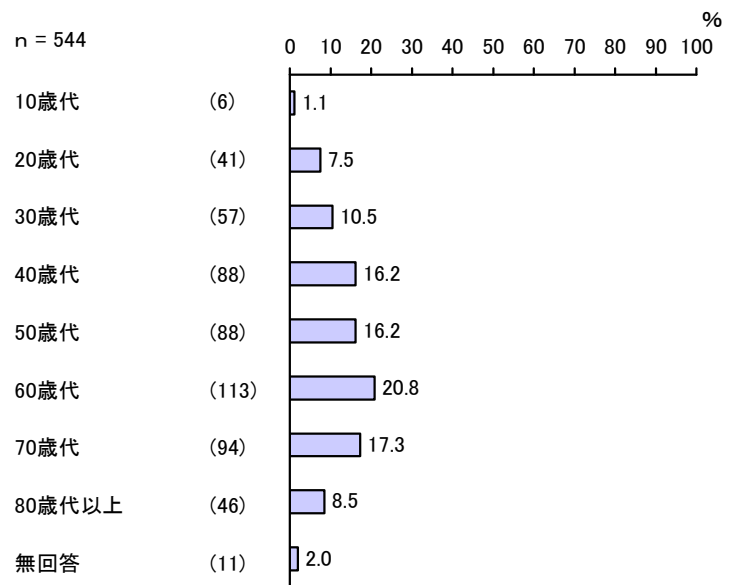
#### 問3 性別

「男性」の割合が42.6%、「女性」の割合が54.4%となっています。



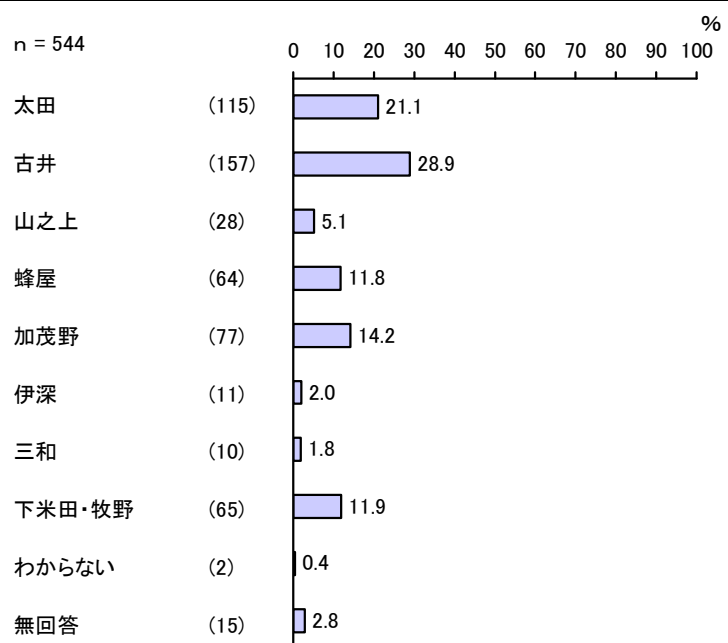
#### 問4 年代

「60歳代」の割合が20.8%と最も高く、次いで「70歳代」の割合が17.3%、「40歳代」、「50歳代」の割合が16.2%となっています。



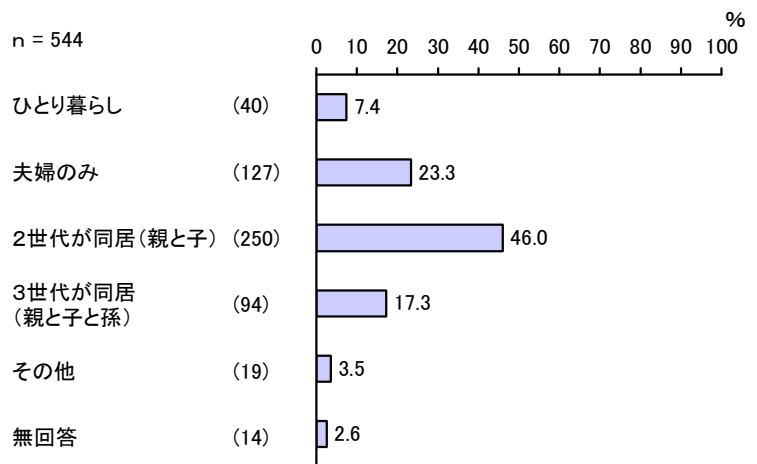
#### 問5 居住地域

「古井」の割合が28.9%と最も高く、次いで「太田」の割合が21.1%、「加茂野」の割合が14.2%となっています。



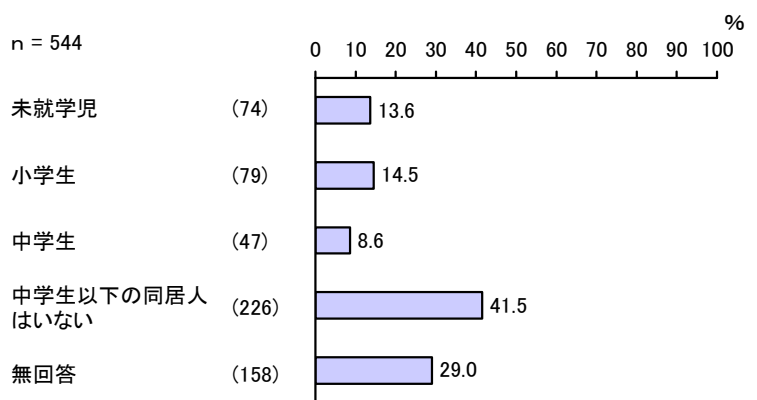
## 問6 家族構成

「2世代が同居（親と子）」の割合が46.0%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が23.3%、「3世代が同居（親と子と孫）」の割合が17.3%となっています。



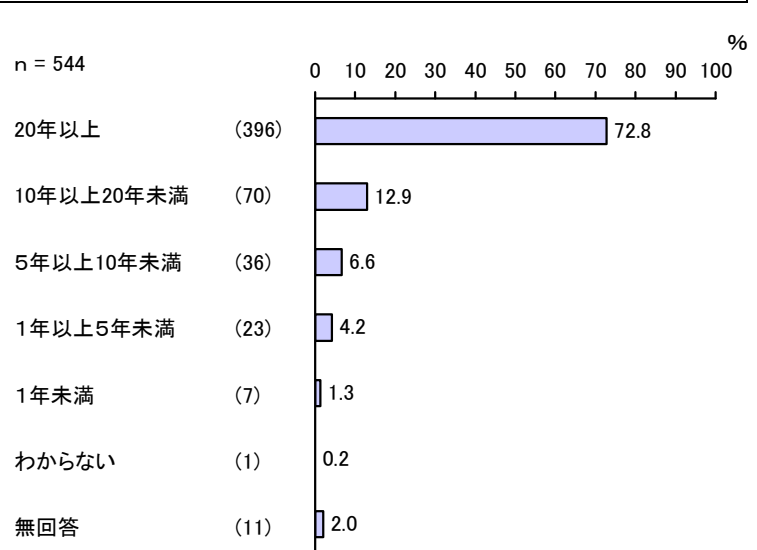
## 問7 同居している子どもの状況

「中学生以下の同居人はいない」の割合が41.5%と最も高く、次いで「小学生」の割合が14.5%、「未就学児」の割合が13.6%となっています。



## 問8 居住年数

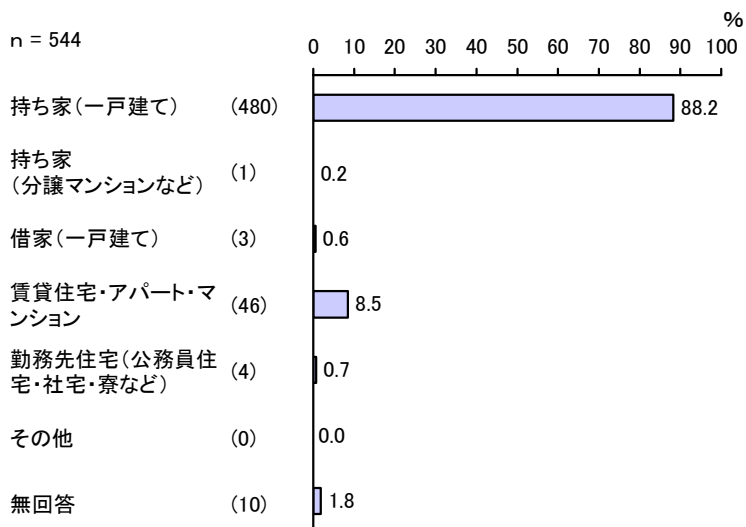
「20年以上」の割合が72.8%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」の割合が12.9%となっています。





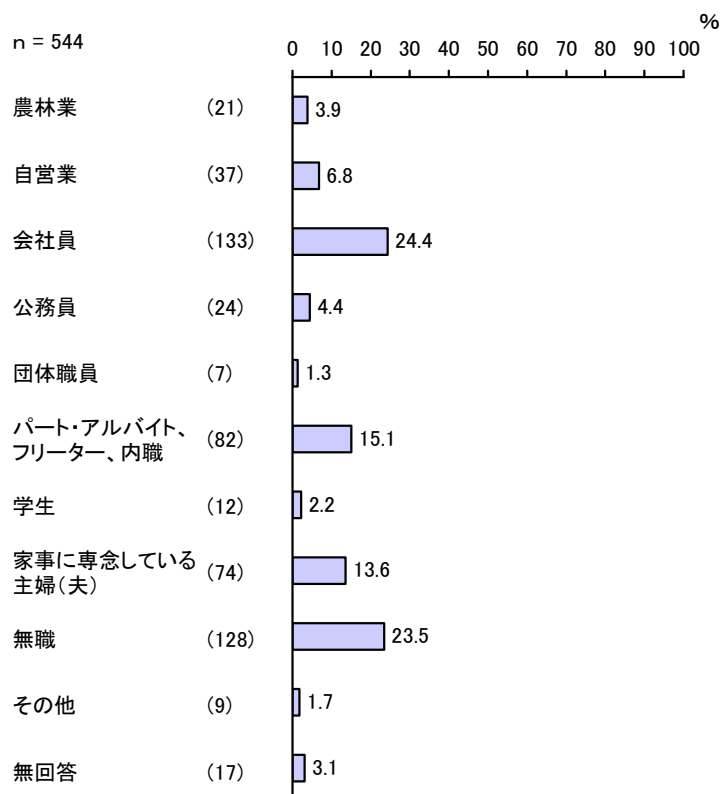
### 問9 住まいの状況

「持ち家（一戸建て）」の割合が88.2%と最も高くなっています。



### 問10 職業

「会社員」の割合が24.4%と最も高く、次いで「無職」の割合が23.5%、「パート・アルバイト、フリーター、内職」の割合が15.1%となっています。

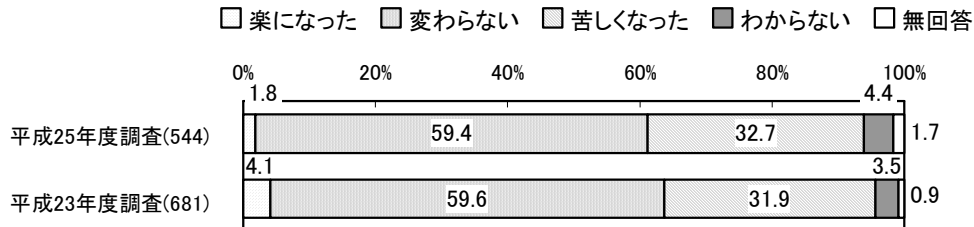


## 4 くらし向き

### 問 11 去年のくらしとの比較

「変わらない」の割合が 59.4%と最も高く、次いで「苦しくなった」の割合が 32.7%となっています。

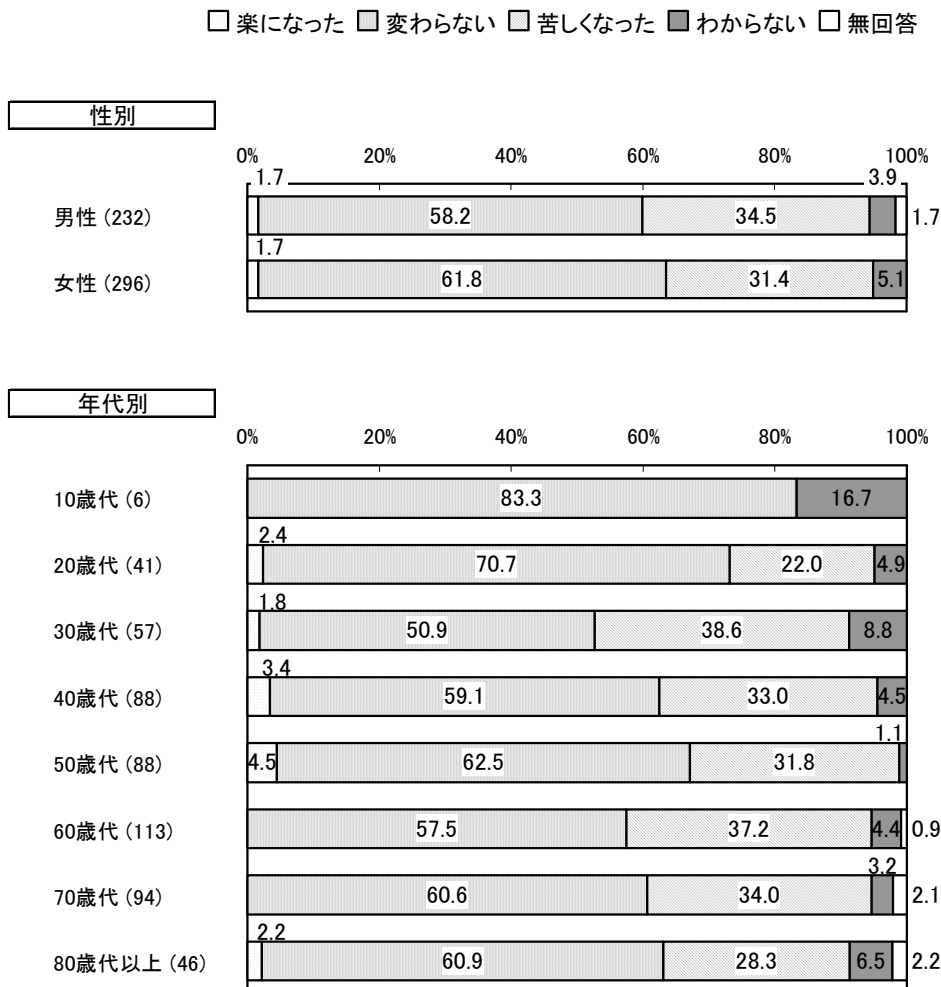
前回調査と比較すると、「楽になった」の割合が 2.3 ポイント減少しています。



#### ①性別・年代別

性別で見ると、大きな差異はみられません。

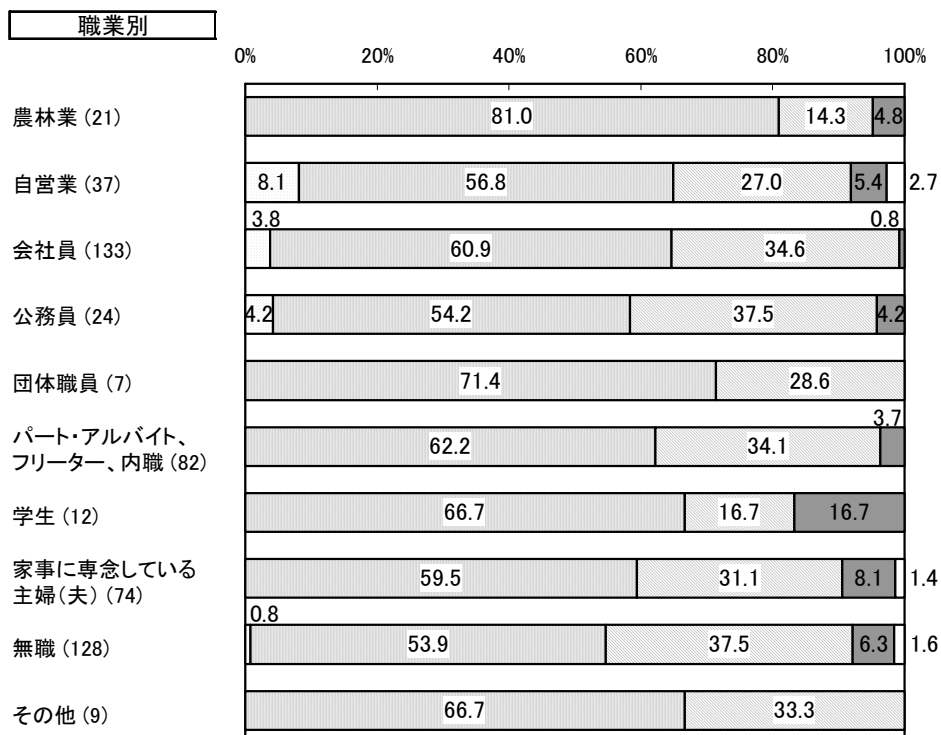
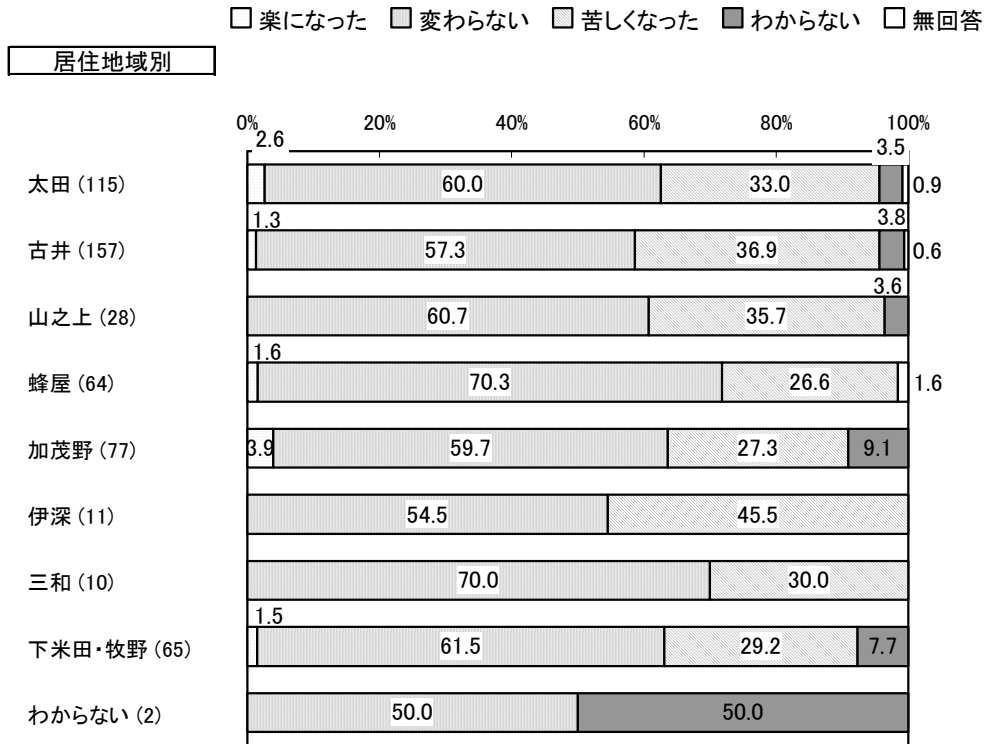
年代別で見ると、他の年代に比べ 10 歳代、20 歳代で「変わらない」の割合が、30 歳代で「苦しくなった」の割合が高くなっています。



## ②居住地別・職業別

居住地別でみると、他の地域に比べ蜂屋で「変わらない」の割合が、伊深で「苦しくなった」の割合が高くなっています。

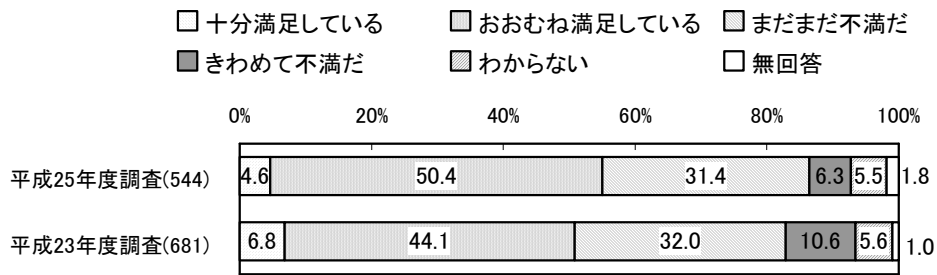
職業別でみると、他の職業に比べ自営業で「楽になった」の割合が、農林業で「変わらない」の割合が高くなっています。



問12 今の暮らしについて思うこと

「十分満足している」と「おおむね満足している」をあわせた今の暮らしについて満足している人の割合が55.0%、「まだまだ不満だ」と「きわめて不満だ」をあわせた今の暮らしについて不満を感じている人の割合が37.7%となっています。

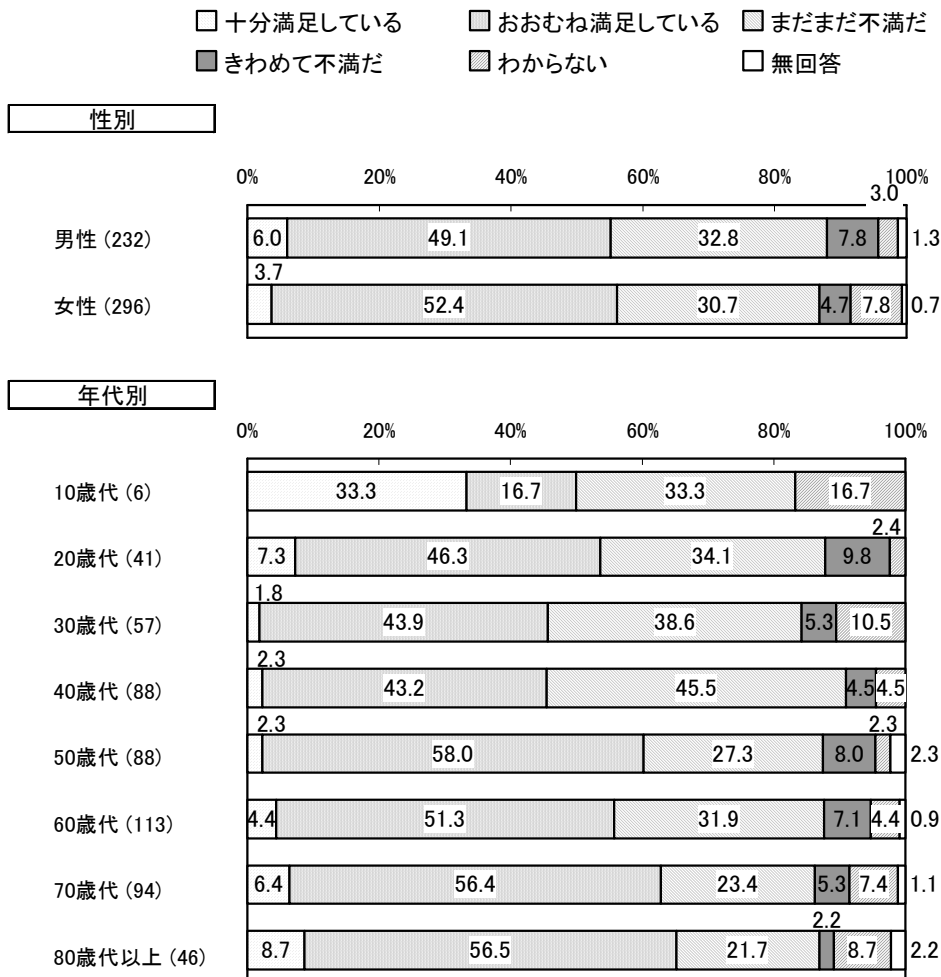
前回調査と比較すると、「おおむね満足している」の割合が6.3ポイント増加しています。一方、「きわめて不満だ」の割合が4.3ポイント減少しています。



①性別・年代別

性別で見ると、大きな差異はみられません。

年代別で見ると、他の年代に比べ50歳代、70歳代、80歳代以上で今の暮らしについて満足している人の割合が高くなっています。一方、20歳代～40歳代で不満を感じている人の割合が高く、4割を超えています。



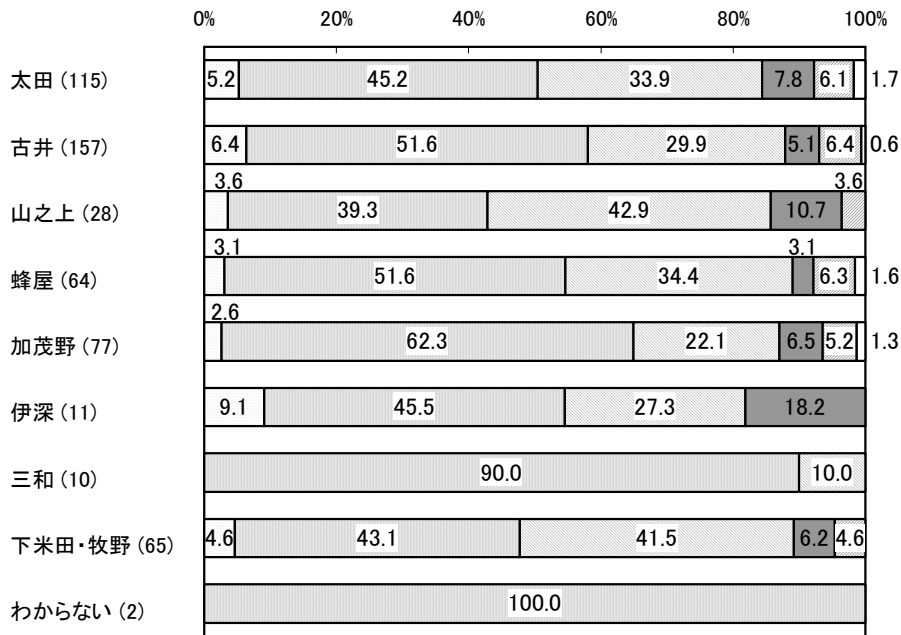
## ②居住地域別・職業別

居住地域別でみると、他の地域に比べ加茂野で今の暮らしについて満足している人の割合が高く、6割を超えています。

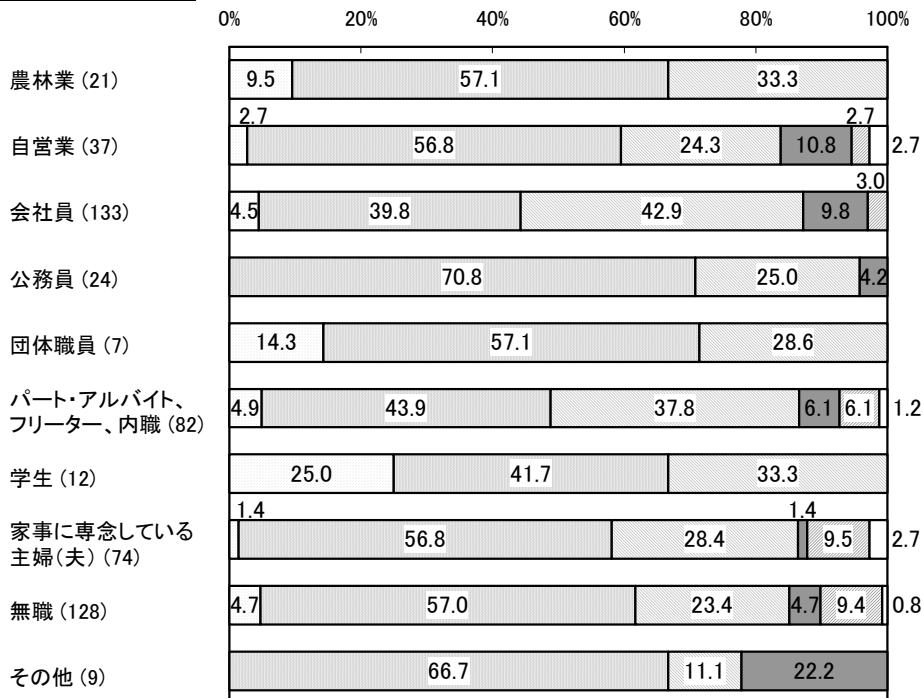
職業別でみると、他の職業に比べ農林業、公務員、学生、無職、で今の暮らしについて満足している人の割合が高くなっています。一方、会社員、パート・アルバイト、フリーター、内職、で今の暮らしについて不満を感じている人の割合が高く、4割を超えています。

- 十分満足している     おおむね満足している     まだまだ不満だ  
 きわめて不満だ     わからない     無回答

### 居住地域別



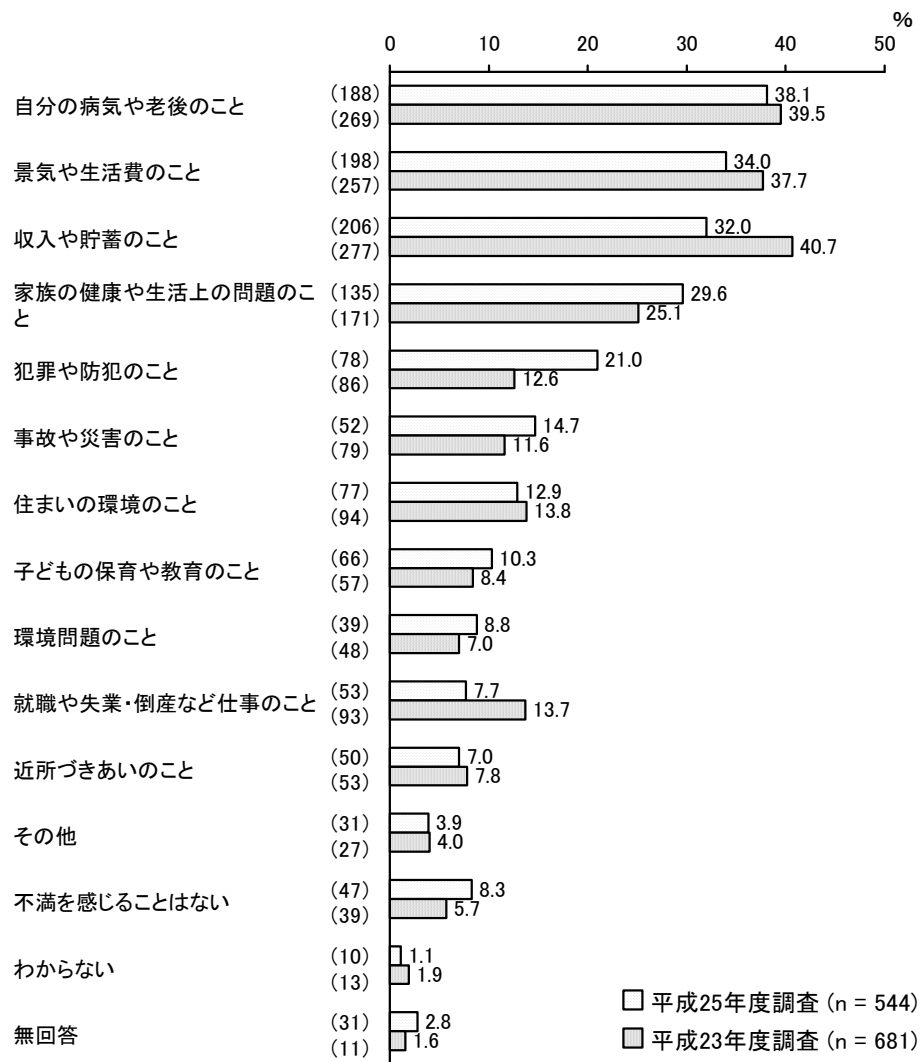
### 職業別



問 13 日ごろの暮らしの中で不満を感じていること

「自分の病気や老後のこと」の割合が 38.1%と最も高く、次いで「景気や生活費のこと」の割合が 34.0%、「収入や貯蓄のこと」の割合が 32.0%となっています。

前回調査と比較すると、「犯罪や防犯のこと」の割合が 8.4 ポイント、「家族の健康や生活上の問題のこと」の割合が 4.5 ポイント増加しています。一方、「収入や貯蓄のこと」の割合が 8.7 ポイント、「就職や失業・倒産など仕事のこと」の割合が 6.0 ポイント減少しています。



①性別・年代別

性別でみると、男性に比べ女性で「自分の病気や老後のこと」の割合が高くなっています。

年代別でみると、年代がさがるにつれ「収入や貯蓄のこと」「就職や失業・倒産など仕事のこと」の割合が高くなる傾向がみられます。また、30歳代で「子どもの保育や教育のこと」の割合が高くなっています。さらに、60歳代以上で「自分の病気や老後のこと」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など仕事のこと	家族の健康や生活上の問題のこと	自分の病気や老後のこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと
性別	男性	232	34.9	33.6	8.2	28.4	32.8	9.9	6.9
	女性	296	31.1	34.8	7.4	31.4	42.6	11.1	7.1
年代別	10歳代	6	16.7	33.3	—	—	16.7	—	16.7
	20歳代	41	58.5	43.9	12.2	14.6	7.3	26.8	19.5
	30歳代	57	40.4	35.1	17.5	22.8	15.8	33.3	7.0
	40歳代	88	47.7	35.2	17.0	34.1	28.4	19.3	8.0
	50歳代	88	29.5	36.4	9.1	36.4	38.6	5.7	8.0
	60歳代	113	27.4	40.7	2.7	29.2	53.1	2.7	4.4
	70歳代	94	19.1	23.4	—	31.9	54.3	1.1	4.3
	80歳代以上	46	17.4	26.1	—	34.8	50.0	—	2.2

区分		住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	その他	不満を感じることはない	わからない	無回答
性別	男性	12.5	10.8	23.3	12.9	4.3	8.2	0.9	2.6
	女性	13.2	7.4	19.9	16.6	3.7	8.1	1.4	1.4
年代別	10歳代	33.3	33.3	66.7	50.0	16.7	16.7	—	—
	20歳代	14.6	4.9	22.0	9.8	4.9	7.3	2.4	—
	30歳代	12.3	5.3	24.6	8.8	5.3	7.0	—	3.5
	40歳代	14.8	8.0	22.7	9.1	5.7	5.7	—	—
	50歳代	12.5	11.4	21.6	11.4	2.3	5.7	—	—
	60歳代	14.2	10.6	18.6	17.7	6.2	8.0	—	0.9
	70歳代	9.6	8.5	19.1	22.3	—	9.6	2.1	5.3
	80歳代以上	10.9	6.5	17.4	17.4	2.2	17.4	6.5	4.3

②居住地域別

居住地域別で見ると、他の地域に比べ古井、伊深、下米田・牧野で「自分の病気や老後のこと」の割合が高く4割を超えています。また、山之上、三和で「収入や貯蓄のこと」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など仕事のこと	家族の健康や生活上の問題のこと	自分の病気や老後のこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと
居住地域別	太田	115	31.3	39.1	6.1	24.3	36.5	12.2	7.0
	古井	157	32.5	31.2	7.0	32.5	43.3	12.1	6.4
	山之上	28	50.0	39.3	10.7	39.3	32.1	3.6	7.1
	蜂屋	64	37.5	39.1	9.4	28.1	31.3	12.5	12.5
	加茂野	77	29.9	31.2	9.1	32.5	33.8	13.0	7.8
	伊深	11	27.3	27.3	9.1	36.4	63.6	9.1	9.1
	三和	10	40.0	20.0	10.0	30.0	30.0	—	10.0
	下米田・牧野	65	24.6	36.9	6.2	26.2	41.5	3.1	3.1
	わからない	2	50.0	—	—	—	50.0	—	—

区分		住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	その他	不満を感じることはない	わからない	無回答
居住地域別	太田	15.7	8.7	21.7	12.2	2.6	6.1	2.6	1.7
	古井	6.4	7.0	24.8	15.3	1.9	10.8	—	1.3
	山之上	14.3	14.3	21.4	10.7	—	7.1	—	—
	蜂屋	12.5	3.1	14.1	14.1	6.3	12.5	1.6	3.1
	加茂野	14.3	9.1	19.5	14.3	5.2	7.8	—	1.3
	伊深	18.2	9.1	18.2	9.1	9.1	9.1	—	—
	三和	40.0	10.0	—	60.0	—	—	—	—
	下米田・牧野	16.9	15.4	26.2	16.9	7.7	4.6	3.1	3.1
	わからない	—	50.0	—	—	—	—	—	50.0



### ③職業別

職業別でみると、他の職業に比べ会社員、パート・アルバイト、フリーター、内職で「収入や貯蓄のこと」の割合が高くなっています。また、無職では「自分の病気や老後のこと」の割合が高く、5割を超えています。

単位：％

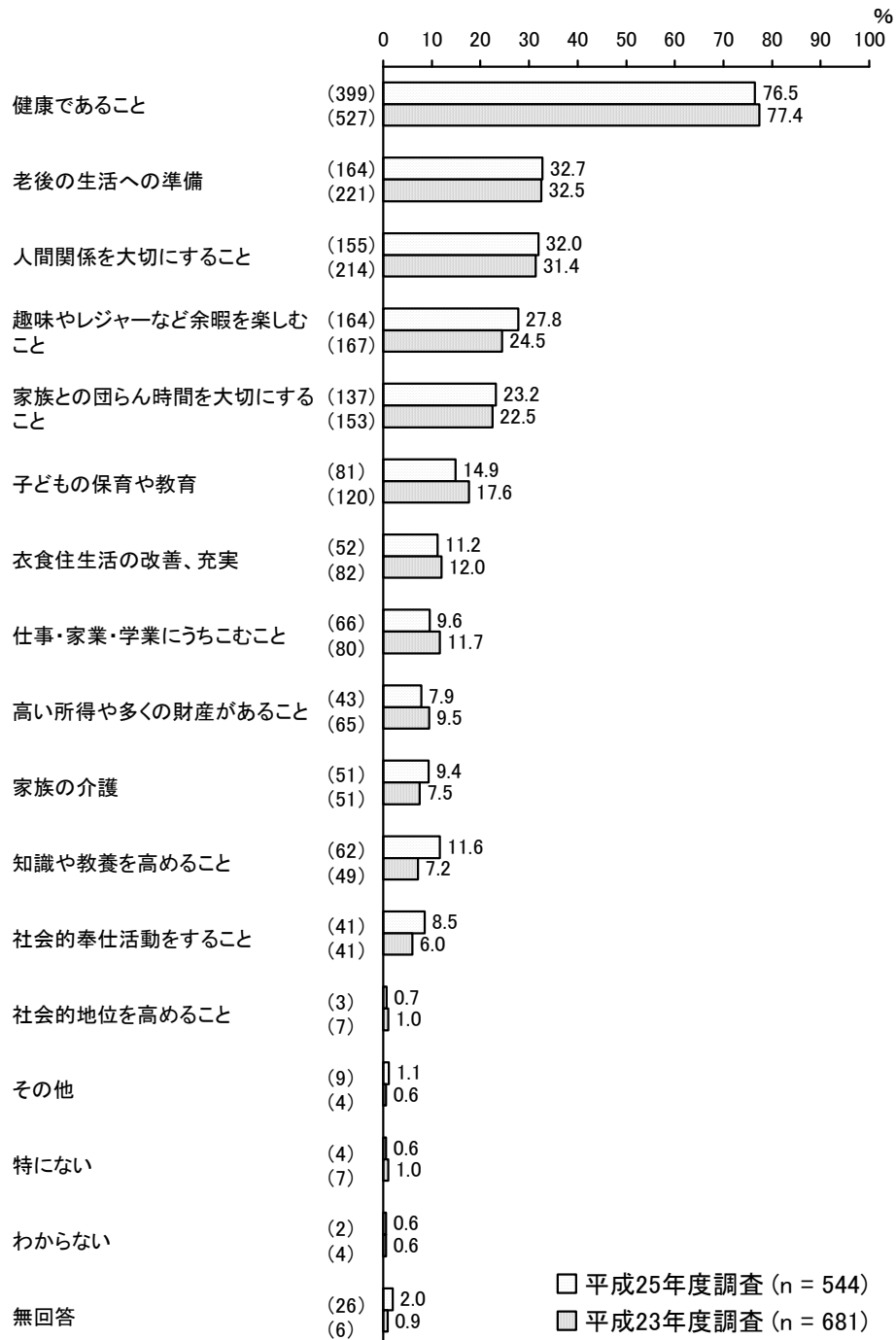
区分		有効回答数 (件)	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など 仕事のこと	家族の健康や生活上の 問題のこと	自分の病気や老後のこ と	子どもの保育や教育の こと	近所づきあいのこと
職業別	農林業	21	23.8	33.3	—	61.9	33.3	—	4.8
	自営業	37	35.1	29.7	5.4	13.5	35.1	5.4	5.4
	会社員	133	45.1	36.8	14.3	27.1	26.3	20.3	9.0
	公務員	24	25.0	33.3	—	33.3	41.7	12.5	12.5
	団体職員	7	14.3	28.6	14.3	57.1	28.6	28.6	14.3
	パート・アルバイト、 フリーター、内職	82	40.2	37.8	12.2	36.6	37.8	9.8	7.3
	学生	12	33.3	33.3	16.7	16.7	8.3	—	16.7
	家事に専念している主婦（夫）	74	27.0	35.1	5.4	32.4	41.9	14.9	6.8
	無職	128	21.9	30.5	1.6	26.6	53.9	0.8	3.9
	その他	9	11.1	55.6	11.1	11.1	22.2	22.2	—

区分		住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	その他	不満を感じることは ない	わからない	無回答
職業別	農林業	14.3	9.5	9.5	19.0	4.8	9.5	—	—
	自営業	10.8	10.8	13.5	13.5	8.1	13.5	—	5.4
	会社員	9.8	6.0	18.8	8.3	3.0	9.0	0.8	1.5
	公務員	25.0	16.7	20.8	4.2	—	12.5	—	—
	団体職員	—	14.3	57.1	14.3	—	—	—	—
	パート・アルバイト、 フリーター、内職	20.7	6.1	24.4	13.4	6.1	2.4	—	—
	学生	16.7	25.0	33.3	16.7	16.7	8.3	—	—
	家事に専念している主婦（夫）	13.5	16.2	27.0	18.9	4.1	4.1	1.4	4.1
	無職	10.9	6.3	18.8	22.7	1.6	10.2	3.1	1.6
	その他	—	—	22.2	11.1	11.1	11.1	—	11.1

**問 14 今後暮らしの中で力を入れていきたいと思うこと**

「健康であること」の割合が 76.5%と最も高く、次いで「老後の生活への準備」の割合が 32.7%、「人間関係を大切にすること」の割合が 32.0%となっています。

前回調査と比較すると、「知識や教養を高めること」の割合が 4.4 ポイント、「趣味やレジャーなど余暇を楽しむこと」の割合が 3.3 ポイント増加しています。



①性別・年代別

性別でみると、女性に比べ男性で「高い所得や多くの財産があること」「趣味やレジャーなど余暇を楽しむこと」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ女性で「健康であること」「老後の生活への準備」「家族との団らん時間を大切にすること」「人間関係を大切にすること」の割合が高くなっています。

年代別でみると、年代があがるにつれ「健康であること」の割合が高くなる傾向がみられます。また、年代がさがるにつれ「仕事・家業・学業にうちこむこと」の割合が高くなる傾向がみられます。さらに30歳代で「家族との団らん時間を大切にすること」「子どもの保育や教育」の割合が、50歳代、60歳代で「老後の生活への準備」の割合が、60歳代以上で「人間関係を大切にすること」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数(件)	高い所得や多くの財産があること	社会的地位を高めること	仕事・家業・学業にうちこむこと	知識や教養を高めること	健康であること	老後の生活への準備	家族の介護	家族との団らん時間を大切にすること
性別	男性	232	12.1	1.7	9.9	11.2	73.3	28.0	10.3	20.7
	女性	296	4.4	—	9.5	12.5	79.7	37.2	8.4	26.0
年代別	10歳代	6	33.3	—	16.7	50.0	66.7	—	—	16.7
	20歳代	41	19.5	2.4	22.0	24.4	63.4	4.9	12.2	26.8
	30歳代	57	15.8	1.8	17.5	10.5	64.9	12.3	—	43.9
	40歳代	88	19.3	2.3	13.6	14.8	67.0	27.3	10.2	21.6
	50歳代	88	5.7	—	10.2	17.0	79.5	58.0	11.4	18.2
	60歳代	113	—	—	6.2	9.7	89.4	45.1	7.1	21.2
	70歳代	94	1.1	—	1.1	5.3	80.9	28.7	12.8	18.1
	80歳代以上	46	—	—	4.3	—	82.6	30.4	15.2	26.1

区分		子どもの保育や教育	衣食住生活の改善、充実	趣味やレジャーなど余暇を楽しむこと	社会的奉仕活動をするこ	と人間関係を大切にすること	その他	特にな	わ	無回答
性別	男性	13.4	11.6	33.2	10.3	28.9	0.9	—	—	2.2
	女性	16.6	11.5	24.3	7.1	35.1	1.4	1.0	1.0	0.3
年代別	10歳代	—	—	50.0	16.7	50.0	—	—	—	—
	20歳代	29.3	14.6	24.4	7.3	24.4	—	—	2.4	—
	30歳代	54.4	15.8	28.1	3.5	15.8	1.8	1.8	—	—
	40歳代	36.4	15.9	25.0	3.4	25.0	2.3	—	—	—
	50歳代	2.3	8.0	28.4	5.7	31.8	—	—	—	—
	60歳代	1.8	14.2	30.1	16.8	37.2	0.9	—	—	0.9
	70歳代	—	7.4	34.0	10.6	40.4	2.1	1.1	—	3.2
	80歳代以上	4.3	4.3	17.4	4.3	43.5	—	2.2	4.3	4.3

②居住地域別

居住地域別でみると、他の地域に比べ山之上で「仕事・家業・学業にうちこむこと」の割合が、山之上、蜂屋で「家族との団らん時間を大切にすること」の割合が、加茂野で「子どもの保育や教育」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数(件)	高い所得や多くの財産があること	社会的地位を高めること	仕事・家業・学業にうちこむこと	知識や教養を高めること	健康であること	老後の生活への準備	家族の介護	家族との団らん時間を大切にすること
居住地域別	太田	115	9.6	1.7	13.0	8.7	69.6	31.3	12.2	17.4
	古井	157	7.6	—	7.0	10.8	84.1	33.1	8.3	23.6
	山之上	28	7.1	—	17.9	7.1	82.1	35.7	14.3	35.7
	蜂屋	64	6.3	3.1	12.5	15.6	70.3	34.4	7.8	37.5
	加茂野	77	10.4	—	9.1	15.6	74.0	31.2	5.2	14.3
	伊深	11	9.1	—	—	27.3	63.6	45.5	—	18.2
	三和	10	—	—	10.0	—	100.0	40.0	10.0	30.0
	下米田・牧野	65	6.2	—	7.7	9.2	83.1	29.2	13.8	26.2
	わからない	2	—	—	—	50.0	50.0	50.0	—	50.0

区分		子どもの保育や教育	衣食住生活の改善、充実	趣味やレジャーなど余暇を楽しむこと	社会的奉仕活動をする	人間関係を大切にすること	その他	特にない	わからない	無回答
居住地域別	太田	15.7	9.6	25.2	8.7	31.3	1.7	1.7	1.7	2.6
	古井	15.3	11.5	28.7	10.8	32.5	0.6	—	—	0.6
	山之上	10.7	7.1	21.4	7.1	25.0	—	—	—	—
	蜂屋	12.5	12.5	28.1	10.9	26.6	3.1	—	—	1.6
	加茂野	20.8	14.3	32.5	10.4	33.8	—	—	—	—
	伊深	18.2	18.2	18.2	9.1	36.4	—	—	—	—
	三和	10.0	—	50.0	—	30.0	—	—	—	—
	下米田・牧野	10.8	13.8	27.7	1.5	41.5	1.5	1.5	1.5	1.5
	わからない	50.0	—	—	—	50.0	—	—	—	—

### ③職業別

職業別でみると、他の職業に比べ学生で「仕事・家業・学業にうちこむこと」の割合が、農林業、パート・アルバイト、フリーター、内職で「老後の生活への準備」の割合が、公務員、家事に専念している主婦（夫）で「家族との団らん時間を大切にすること」の割合が、会社員、家事に専念している主婦（夫）で「子どもの保育や教育」の割合が、家事に専念している主婦（夫）で「人間関係を大切にすること」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数（件）	高い所得や多くの財産があること	社会的地位を高めること	仕事・家業・学業にうちこむこと	知識や教養を高めること	健康であること	老後の生活への準備	家族の介護	家族との団らん時間を大切にすること
職業別	農林業	21	—	—	19.0	4.8	85.7	42.9	14.3	19.0
	自営業	37	8.1	—	18.9	2.7	73.0	32.4	5.4	18.9
	会社員	133	18.0	2.3	10.5	15.8	72.2	28.6	6.8	22.6
	公務員	24	12.5	—	12.5	20.8	66.7	29.2	12.5	29.2
	団体職員	7	14.3	14.3	—	42.9	57.1	14.3	14.3	42.9
	パート・アルバイト、フリーター、内職	82	7.3	—	15.9	12.2	79.3	46.3	9.8	23.2
	学生	12	16.7	—	41.7	41.7	66.7	—	8.3	25.0
	家事に専念している主婦（夫）	74	1.4	—	4.1	13.5	81.1	36.5	9.5	28.4
	無職	128	1.6	—	—	4.7	82.0	30.5	12.5	19.5
	その他	9	—	—	22.2	11.1	77.8	33.3	—	22.2

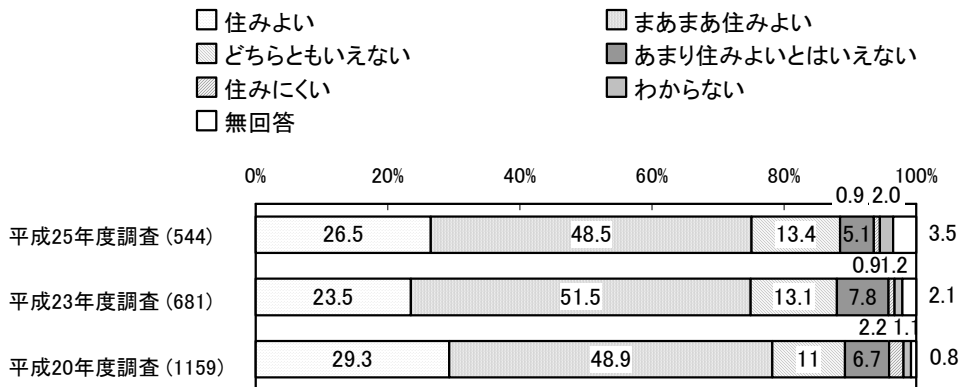
区分		子どもの保育や教育	衣食住生活の改善、充実	趣味やレジャーなど余暇を楽しむこと	社会的奉仕活動をする	人間関係を大切にすること	その他	特にない	わからない	無回答
職業別	農林業	9.5	4.8	19.0	9.5	33.3	—	—	—	—
	自営業	2.7	16.2	27.0	10.8	35.1	2.7	—	—	2.7
	会社員	26.3	8.3	33.1	6.0	25.6	—	0.8	0.8	0.8
	公務員	12.5	16.7	29.2	12.5	33.3	—	—	—	—
	団体職員	28.6	—	42.9	14.3	14.3	—	—	—	—
	パート・アルバイト、フリーター、内職	19.5	14.6	22.0	4.9	28.0	2.4	—	—	—
	学生	—	8.3	33.3	16.7	33.3	—	—	—	—
	家事に専念している主婦（夫）	25.7	16.2	20.3	10.8	40.5	1.4	—	—	2.7
	無職	2.3	9.4	33.6	7.8	36.7	1.6	1.6	1.6	1.6
	その他	—	22.2	11.1	33.3	33.3	—	—	—	—

## 5 定住意向

### 問 15 美濃加茂市の住みやすさ

「住みよい」と「まあまあ住みよい」をあわせた住みよいと感じている人の割合が 75.0%、「あまり住みよいとはいえない」と「住みにくい」をあわせたをあわせた住みよいと感じていない人の割合が 6.0%となっています。

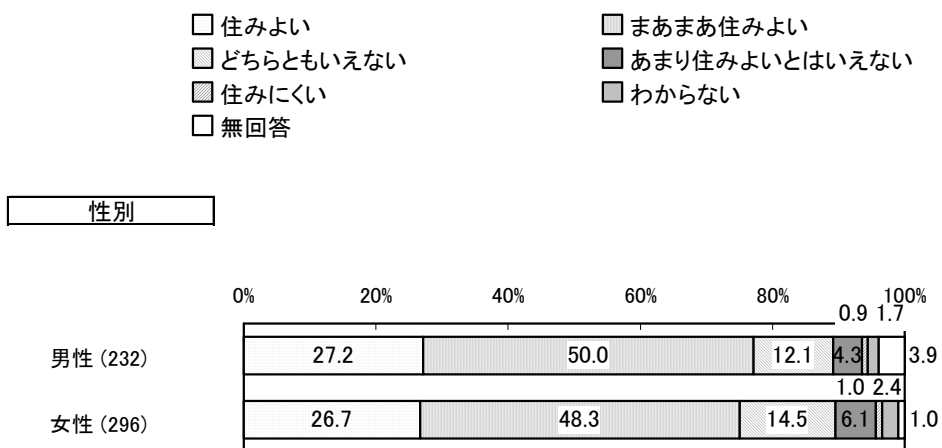
前回調査と比較すると、「住みよい」の割合が 3.0 ポイント増加しています。一方、「まあまあ住みよい」の割合が 3.0 ポイント、「あまり住みよいとはいえない」の割合が 2.7 ポイント減少しています。



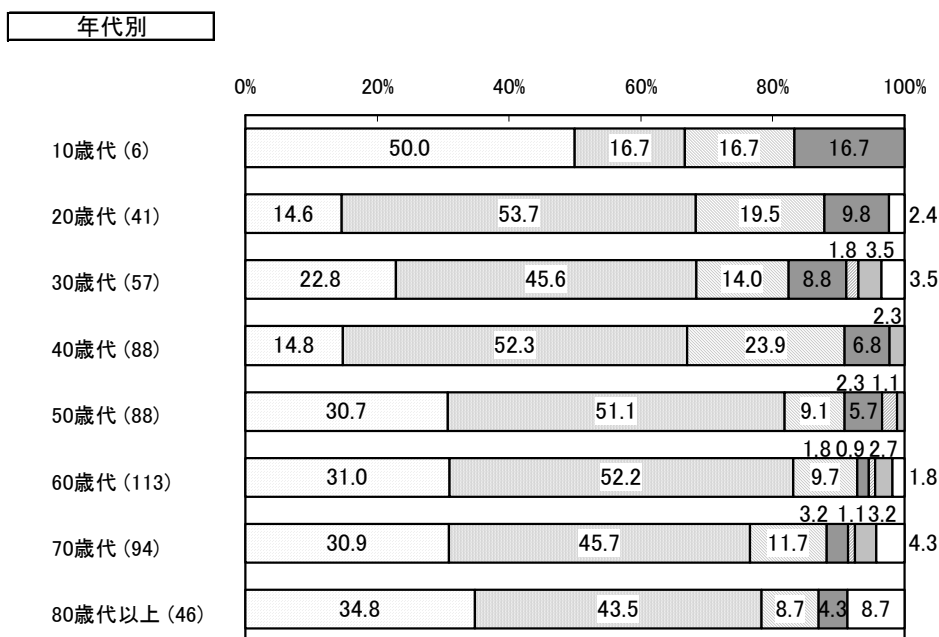
#### ①性別・年代別

性別でみると、大きな差異はみられません。

年代別でみると、他の年代に比べ 50 歳代、60 歳代で住みよいと感じている人の割合が高く、8 割を超えています。



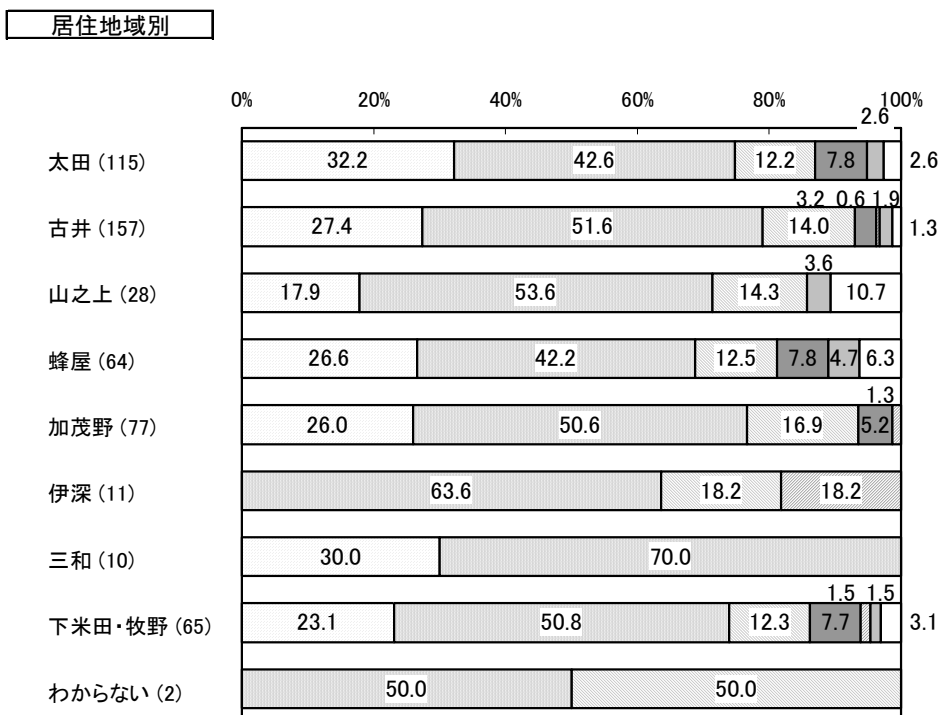
- 住みよい
- まあまあ住みよい
- ▨ どちらともいえない
- あまり住みよいとはいえない
- ▨ 住みにくい
- わからない
- 無回答



## ②居住地域別・家族構成別

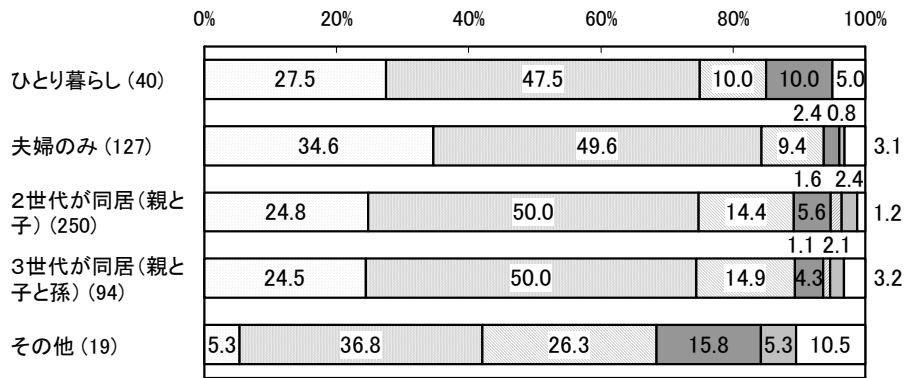
居住地域別でみると、他の地域に比べ蜂屋で住みよいと感じている人の割合が低くなっています。

家族構成別でみると、他の家族構成に比べ夫婦のみで住みよいと感じている人の割合が高く、8割を超えています。



- 住みよい
- どちらともいえない
- 住みにくい
- 無回答
- まあまあ住みよい
- あまり住みよいとはいえない
- わからない

家族構成別

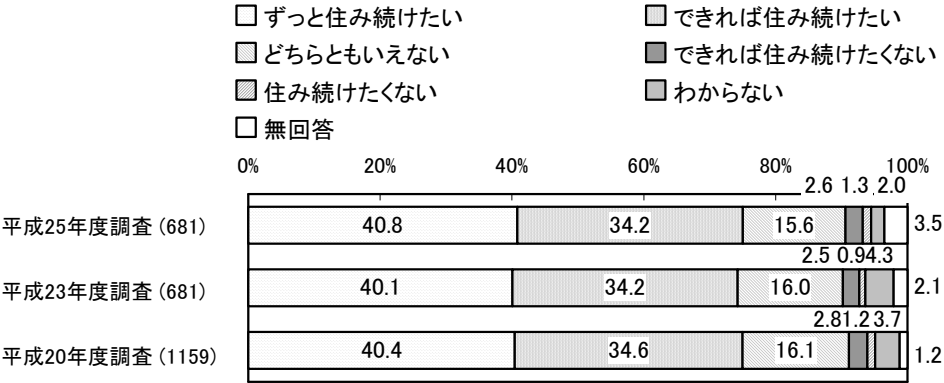




**問 16 美濃加茂市に住み続けたいか**

「ずっと住み続けたい」と「できれば住み続けたい」をあわせた住み続けたいと感じている人の割合が 75.0%、「できれば住み続けたくない」と「住み続けたくない」をあわせた住み続けたくないと感じている人の割合が 3.9%となっています。

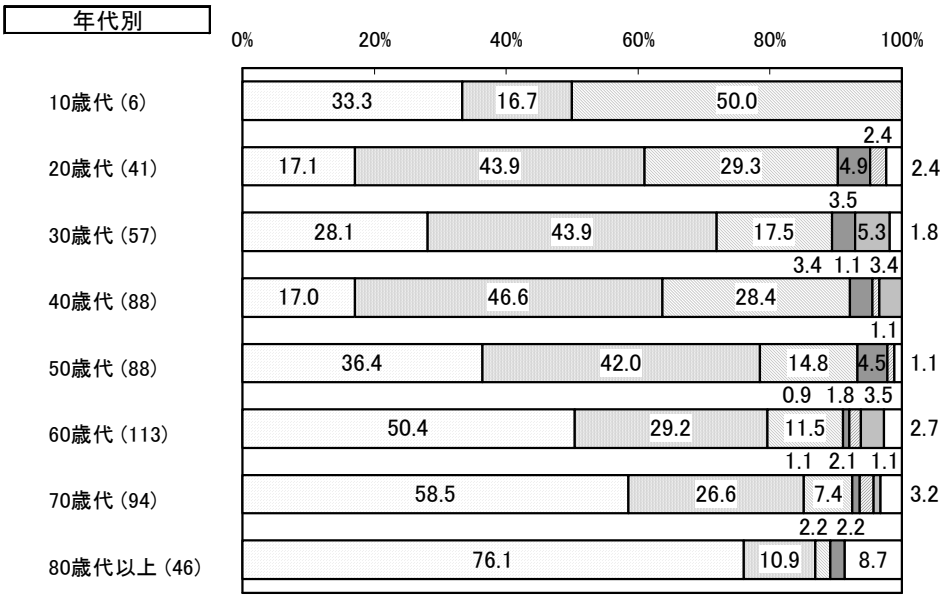
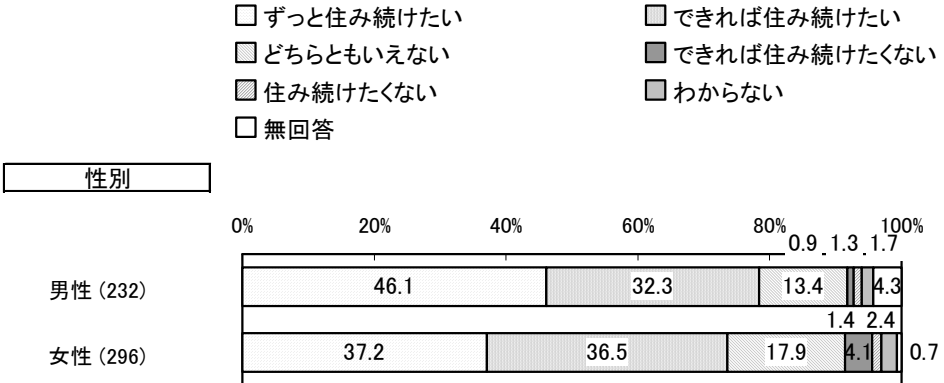
前回調査と比較すると、大きな差異はみられません。



①性別・年代別

性別でみると、大きな差異はみられません。

年代別でみると、年代があがるにつれ住み続けたいと感じている人の割合が高くなる傾向がみられます。

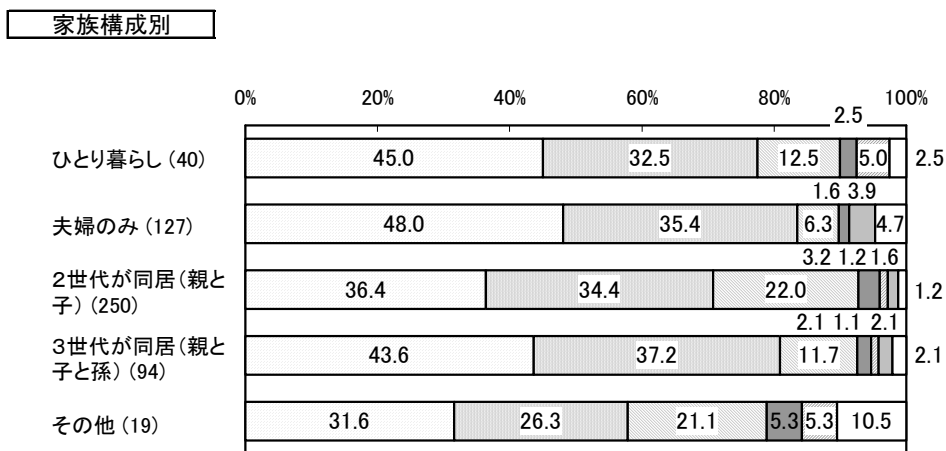
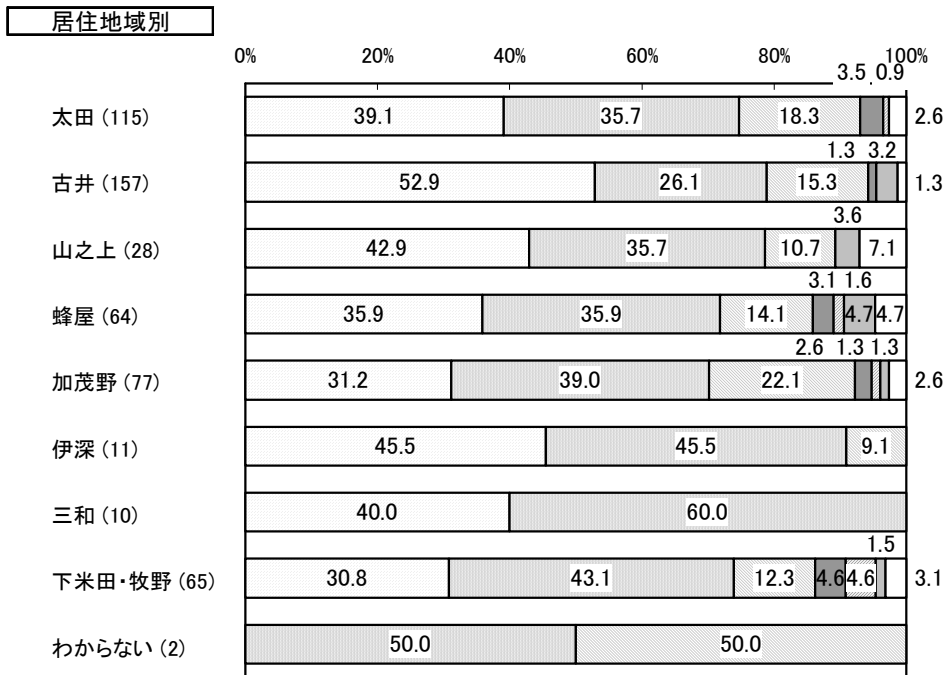


②居住地域別・家族構成別

居住地域別でみると、他の地域に比べ伊深、三和で住み続けたいと感じている人の割合が高く、9割以上となっています。一方、下米田・牧野で住み続けたくないと感じている人の割合が高くなっています。

家族構成別でみると、他に比べ夫婦のみ、3世代が同居（親と子と孫）で住み続けたいと感じている人の割合が高くなっています。

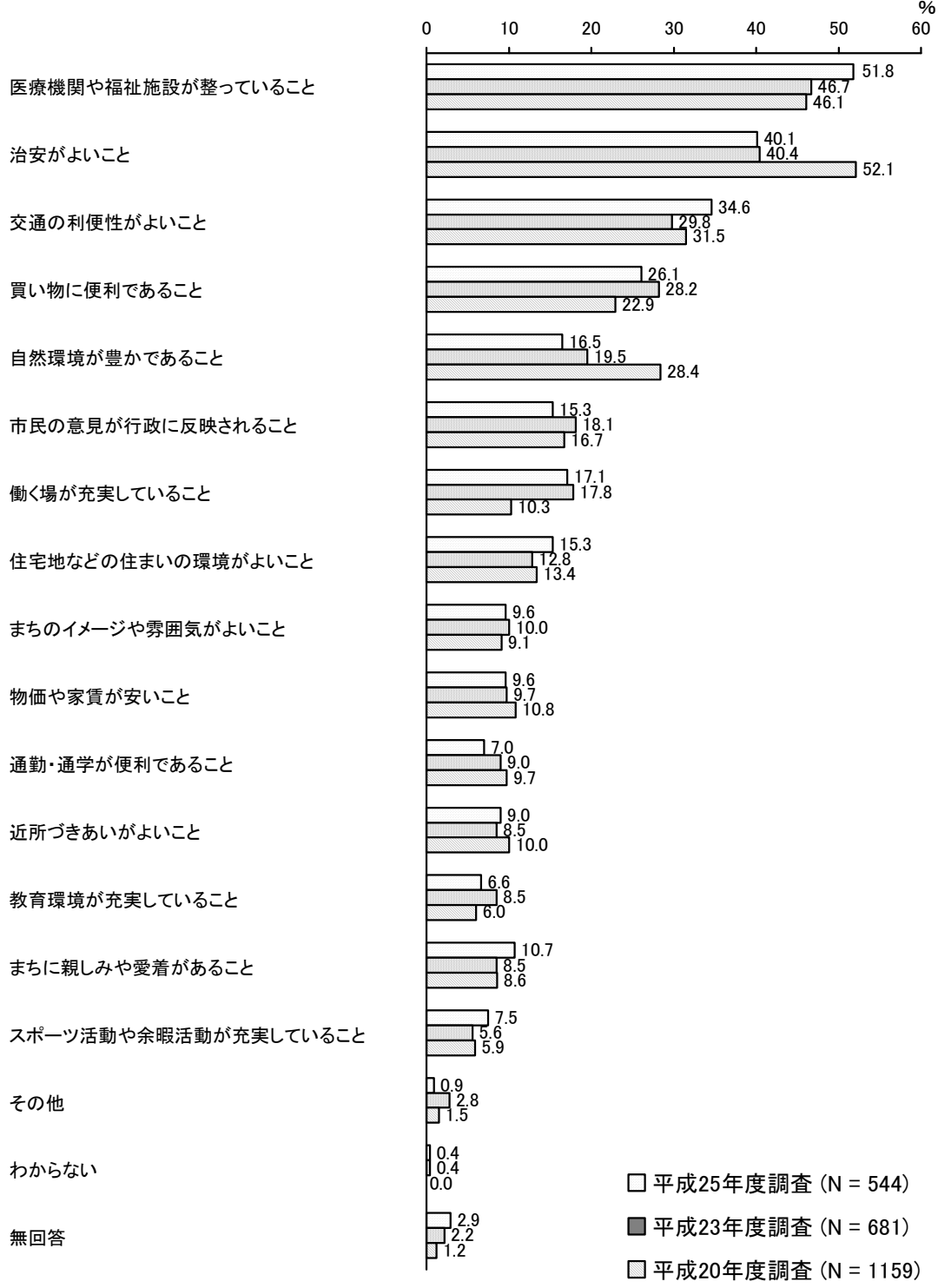
- ずっと住み続けたい
- できれば住み続けたい
- どちらともいえない
- できれば住み続けたくない
- 住み続けたくない
- わからない
- 無回答



**問 17 美濃加茂市に住み続けるために必要なこと**

「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が51.8%と最も高く、次いで「治安がよいこと」の割合が40.1%、「交通の利便性がよいこと」の割合が34.6%となっています。

前回調査と比較すると、「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が5.1ポイント、「交通の利便性がよいこと」の割合が4.8ポイント増加しています。一方、「自然環境が豊かであること」の割合が3.0ポイント減少しています。



①性別・年代別

性別でみると、女性に比べ男性で「自然環境が豊かであること」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ女性で「買い物に便利であること」「治安がよいこと」の割合が高くなっています。

年代別でみると、他の年代に比べ、70歳代で「自然環境が豊かであること」、80歳代以上で「買い物に便利であること」、20歳代～50歳代で「働く場が充実していること」、60歳代、80歳代以上で「医療機関や福祉施設が整っていること」、20歳代、30歳代で「教育環境が充実していること」、20歳代で「スポーツ活動や余暇活動が充実していること」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		有効回答数(件)	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地などの住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気がよいこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場が充実していること	通勤・通学が便利であること
性別	男性	232	20.7	35.8	17.2	10.3	17.2	37.9	6.5	16.4	7.3
	女性	296	13.9	33.8	13.5	9.5	33.1	43.2	10.8	18.2	6.8
年代別	10歳代	6	—	50.0	33.3	—	50.0	16.7	16.7	33.3	33.3
	20歳代	41	19.5	41.5	17.1	19.5	22.0	34.1	—	26.8	14.6
	30歳代	57	7.0	29.8	17.5	12.3	15.8	57.9	3.5	24.6	12.3
	40歳代	88	8.0	27.3	14.8	13.6	22.7	46.6	4.5	34.1	11.4
	50歳代	88	14.8	44.3	11.4	5.7	21.6	40.9	5.7	28.4	11.4
	60歳代	113	20.4	30.1	17.7	11.5	21.2	50.4	13.3	4.4	1.8
	70歳代	94	27.7	35.1	14.9	5.3	33.0	28.7	16.0	4.3	—
	80歳代以上	46	19.6	39.1	13.0	4.3	52.2	19.6	10.9	2.2	—

区分		医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇活動が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	その他	わからない	無回答
性別	男性	50.0	6.5	8.2	7.8	11.6	14.7	1.3	0.9	3.4
	女性	54.7	6.8	7.1	11.1	10.1	15.2	0.7	—	0.7
年代別	10歳代	50.0	—	16.7	—	16.7	16.7	—	—	—
	20歳代	46.3	14.6	19.5	12.2	12.2	4.9	—	—	2.4
	30歳代	47.4	14.0	8.8	12.3	17.5	19.3	3.5	—	1.8
	40歳代	43.2	9.1	10.2	11.4	4.5	19.3	1.1	—	1.1
	50歳代	53.4	4.5	6.8	12.5	8.0	17.0	1.1	—	—
	60歳代	61.9	5.3	5.3	8.8	11.5	14.2	0.9	0.9	1.8
	70歳代	48.9	1.1	5.3	3.2	11.7	16.0	—	1.1	3.2
	80歳代以上	63.0	4.3	—	10.9	13.0	6.5	—	—	6.5

## ②居住地域別

居住地域別でみると、他の地域に比べ三和、下米田・牧野で「交通の利便性がよいこと」の割合が高く4割を超えています。また、山之上で「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が高く、6割を超えています。さらに、伊深で「自然環境が豊かであること」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地などの住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気がよいこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場が充実していること	通勤・通学が便利であること
		居住地域別								
太田	115	12.2	33.0	15.7	8.7	33.9	40.0	7.8	13.9	4.3
古井	157	18.5	32.5	15.9	8.3	25.5	47.8	7.6	14.0	3.8
山之上	28	14.3	35.7	7.1	10.7	32.1	32.1	14.3	25.0	7.1
蜂屋	64	14.1	34.4	12.5	10.9	20.3	43.8	6.3	20.3	12.5
加茂野	77	16.9	36.4	16.9	13.0	24.7	40.3	11.7	15.6	10.4
伊深	11	45.5	18.2	18.2	—	18.2	27.3	9.1	27.3	27.3
三和	10	10.0	60.0	20.0	—	20.0	10.0	30.0	50.0	10.0
下米田・牧野	65	23.1	40.0	18.5	9.2	20.0	33.8	7.7	16.9	7.7
わからない	2	—	50.0	—	100.0	50.0	50.0	—	—	—

区分	医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇活動が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	その他	わからない	無回答
		居住地域別							
太田	51.3	6.1	7.8	11.3	12.2	14.8	0.9	—	1.7
古井	55.4	7.0	8.3	8.9	9.6	17.2	—	—	1.3
山之上	64.3	—	—	14.3	3.6	21.4	—	—	3.6
蜂屋	54.7	4.7	10.9	12.5	17.2	14.1	1.6	1.6	4.7
加茂野	44.2	10.4	9.1	2.6	13.0	11.7	1.3	1.3	—
伊深	27.3	—	—	—	9.1	18.2	—	—	9.1
三和	40.0	10.0	20.0	10.0	10.0	—	—	—	—
下米田・牧野	58.5	6.2	3.1	10.8	4.6	12.3	3.1	—	3.1
わからない	—	—	—	—	50.0	—	—	—	—

③家族構成別

家族構成別で見ると、他に比べ夫婦のみで「自然環境が豊かであること」「医療機関や福祉施設が整っていること」、ひとり暮らしで「交通の利便性がよいこと」「住宅地などの住まいの環境がよいこと」、ひとり暮らし、夫婦のみで「買い物に便利であること」、2世代が同居（親と子）で「働く場が充実していること」の割合が高くなっています。

単位：％

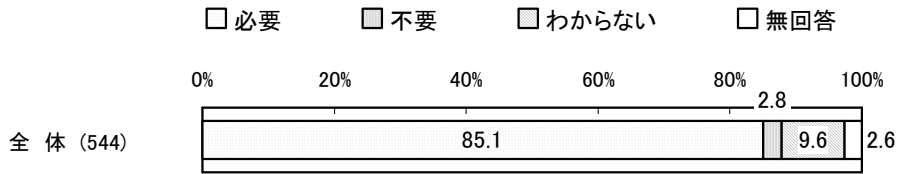
区分		有効回答数（件）	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地などの住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気がよいこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場が充実していること	通勤・通学が便利であること
家族構成別	ひとり暮らし	40	12.5	40.0	22.5	10.0	40.0	45.0	5.0	5.0	2.5
	夫婦のみ	127	26.8	34.6	15.7	6.3	37.0	41.7	8.7	9.4	4.7
	2世代が同居（親と子）	250	12.4	36.0	14.4	11.6	21.6	40.0	8.0	22.4	10.0
	3世代が同居（親と子と孫）	94	19.1	29.8	17.0	10.6	18.1	38.3	11.7	19.1	6.4
	その他	19	10.5	31.6	5.3	5.3	31.6	47.4	15.8	15.8	—

区分		医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇活動が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	その他	わからない	無回答
家族構成別	ひとり暮らし	50.0	5.0	5.0	10.0	7.5	5.0	—	—	5.0
	夫婦のみ	58.3	4.7	7.9	8.7	10.2	12.6	—	0.8	2.4
	2世代が同居（親と子）	52.0	6.0	8.8	10.8	11.2	19.6	2.0	0.4	0.4
	3世代が同居（親と子と孫）	47.9	10.6	4.3	7.4	11.7	11.7	—	—	3.2
	その他	47.4	10.5	10.5	5.3	10.5	10.5	—	—	10.5

## 6 防災行政無線（広報みのかも）について

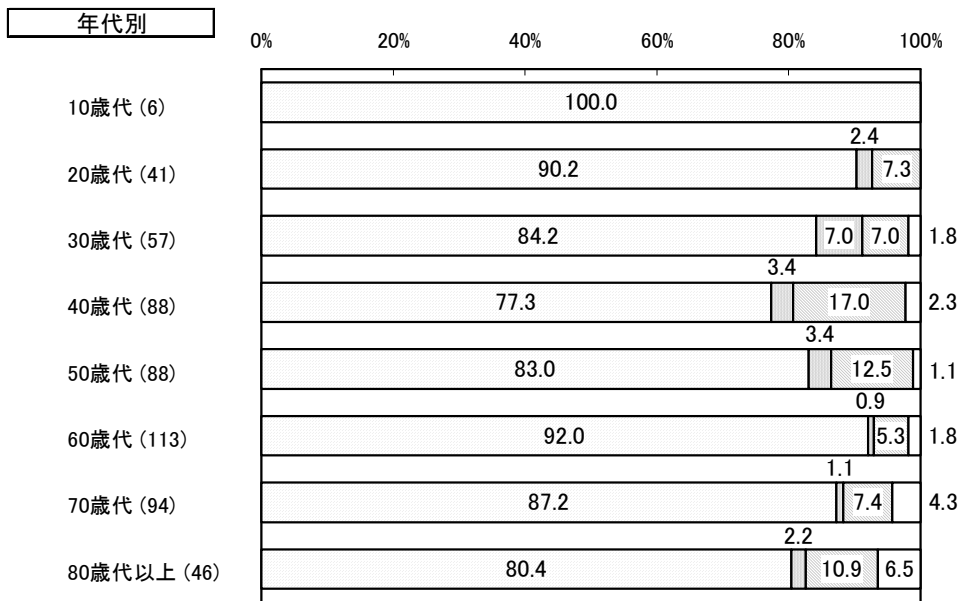
問1 夕方のミュージックチャイムについてどうお考えですか。

「必要」の割合が85.1%と最も高くなっています。



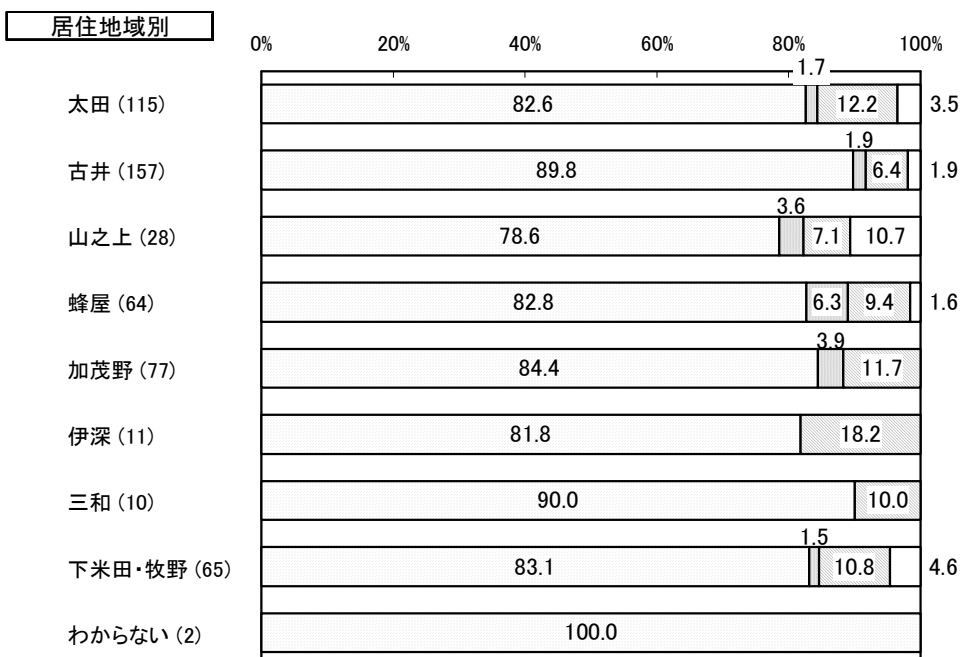
### ①年代別

年代別でみると、他の年代に比べ20歳代、60歳代で「必要」の割合が高く、9割を超えています。



### ②居住地域別

居住地域別でみると、大きな差異はみられません。



③居住年数別

居住年数別でみると、他に比べ10年以上20年未満で「必要」の割合が高くなっています。

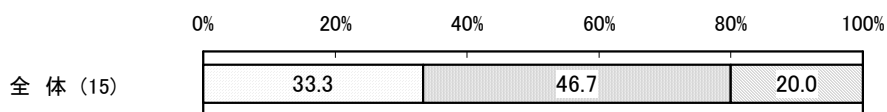
必要     不要     わからない     無回答



問1-2 問1で「2 不要」を選んだ方にお聞きします。今後はどうするべきだとお考えですか。

「音楽もチャイムもどちらも不要。」の割合が46.7%、「音楽は不要。正午同様チャイムのみでよい。」の割合が33.3%となっています。

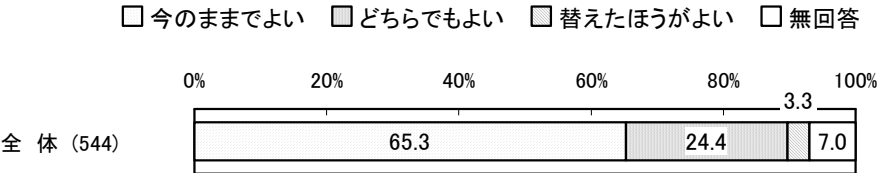
音楽は不要。正午同様チャイムのみでよい。  
 音楽もチャイムもどちらも不要。  
 その他





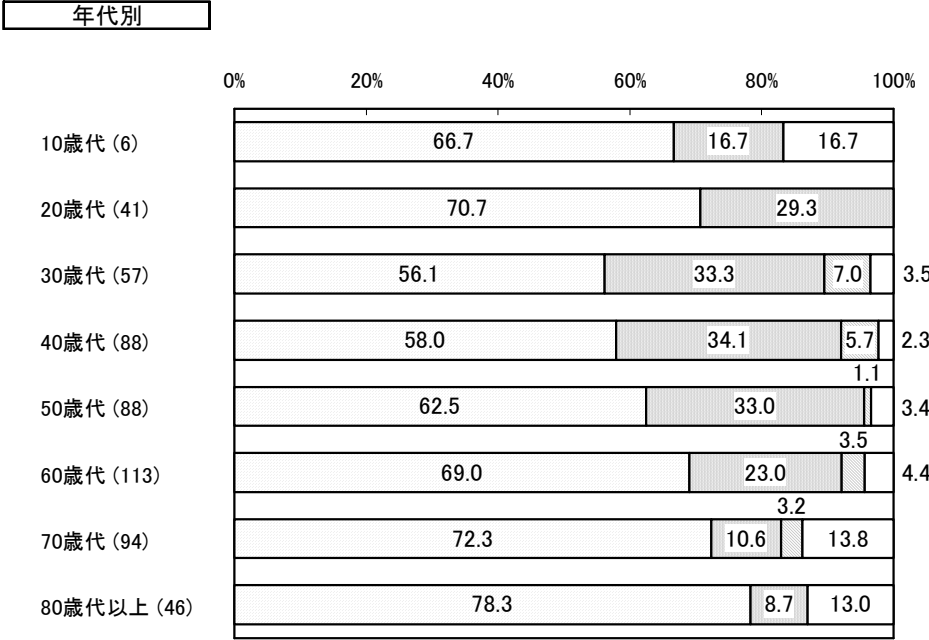
**問2 夕方のミュージックチャイムの曲目について、どうお考えですか。**

「今のままでよい」の割合が65.3%と最も高く、次いで「どちらでもよい」の割合が24.4%となっています。



**①年代別**

年代別でみると、30歳代以降では年代があがるにつれて「今のままでよい」の割合が高く、80歳代以上では約8割となっています。



問2-2 問2で、「3 替えたほうがよい」を選んだ方にお聞きします。替えたほうがよいと思われる曲目に○をうち、理由をお書きください。

「9・10月 七つの子」、「1  
1・12月 家路」の割合が  
16.7%と最も高く、次いで、「1・  
2月 喜びの歌」、「3・4月  
花」、「7・8月 海」の割合  
が11.1%となっています。

n = 18

1・2月 喜びの歌 (2)

3・4月 花 (2)

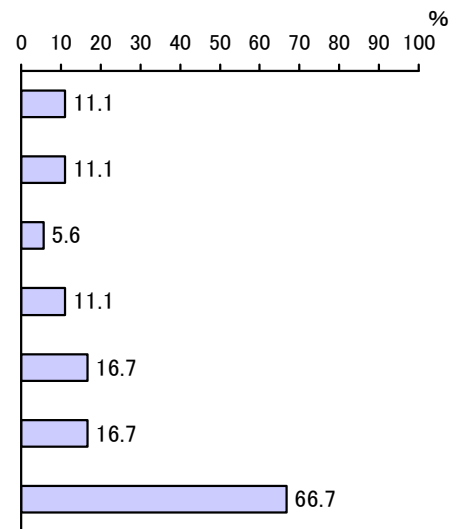
5・6月 この道 (1)

7・8月 海 (2)

9・10月 七つの子 (3)

11・12月 家路 (3)

無回答 (12)



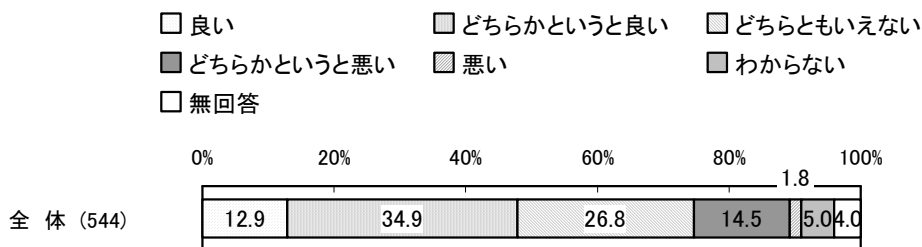
問2-3 問2-2で、「替えたほうがよいと思われる曲名、その理由」を書いた方にお聞きします。代わりに放送するとよいと思われる曲名、その理由をお書きください。

曲名の具体的な意見はありませんでしたが、「明るい曲」「現代のポップス」「オリジナルの曲」などの意見が15件ありました。

## 7 防犯カメラの設置等について

### 問1 美濃加茂市の治安は良いと思いますか。

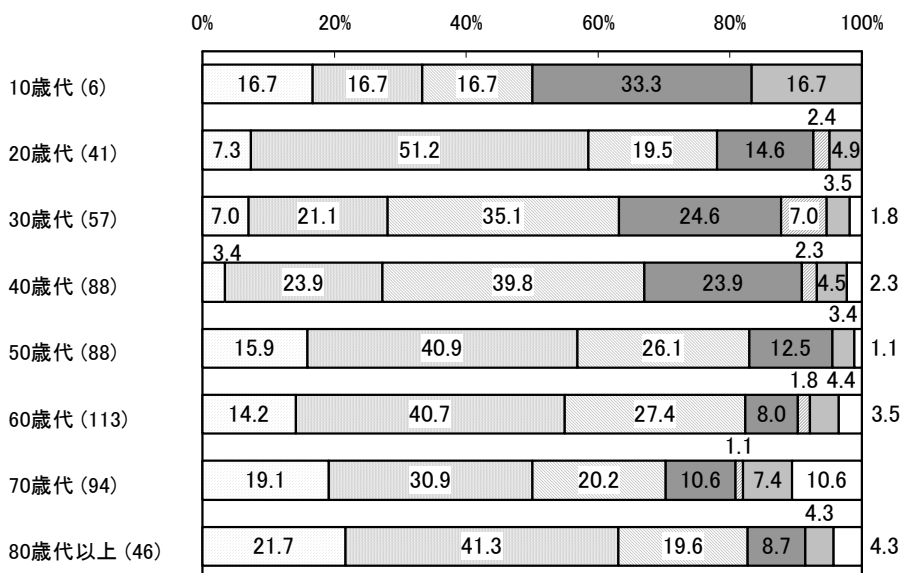
「良い」と「どちらかというが良い」をあわせた治安が良いと思う人の割合が 47.8%、「どちらかというが悪い」と「悪い」をあわせた治安が悪いと思う人の割合が 16.3%となっています。



#### ①年代別

年代別でみると、他の年代に比べ 20 歳代、50 歳代、60 歳代、80 歳代以上で治安が良いと思う人の割合が高く、80 歳代以上では 6 割を超えています。一方、30 歳代、40 歳代で治安が悪いと思う人の割合が高くなっています。

#### 年代別

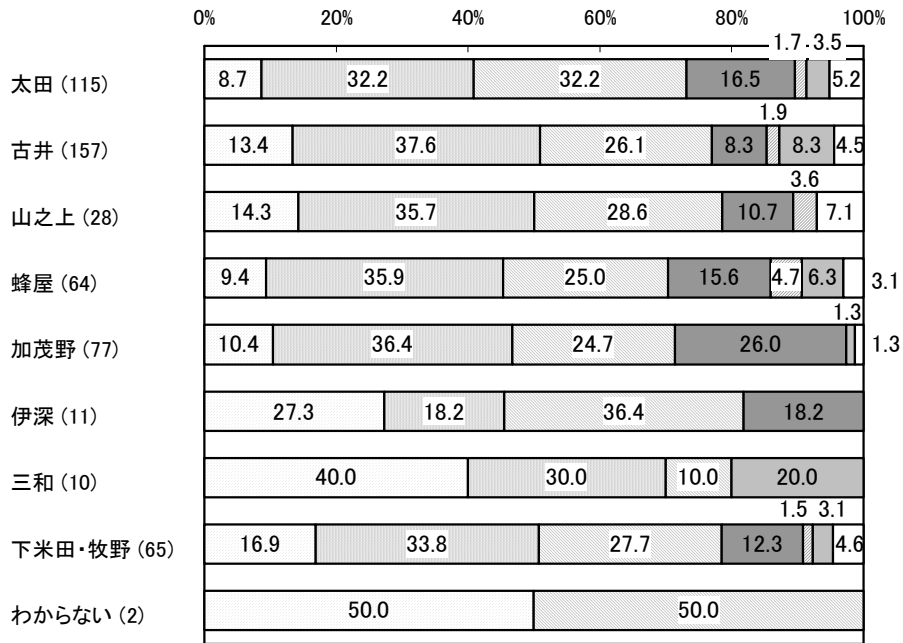


②居住地域別

居住地域別で見ると、他の地域に比べ三和で治安が良いと思う人の割合が高くなっています。一方、加茂野で治安が悪いと思う人の割合が高くなっています。

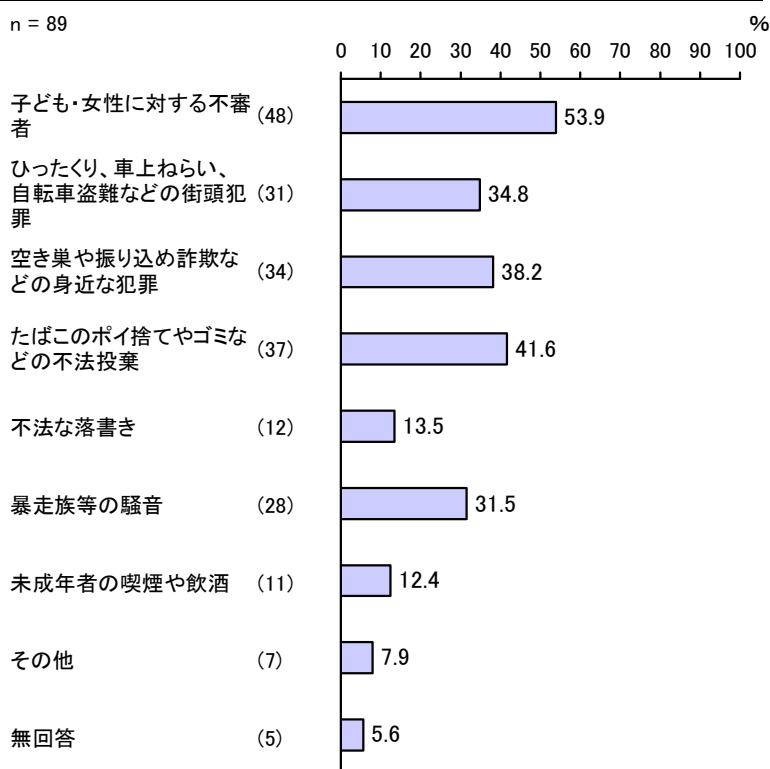
- 良い
- どちらかというが良い
- どちらともいえない
- どちらかというが悪い
- 悪い
- わからない
- 無回答

居住地域別



問1-2 問1で、「4 どちらかという悪い」又は「5 悪い」を選んだ方にお聞きします。  
美濃加茂市の治安が悪いと感じることを選んでください。(〇は3つまで)

「子ども・女性に対する不審者」の割合が53.9%と最も高く、次いで「たばこのポイ捨てやゴミなどの不法投棄」の割合が41.6%、「空き巣や振り込め詐欺などの身近な犯罪」の割合が38.2%となっています。



### ①年代別

年代別でみると、他の年代に比べ30歳代、40歳代で「子ども・女性に対する不審者」、30歳代、60歳代で「ひったくり、車上ねらい、自転車盗難などの街頭犯罪」、50歳以上で「たばこのポイ捨てやゴミなどの不法投棄」、30歳代で「暴走族等の騒音」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	子ども・女性に対する不審者	ひったくり、車上ねらい、自転車盗難などの街頭犯罪	空き巣や振り込め詐欺などの身近な犯罪	たばこのポイ捨てやゴミなどの不法投棄	不法な落書き	暴走族等の騒音	未成年者の喫煙や飲酒	その他	無回答
		10歳代	2	100.0	50.0	—	50.0	50.0	—	—
20歳代	7	42.9	57.1	57.1	14.3	—	28.6	14.3	14.3	—
30歳代	18	61.1	44.4	33.3	22.2	5.6	44.4	16.7	5.6	11.1
40歳代	23	65.2	21.7	39.1	34.8	—	21.7	17.4	13.0	8.7
50歳代	11	45.5	18.2	36.4	54.5	27.3	36.4	9.1	—	9.1
60歳代	11	36.4	45.5	36.4	63.6	27.3	27.3	—	9.1	—
70歳代	11	45.5	18.2	36.4	54.5	27.3	36.4	9.1	9.1	—
80歳代以上	4	50.0	50.0	50.0	75.0	25.0	25.0	25.0	—	—

②居住地域別

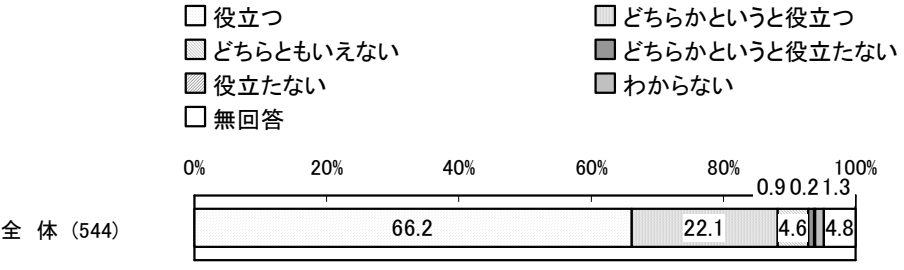
居住地域別で見ると、他の地域に比べ古井で「子ども・女性に対する不審者」、太田で「ひったくり、車上ねらい、自転車盗難などの街頭犯罪」、蜂屋で「暴走族等の騒音」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		有効回答数(件)	子ども・女性に対する不審者	ひったくり、車上ねらい、自転車盗難などの街頭犯罪	空き巣や振り込め詐欺などの身近な犯罪	たばこのポイ捨てやゴミなどの不法投棄	不法な落書き	暴走族等の騒音	未成年者の喫煙や飲酒	その他	無回答
居住地域別	太田	21	57.1	47.6	33.3	33.3	14.3	33.3	14.3	14.3	4.8
	古井	16	68.8	25.0	31.3	31.3	6.3	37.5	12.5	18.8	12.5
	山之上	4	75.0	25.0	25.0	50.0	25.0	—	—	—	—
	蜂屋	13	38.5	38.5	46.2	30.8	7.7	46.2	15.4	—	7.7
	加茂野	20	55.0	20.0	40.0	45.0	15.0	20.0	15.0	5.0	5.0
	伊深	2	50.0	—	100.0	50.0	—	—	—	—	—
	三和	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	下米田・牧野	9	33.3	44.4	22.2	77.8	33.3	33.3	11.1	—	—
	わからない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

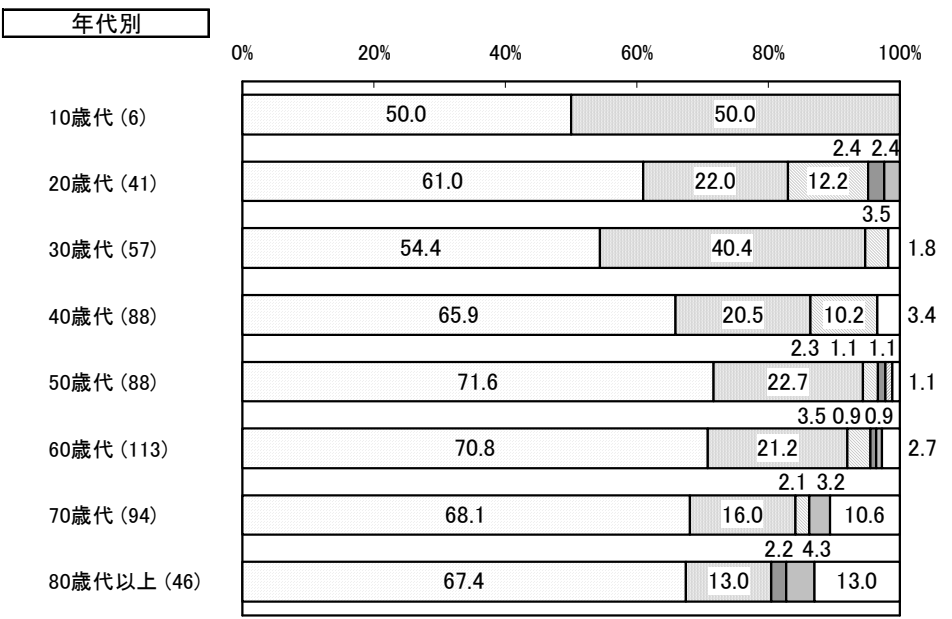
**問2 公共の場所に防犯カメラが設置されることにより犯罪の抑止や事件の早期解決に役立つと思いますか。**

「役立つ」と「どちらかという役立つ」をあわせた役立つと思う人の割合が 88.3%、「どちらかという役立つ」と「役立つ」とあわせた役立つと思う人の割合が 1.1% となっています。



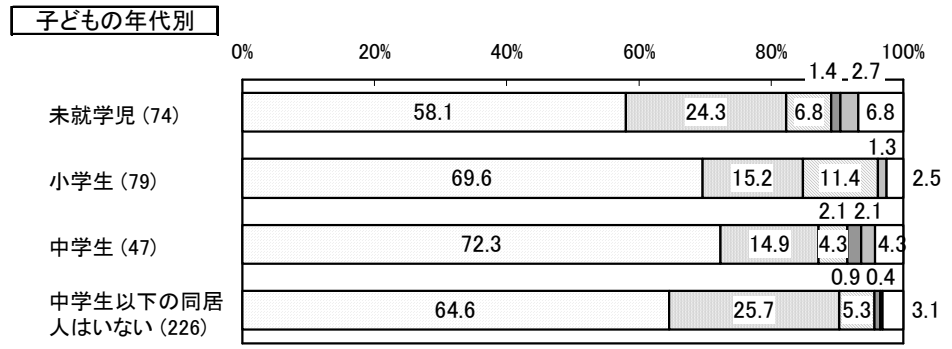
**①年代別**

年代別でみると、他の年代に比べ 30 歳代、50 歳代、60 歳代で役立つと思う人の割合が高く 9 割を超えています。



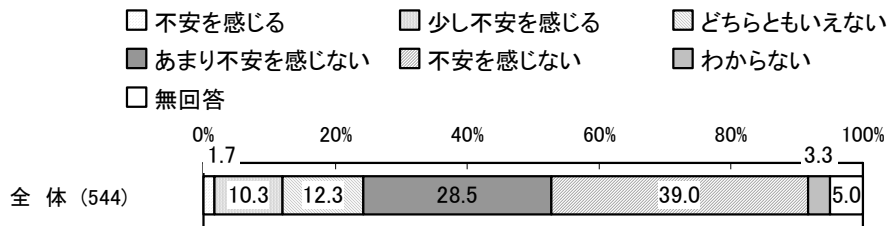
**②子どもの年代別**

子どもの年代別でみると、子どもの年代があがるにつれて役立つと思う人の割合が高くなっています。



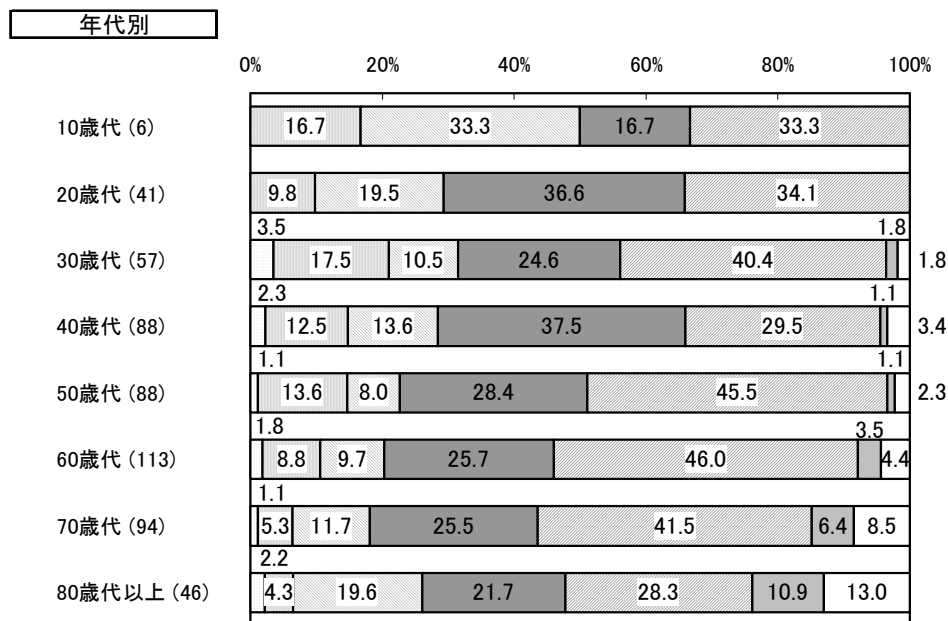
**問3 防犯カメラが設置されることにより何か不安を感じますか。**

「不安を感じる」と「少し不安を感じる」をあわせた不安を感じる人の割合が 12.0%、「あまり不安を感じない」と「不安を感じない」をあわせた不安を感じない人の割合が 67.5%、となっています。



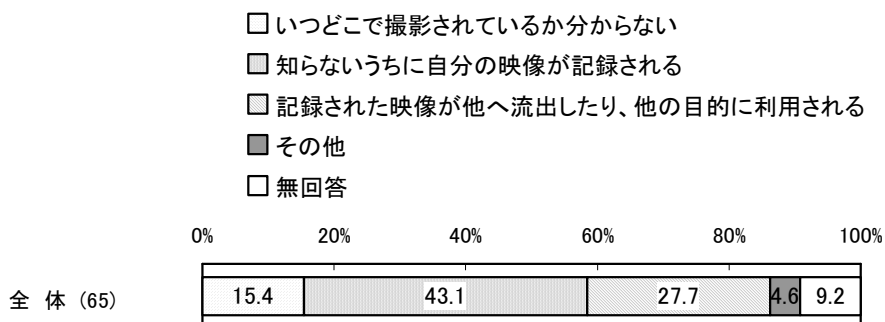
①年代別

年代別でみると、年代があがるにつれて、不安を感じない人の割合が高くなる傾向がみられます。



**問3-2 問3で、「1 不安を感じる」又は「2 少し不安を感じる」を選んだ方にお聞きします。防犯カメラが設置されて不安を感じる一番の原因は何ですか。**

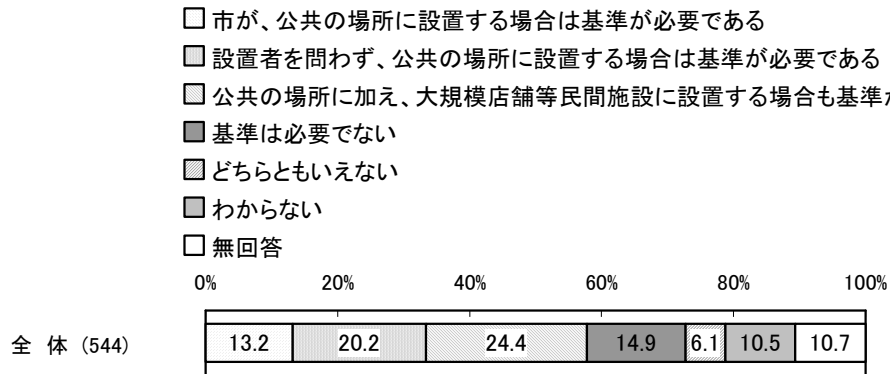
「知らないうちに自分の映像が記録される」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「記録された映像が他へ流出したり、他の目的に利用される」の割合が 27.7%、「いつどこで撮影されているか分からない」の割合が 15.4%となっています。





問4 市では、防犯カメラの適正な設置・運用を促進するためのルールづくりを検討しておりますが、防犯カメラの設置・運用について何らかの基準が必要であると思いますか。

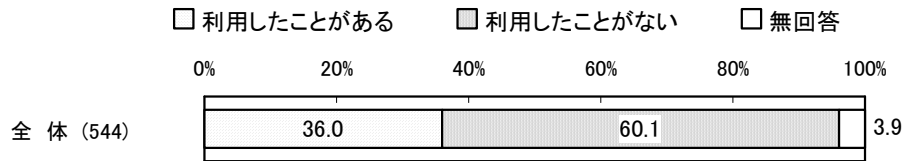
「公共の場所に加え、大規模店舗等民間施設に設置する場合も基準が必要である」の割合が24.4%と最も高く、次いで「設置者を問わず、公共の場所に設置する場合は基準が必要である」の割合が20.2%、「基準は必要でない」の割合が14.9%となっています。



## 8 文化会館の利用について

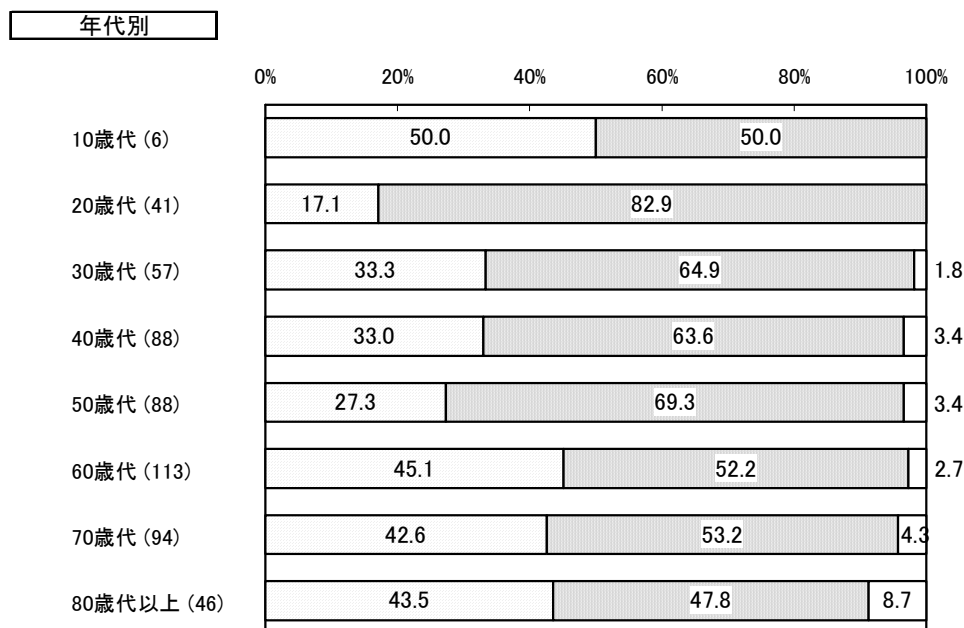
### 問1 過去1年間で文化会館を利用したことがありますか。

「利用したことがない」の割合が60.1%、「利用したことがある」の割合が36.0%となっています。



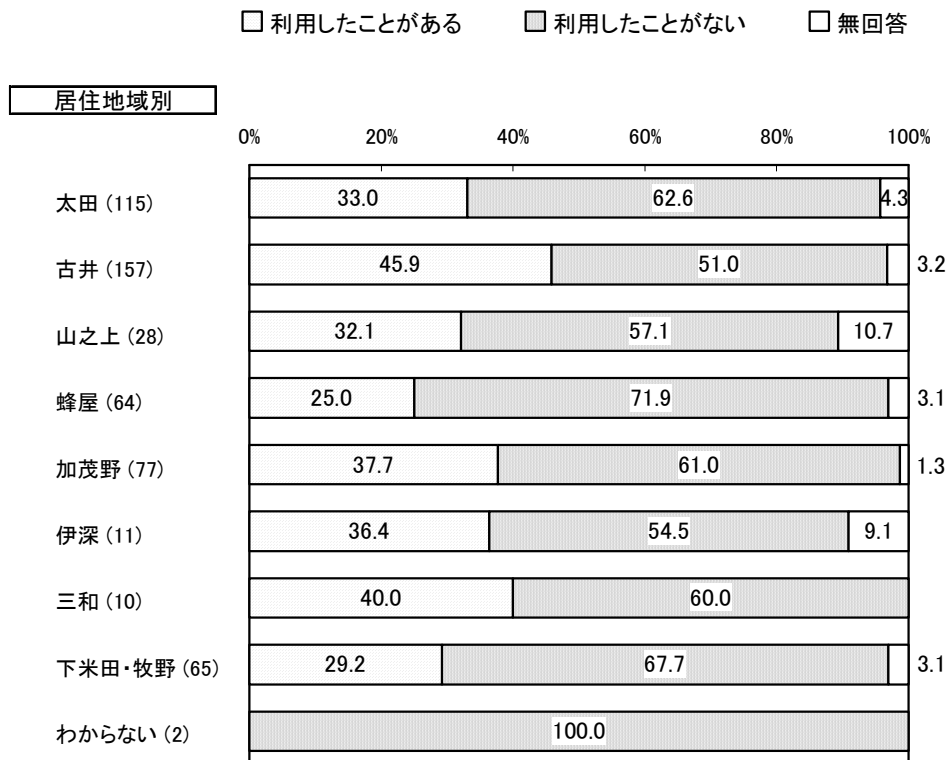
#### ①年代別

年代別でみると、他の年代に比べ、60歳以上で「利用したことがある」の割合が高く、4割以上となっています。一方、20歳代で「利用したことがない」の割合が高く8割を超えています。



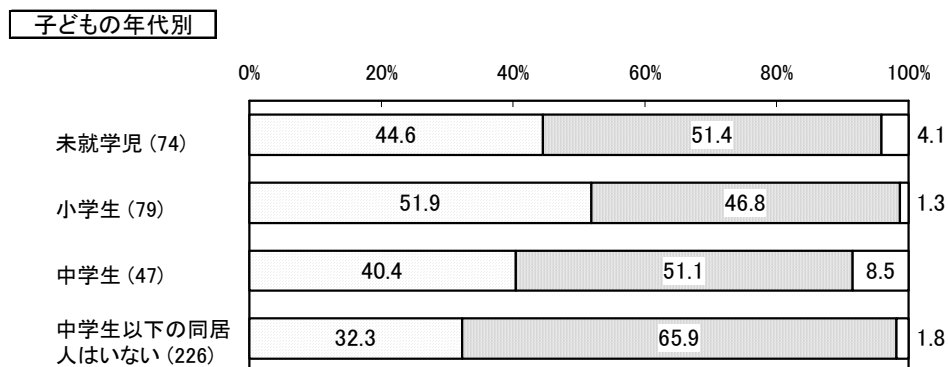
## ②居住地域別

居住地域別でみると、他の地域に比べ古井で「利用したことがある」の割合が高くなっています。一方、蜂屋、下米田・牧野で「利用したことがない」の割合が高くなっています。



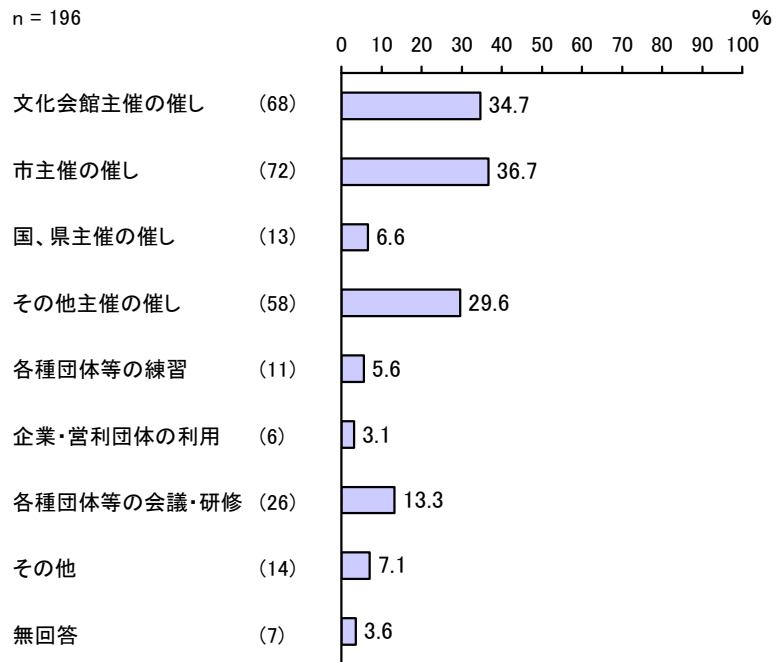
## ③子どもの年代別

子どもの年代別でみると、他に比べ小学生で「利用したことがある」の割合が高く、5割を超えています。



問1-1 問1で、「1 利用したことがある」を選んだ方にお聞きします。それはどのような目的で利用されましたか。

「市主催の催し」の割合が36.7%と最も高く、次いで「文化会館主催の催し」の割合が34.7%、「その他主催の催し」の割合が29.6%となっています。



①年代別

年代別でみると、他の年代に比べ、60歳代、70歳代で「文化会館主催の催し」、30歳代、50歳代、80歳代以上で「市主催の催し」、30歳代、60歳代で「その他主催の催し」の割合が高くなっています。

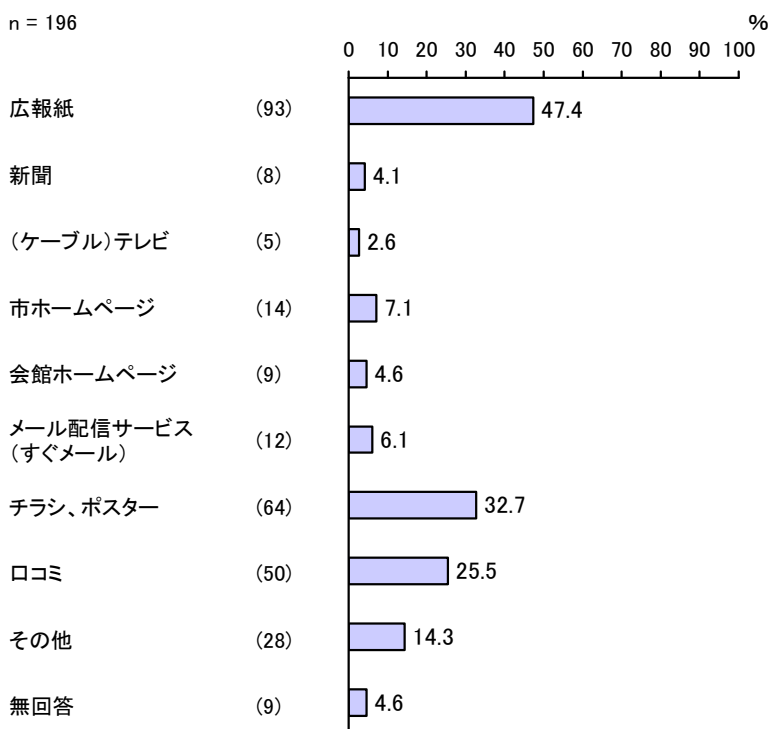
単位：%

区分		有効回答数(件)	文化会館主催の催し	市主催の催し	国、県主催の催し	その他主催の催し	各種団体等の練習	企業・営利団体の利用	各種団体等の会議・研修	その他	無回答
年代別	10歳代	3	33.3	—	—	—	33.3	33.3	—	—	—
	20歳代	7	14.3	28.6	—	14.3	—	—	14.3	28.6	—
	30歳代	19	10.5	52.6	—	42.1	10.5	—	10.5	10.5	—
	40歳代	29	24.1	20.7	3.4	31.0	10.3	3.4	13.8	13.8	6.9
	50歳代	24	25.0	58.3	4.2	33.3	4.2	8.3	16.7	—	4.2
	60歳代	51	49.0	27.5	7.8	41.2	2.0	2.0	9.8	9.8	2.0
	70歳代	40	45.0	37.5	12.5	15.0	5.0	—	15.0	2.5	2.5
	80歳代以上	20	35.0	45.0	10.0	25.0	5.0	5.0	20.0	—	10.0

問1-2 問1で、「1 利用したことがある」を選んだ方にお聞きします。会館での催しは、どんな方法で開催することを知りましたか。

「広報紙」の割合が47.4%と最も高く、次いで「チラシ、ポスター」の割合が32.7%、「口コミ」の割合が25.5%となっています。

n = 196



### ①年代別

年代別でみると、他の年代に比べ、60歳代以上で「広報紙」、70歳代以上で「市ホームページ」、60歳代で「チラシ、ポスター」、70歳代で「口コミ」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	広報紙	新聞	(ケーブル)テレビ	市ホームページ	会館ホームページ	メール配信サービス(すぐメール)	チラシ、ポスター	口コミ	その他	無回答
年代別	10歳代	3	—	—	—	—	33.3	—	—	33.3	33.3
	20歳代	7	28.6	—	—	14.3	—	14.3	28.6	14.3	14.3
	30歳代	19	26.3	10.5	5.3	—	—	5.3	31.6	21.1	36.8
	40歳代	29	37.9	—	3.4	3.4	6.9	6.9	27.6	20.7	13.8
	50歳代	24	45.8	4.2	—	—	—	12.5	37.5	29.2	12.5
	60歳代	51	56.9	3.9	—	3.9	5.9	5.9	47.1	23.5	5.9
	70歳代	40	55.0	5.0	5.0	15.0	10.0	—	22.5	40.0	12.5
	80歳代以上	20	55.0	5.0	5.0	20.0	—	5.0	25.0	15.0	20.0

## ②職業別

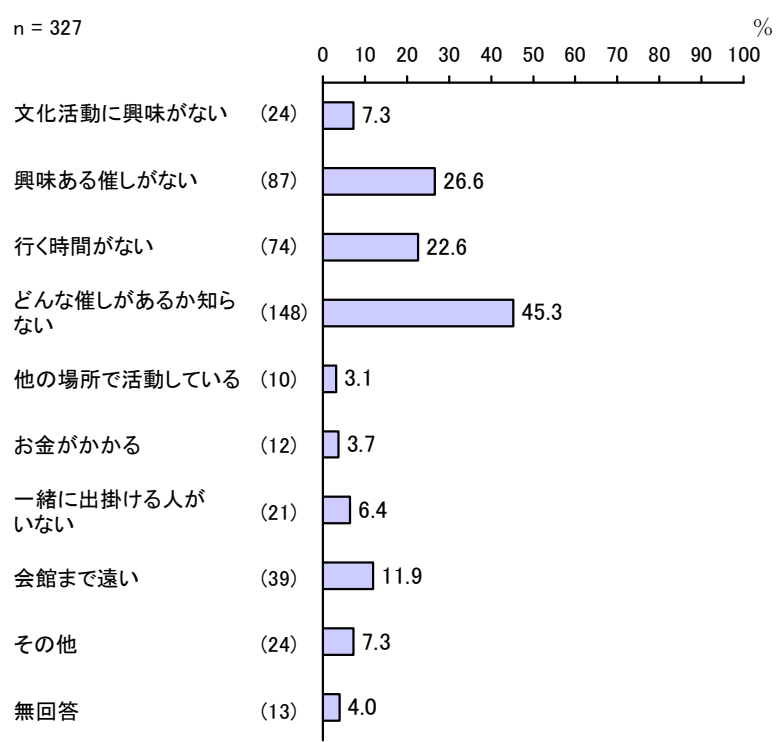
職業別でみると、他に比べ家事に専念している主婦（夫）で「広報紙」、パート・アルバイト、フリーター、内職で「ロコミ」の割合が、高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	広報紙	新聞	(ケーブル) テレビ	市ホーム ページ	会館ホーム ページ	メール配 信サービ ス(す ぐメール)	チラシ、 ポスター	ロコミ	その他	無回 答
職業別	農林業	8	62.5	—	25.0	12.5	12.5	—	37.5	50.0	12.5	—
	自営業	13	38.5	15.4	—	7.7	—	15.4	23.1	30.8	15.4	7.7
	会社員	36	41.7	2.8	5.6	—	11.1	2.8	38.9	22.2	19.4	5.6
	公務員	12	25.0	—	—	16.7	—	—	33.3	16.7	25.0	16.7
	団体職員	5	20.0	—	—	—	—	—	60.0	20.0	—	—
	パート・アルバイト、 フリーター、内職	22	50.0	—	—	—	—	22.7	27.3	36.4	9.1	—
	学生	6	—	—	—	16.7	—	33.3	16.7	—	16.7	16.7
	家事に専念している 主婦（夫）	26	61.5	—	—	3.8	3.8	—	34.6	15.4	19.2	—
	無職	58	55.2	6.9	1.7	13.8	5.2	3.4	31.0	29.3	8.6	5.2
	その他	3	33.3	33.3	—	—	—	—	—	—	33.3	—

問1-3 問1で、「2 利用したことがない」を選んだ方にお聞きします。どんな理由で会館を利用したことがないですか。

「どんな催しがあるか知らない」の割合が45.3%と最も高く、次いで「興味ある催しがない」の割合が26.6%、「行く時間がない」の割合が22.6%となっています。



①年代別

年代別でみると、60歳代を除くすべての年代で「どんな催しがあるか知らない」の割合が最も高くなっています。また、年齢があがるにつれて「会館まで遠い」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数(件)	文化活動に興味がない	興味ある催しがない	行く時間がない	どんな催しがあるか知らない	他の場所で活動している	お金がかかる	一緒に出掛ける人がいない	会館まで遠い	その他	無回答
年代別	10歳代	3	—	—	—	66.7	33.3	—	—	—	—	—
	20歳代	34	2.9	29.4	35.3	61.8	—	5.9	—	8.8	14.7	—
	30歳代	37	8.1	24.3	16.2	67.6	—	—	10.8	2.7	8.1	—
	40歳代	56	8.9	28.6	30.4	42.9	—	3.6	3.6	7.1	10.7	1.8
	50歳代	61	8.2	27.9	32.8	44.3	—	6.6	6.6	9.8	6.6	4.9
	60歳代	59	5.1	30.5	23.7	27.1	8.5	5.1	5.1	10.2	3.4	5.1
	70歳代	50	10.0	28.0	10.0	38.0	4.0	2.0	8.0	18.0	6.0	6.0
	80歳代以上	22	9.1	9.1	—	45.5	9.1	—	18.2	36.4	4.5	13.6

## ②職業別

職業別でみると、他に比べて自営業、会社員で「行く時間がない」の割合が高くなっています。また、農林業、パート・アルバイト、フリーター、内職で「興味ある催しがない」、会社員で「どんな催しがあるか知らない」の割合が高くなっています。

単位：%

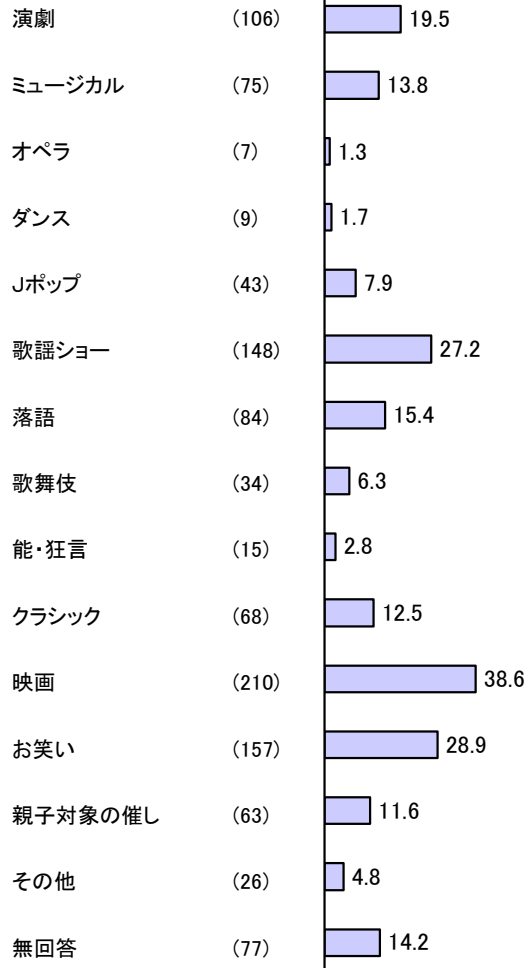
区分		有効回答数 (件)	文化活動に 興味がない	興味ある 催しがない	行く時間 がない	どんな催し があるか知 らない	他の場所 で活動して いる	お金がか かる	い一緒 に出掛け る人がい ない	会館まで 遠い	その他	無回答
職業別	農林業	12	16.7	41.7	16.7	25.0	—	—	—	25.0	—	16.7
	自営業	21	—	19.0	38.1	33.3	9.5	—	4.8	9.5	4.8	—
	会社員	94	5.3	26.6	34.0	61.7	—	3.2	5.3	8.5	8.5	2.1
	公務員	12	8.3	16.7	25.0	33.3	—	—	8.3	—	16.7	—
	団体職員	2	—	50.0	—	100.0	—	50.0	—	—	—	—
	パート・アルバイト、 フリーター、内職	55	10.9	32.7	29.1	29.1	1.8	3.6	7.3	12.7	7.3	—
	学生	6	—	16.7	16.7	83.3	16.7	—	—	—	—	—
	家事に専念している 主婦(夫)	47	6.4	29.8	12.8	38.3	2.1	6.4	8.5	14.9	10.6	6.4
	無職	66	10.6	22.7	6.1	42.4	6.1	3.0	7.6	13.6	6.1	7.6
	その他	5	—	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	—	20.0	—	20.0



問2 今後、文化会館のホールでどのような催しものを行ったら文化会館へ足を運ぼうと思いませんか。

「映画」の割合が 38.6%と最も高く、次いで「お笑い」の割合が 28.9%、「歌謡ショー」の割合が 27.2%となっています。

n = 544



①年代別

年代別でみると、他の年代に比べ80歳代以上で「演劇」、20歳代で「ミュージカル」、60歳代以上で「歌謡ショー」、30歳代で「親子対象の催し」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	演劇	ミュージカル	オペラ	ダンス	Jポップ	歌謡ショー	落語
年代別	10歳代	6	—	16.7	—	33.3	16.7	—	—
	20歳代	41	19.5	41.5	2.4	4.9	17.1	2.4	19.5
	30歳代	57	22.8	17.5	3.5	1.8	12.3	7.0	5.3
	40歳代	88	13.6	20.5	3.4	1.1	19.3	12.5	6.8
	50歳代	88	17.0	13.6	—	1.1	8.0	17.0	26.1
	60歳代	113	20.4	9.7	—	1.8	3.5	45.1	18.6
	70歳代	94	20.2	3.2	—	—	—	41.5	18.1
	80歳代以上	46	32.6	4.3	—	—	—	52.2	8.7

区分		歌舞伎	能・狂言	クラシック	映画	お笑い	親子対象の催し	その他	無回答
年代別	10歳代	33.3	16.7	—	50.0	50.0	—	—	—
	20歳代	4.9	2.4	12.2	53.7	24.4	12.2	2.4	2.4
	30歳代	5.3	—	8.8	50.9	26.3	47.4	5.3	8.8
	40歳代	6.8	4.5	20.5	38.6	31.8	14.8	9.1	10.2
	50歳代	8.0	1.1	10.2	31.8	33.0	8.0	4.5	15.9
	60歳代	5.3	2.7	19.5	34.5	30.1	5.3	7.1	12.4
	70歳代	3.2	5.3	9.6	40.4	23.4	1.1	1.1	20.2
	80歳代以上	10.9	—	—	32.6	28.3	6.5	2.2	23.9

## ②家族構成別

家族構成別で見ると、他に比べ夫婦のみで「歌謡ショー」「落語」、2世代が同居（親と子）で「映画」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	演劇	ミュージカル	オペラ	ダンス	Jポップ	歌謡ショー	落語
家族構成別	ひとり暮らし	40	17.5	10.0	—	2.5	7.5	27.5	17.5
	夫婦のみ	127	17.3	11.8	—	—	3.9	39.4	23.6
	2世代が同居（親と子）	250	22.4	15.2	2.0	2.4	9.2	21.2	10.8
	3世代が同居（親と子と孫）	94	19.1	14.9	1.1	1.1	10.6	27.7	16.0
	その他	19	10.5	15.8	—	5.3	10.5	21.1	15.8

区分		歌舞伎	能・狂言	クラシック	映画	お笑い	親子対象の催し	その他	無回答
家族構成別	ひとり暮らし	10.0	2.5	15.0	30.0	22.5	2.5	2.5	25.0
	夫婦のみ	5.5	3.1	11.0	37.8	28.3	2.4	7.9	13.4
	2世代が同居（親と子）	6.4	3.2	12.8	43.6	28.0	16.0	4.0	12.8
	3世代が同居（親と子と孫）	6.4	1.1	16.0	36.2	31.9	16.0	4.3	10.6
	その他	5.3	5.3	5.3	26.3	31.6	5.3	5.3	21.1

③職業別

職業別でみると、他に公務員、学生で「ミュージカル」、農林業、無職で「歌謡ショー」、公務員で「落語」、学生で「歌舞伎」「クラシック」「映画」、会社員で「お笑い」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		有効回答数 (件)	演劇	ミュージカル	オペラ	ダンス	Jポップ	歌謡ショー	落語
職業別	農林業	21	23.8	9.5	4.8	—	—	33.3	19.0
	自営業	37	10.8	2.7	2.7	—	5.4	18.9	18.9
	会社員	133	24.8	21.1	1.5	1.5	13.5	16.5	16.5
	公務員	24	20.8	37.5	4.2	—	12.5	20.8	33.3
	団体職員	7	28.6	—	—	—	28.6	28.6	28.6
	パート・アルバイト、 フリーター、内職	82	14.6	12.2	—	1.2	11.0	14.6	9.8
	学生	12	8.3	41.7	—	16.7	16.7	—	8.3
	家事に専念している 主婦(夫)	74	20.3	18.9	1.4	1.4	2.7	31.1	13.5
	無職	128	18.8	3.1	—	0.8	3.1	46.9	14.8
	その他	9	33.3	11.1	—	11.1	—	44.4	11.1

区分		歌舞伎	能・狂言	クラシック	映画	お笑い	親子対象の催し	その他	無回答
職業別	農林業	4.8	4.8	14.3	19.0	19.0	14.3	—	23.8
	自営業	10.8	2.7	16.2	29.7	24.3	13.5	2.7	21.6
	会社員	4.5	1.5	12.8	41.4	34.6	13.5	3.8	8.3
	公務員	4.2	4.2	8.3	20.8	16.7	16.7	4.2	4.2
	団体職員	14.3	—	14.3	28.6	42.9	14.3	—	—
	パート・アルバイト、 フリーター、内職	4.9	1.2	13.4	40.2	26.8	12.2	12.2	19.5
	学生	25.0	8.3	33.3	66.7	25.0	—	—	—
	家事に専念している 主婦(夫)	2.7	5.4	14.9	43.2	29.7	20.3	4.1	10.8
	無職	7.8	2.3	9.4	39.8	28.9	3.1	4.7	17.2
	その他	11.1	11.1	11.1	55.6	11.1	—	—	11.1

参考資料



# 美濃加茂市5次総意識調査にご協力ください

## ～みなさんの意見でまちづくりを進めます～

これからのまちづくりにみなさんのご意見を反映して進めていく目的で、「美濃加茂市5次総（第5次総合計画）意識調査」を行います。

現在、美濃加茂市では、新たなまちづくりの指針となる第5次総合計画を推進しています。

この調査は、第5次総合計画に掲げる将来像、「まあるいまち みのかも」を実現するための基本項目について、みなさんのお考えやご意見をもとにお答えいただくものです。

みなさんのお考えで美濃加茂市を「孫子の代まで住み続けられるまち」にしていきたいと思います。

ぜひ、この調査にご協力いただきますよう、お願いいたします。

なお、この調査結果は、後日ホームページなどで公表させていただきます。

平成26年3月

美濃加茂市長 藤井 浩人

### ◆ご記入にあたってのお願い◆

- この調査をお願いする方は、美濃加茂市在住の18歳以上の方で住民基本台帳から1,500人を無作為に抽出させていただきました。回答は、**可能な限り封筒の宛て名のご本人様**がご記入ください。
- この調査は、無記名でご回答いただきますし、他の目的には使用しませんので、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけすることは一切ありません。
- 質問は、選択式になっておりますのであてはまる番号に、「○」をつけてください。また、質問ごとにご意見等がありましたらご記入ください。
- ご回答いただいた調査票は、お手数ですが同封しました返信用封筒に入れて、**平成26年3月28日（金）まで**に郵便ポストに投函してください。**調査票、返信用封筒ともに無記名**で結構です。また、**切手は不要**です。

（お問い合わせ先）

美濃加茂市役所 経営企画部 市政情報課

担当（井藤・大坪）

電話 0574-25-2111（内線243・244）

問1 第5次総合計画の10年後のあるべき姿、「まあるいまち みのかも」をつくっていくために、次の取り組みの中で、「特に力を入れてほしいこと」を選び、その項目の番号を下の  に記入してください。(3つまで)

1	●広報紙やホームページなどでの情報共有の推進 ●市政への市民参加の充実
2	●生涯学習機会の充実 ●地域の団体やNPO法人などの活動の活性化と充実
3	●市民や団体、市役所などとの協働 ●市民が主役となる自治会や各種団体の活動促進及び活性化
4	●新たな分野の産業をつくりだすための環境整備 ●商品や製品の高付加価値化 ●美濃加茂市のイメージアップと国内外への発信
5	●企業誘致の推進 ●既存商工業の基盤強化 ●雇用環境の充実
6	●中心市街地の整備 ●商店街の活性化によるまちなかの再生
7	●農業の担い手の育成・確保 ●農業経営基盤の強化
8	●観光交流資源の魅力向上 ●観光客の受入体制づくり
9	●地域ぐるみの防災・減災体制の整備 ●地域の防犯・交通安全活動の活性化
10	●予防に重点をおいた健康づくりと介護予防の推進 ●地域医療体制の強化
11	●見守りと支えあいの地域福祉活動の推進 ●協働による福祉サービスの充実
12	●子育て支援の充実 ●魅力ある学校教育の推進 ●地域教育の推進
13	●外国人市民の定住環境の整備 ●地域での外国人市民との共生社会づくり
14	●地域に密着した文化の継承と保存 ●文化や芸術活動の振興
15	●市内の交通ネットワークの充実 ●広域交通網や地域間交通ネットワークの強化
16	●優良な農地の保全と生活環境の適切な利用による調和 ●快適な住環境の整備
17	●美しいまちなみづくり ●身近な公園の整備や緑化の推進
18	●森林や里山、河川の保全 ●循環型社会の形成 ●温暖化防止・クールタウンの構築
19	●市職員の経営能力の育成 ●効果の上がる市役所の組織づくり
20	●市の行財政改革の徹底 ●事業に対する目標の管理と評価による改善
21	●周辺市町村との連携による個性を活かした地域づくり

番号記入欄

→

--	--	--



## 市の主な取り組みの「満足度」についておたずねします。

問2 次の各項目の取り組みについて、「満足度」を5点満点で評価し、該当する数字を1つずつ○で囲んでください。

また今後、特に期待する取り組みについて、右側の欄に○をつけてください。(○はいくつでも)

目 標	調 査 項 目	満 足	やや満足	普 通	やや不満	不 満	特に期待する取り組みに○をつけてください
みんながそれぞれの役割をもって、だれもが活躍できるまちをつくる	<b>1【市の情報の発信】</b> 広報紙などで、十分に行政の情報が得られていると感じますか？	5	4	3	2	1	
	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください						
	<b>2【市政への市民意見の反映】</b> 市政に市民の意見が十分に反映されていますか？	5	4	3	2	1	
	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください						
	<b>3【生涯学習の推進】</b> 誰もが学びたいときに学べる環境が整っていますか？	5	4	3	2	1	
	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください						
	<b>4【スポーツ活動の推進】</b> スポーツ活動が活発に行われていますか？	5	4	3	2	1	
上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください							
<b>5【市民と市で協働のまちづくり】</b> 市民と市役所で協働のまちづくりが進んでいますか？	5	4	3	2	1		
上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください							
<b>6【市民の自治意識の高揚】</b> 市民が積極的に地域づくりに取り組んでいますか？	5	4	3	2	1		
上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください							
産業振興による新たな価値の創造 <b>7【美濃加茂ブランドの創造】</b> 国内外に誇れる美濃加茂市ならではのブランドがあると感じますか？	5	4	3	2	1		
上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください							

目標	調査項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	特に期待する取り組みに○をつけてください	
産業振興により新たな価値のあるまちをつくる	<b>8【労働環境の整備】</b> 働く場所がたくさんあり、働きやすい環境が整っていますか？	5	4	3	2	1		
	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください							
	<b>9【商業の振興】</b> 商業活動が活発に行われ、身近な商店街がにぎわっていますか？	5	4	3	2	1		
	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください							
	<b>10【工業の振興】</b> 企業誘致を行うなど、工業活動が活発に行われていますか？	5	4	3	2	1		
	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください							
安心して暮らせるまちをつくる	<b>11【市街地の整備】</b> 駅前などの市街地が、買い物がしやすく便利であると感じますか？	5	4	3	2	1		
	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください							
	<b>12【農林業の振興】</b> 農林業が活発に行われ、地元産の安全で質の高い農林産物が手に入りますか？	5	4	3	2	1		
	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください							
	<b>13【観光の振興】</b> まちの資源を活かした、魅力的な観光地になっていますか？	5	4	3	2	1		
	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください							
安心して暮らせるまちをつくる	<b>14【防災対策】</b> 地域や家庭の中で突然の災害発生に備えた防災体制が築かれていますか？	5	4	3	2	1		
	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください							
	<b>15【消防・救急体制の整備】</b> 消防・救急体制が整っていると感じますか？	5	4	3	2	1		
上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください								

目標	調査項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	特に期待する取り組みに○をつけてください
安心して暮らせるまちをつくる	<b>16【防犯体制の整備】</b> 犯罪の危険を感じることなく、安心して暮らせていますか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください
	<b>17【交通安全の推進】</b> 交通ルールが守られ、安全な環境になっていますか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください
	<b>18【健康づくりの推進】</b> 自ら健康づくりに取り組んでいますか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください
	<b>19【医療体制の整備】</b> 身近に必要な医療サービスが受けられていますか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください
	<b>20【障がい者福祉の推進】</b> 障がいの有無に関係なく、誰もが社会参加できる環境になっていますか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください
	<b>21【介護・高齢者福祉の推進】</b> 高齢者への支援や介護サービスが充実し、高齢期も安心して暮らせるまちだと思いますか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください
	<b>22【市民福祉の推進】</b> 経済的に困窮しているなど、支援が必要な人が自立できるような体制が整っていますか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください
	<b>23【地域福祉の推進】</b> 地域の中で交流を持ち、助け合い・支え合う関係ができていますか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください

目標	調査項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	特に期待する取り組みに○をつけてください	
快適でこころよく定住できるまちをつくる	<b>24【母子保健の推進】</b> 子どもの健康づくりに関する体制が整っていますか？	5	4	3	2	1		
	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください							
	<b>25【子育て支援の推進】</b> 子育て支援サービスが充実し、安心して子どもを産み、育てられるまちだと思いますか？	5	4	3	2	1		
	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください							
	<b>26【学校教育の充実】</b> 幼児や小中学生への教育内容は充実していますか？	5	4	3	2	1		
	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください							
	<b>27【青少年の健全育成】</b> 青少年を地域ぐるみで育てていますか？	5	4	3	2	1		
上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください								
<b>28【多文化共生の推進】</b> 外国人市民や多様な文化への理解が深まっていますか？	5	4	3	2	1			
上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください								
<b>29【文化・芸術の振興】</b> 市の文化や歴史・芸術が大切にされていますか？	5	4	3	2	1			
上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください								
<b>30【公共交通の推進】</b> 市内の公共交通機関は使いやすいですか？	5	4	3	2	1			
上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください								
美しい風景が残る	<b>31【住宅地の整備】</b> 市内に快適な住環境が整備されていますか？	5	4	3	2	1		
上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください								

目標	調査項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	特に期待する取り組みに○をつけてください
美しい風景が残るまちをつくる	<b>32【良好な景観の形成】</b> 景観やまちなみが美しいと感じますか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください
	<b>33【公園の整備】</b> 身近な公園がきちんと整備されていると感じますか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください
	<b>34【河川の整備】</b> 河川空間が安心できる憩いの場になっていますか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください
	<b>35【環境保全】</b> 自然環境が保全され、まちの空気や水はきれいになっていますか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください
	<b>36【ごみの減量、省エネ、リサイクル対策】</b> ごみ減量や省エネルギー対策、リサイクル活動が活発に行われていますか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください
市役所の経営方針	<b>37【行政サービスの向上】</b> 市の職員の対応は、明るく親切ですか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください
	<b>38【健全な行財政運営】</b> 無駄がなく、税金が有効に使われていますか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください
	<b>39【周辺市町村との連携】</b> 周辺市町村との連携によって地域の価値が高まっていると感じますか？	5	4	3	2	1	上のような採点をした理由について、ご意見があればお書きください



## くらしについておたずねします。

### 問 11 あなたのくらしは、去年の今頃と比べていかがですか。(〇は1つ)

- |         |          |
|---------|----------|
| 1 楽になった | 3 苦しくなった |
| 2 変わらない | 4 わからない  |

### 問 12 あなたは、今のくらしについてどう思われますか。(〇は1つ)

- |              |           |
|--------------|-----------|
| 1 十分満足している   | 3 まだまだ不満だ |
| 2 おおむね満足している | 4 きわめて不満だ |
|              | 5 わからない   |

### 問 13 あなたは、日ごろのくらしの中で、どのようなことに不満を感じていますか。(〇は3つまで)

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1 収入や貯蓄のこと        | 8 住まいの環境のこと    |
| 2 景気や生活費のこと       | 9 環境問題のこと      |
| 3 就職や失業・倒産など仕事のこと | 10 犯罪や防犯のこと    |
| 4 家族の健康や生活上の問題のこと | 11 事故や災害のこと    |
| 5 自分の病気や老後のこと     | 12 その他 ( )     |
| 6 子どもの保育や教育のこと    | 13 不満を感じることはない |
| 7 近所づきあいのこと       | 14 わからない       |

### 問 14 あなたが、今後くらしの中で力を入れていきたいと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1 高い所得や多くの財産があること   | 9 子どもの保育や教育          |
| 2 社会的地位を高めること       | 10 衣食住生活の改善、充実       |
| 3 仕事・家業・学業にうちこむこと   | 11 趣味やレジャーなど余暇を楽しむこと |
| 4 知識や教養を高めること       | 12 社会的奉仕活動をする事       |
| 5 健康であること           | 13 人間関係を大切にすること      |
| 6 老後の生活への準備         | 14 その他 ( )           |
| 7 家族の介護             | 15 特にない              |
| 8 家族との団らん時間を大切にすること | 16 わからない             |

## 今後の定住意向についておたずねします。

問 15 あなたにとって、美濃加茂市は住みよいまちですか。(〇は1つ)

- |             |                 |
|-------------|-----------------|
| 1 住みよい      | 4 あまり住みよいとはいえない |
| 2 まあまあ住みよい  | 5 住みにくい         |
| 3 どちらともいえない | 6 わからない         |

問 16 あなたは、これからも美濃加茂市に住み続けたいですか。(〇は1つ)

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1 ずっと住み続けたい  | 4 できれば住み続けたくない |
| 2 できれば住み続けたい | 5 住み続けたくない     |
| 3 どちらともいえない  | 6 わからない        |

問 17 これから美濃加茂市で住み続けていくためには、何があったらよいと思いますか。  
(〇は3つまで)

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 1 自然環境が豊かであること      | 10 医療機関や福祉施設が整っていること    |
| 2 交通の利便性がよいこと       | 11 教育環境が充実していること        |
| 3 住宅地などの住まいの環境がよいこと | 12 スポーツ活動や余暇活動が充実していること |
| 4 まちのイメージや雰囲気がよいこと  | 13 物価や家賃が安いこと           |
| 5 買い物に便利であること       | 14 まちに親しみや愛着があること       |
| 6 治安がよいこと           | 15 市民の意見が行政に反映されること     |
| 7 近所づきあいがよいこと       | 16 その他 ( )              |
| 8 働く場が充実していること      | 17 わからない                |
| 9 通勤・通学が便利であること     |                         |

### ■ 美濃加茂市第5次総合計画

平成22年4月から10年間の美濃加茂市のまちづくりの指針となるのが第5次総合計画です。

その中で10年後のあるべき姿として、夢のある明るい未来がイメージできるよう、「**まあるいまち みのかも**」を掲げています。

まあるいまちをつくるには、市民一人ひとりがまちづくりの主役として活躍していくことが大切です。すべての人がいきいきと輝き、すべての人がともに成長する、魅力いっぱいの「**まあるいまち みのかも**」をつくっていきましょう。



## 防災行政無線（広報みのかも）について

防災行政無線では、緊急情報を確実にお伝えする必要があります。

そこで、放送設備の毎日の点検のために、1日2回、正午にはチャイム、夕方にミュージックチャイムを放送しています。

夕方のミュージックチャイムについては2ヶ月ごとに曲を変更し、夏期(4月～9月)は18時、冬期(10月～3月)は17時に放送しています。

曲目と時間については以下のとおりです。

1・2月 喜びの歌 (62秒)	3・4月 花 (53秒)
5・6月 この道 (48秒)	7・8月 海 (57秒)
9・10月 七つの子 (71秒)	11・12月 家路 (90秒)

放送しているミュージックチャイムについては、1分前後の童謡で、これらは無線設備設置当初から変わることなく現在に至っています。市としては、市民の皆様に定着していると感じていますが、このミュージックチャイムについて、意識調査を実施します。

下記の質問に対して、該当する項目の数字を○で囲んでください。

問1 夕方のミュージックチャイムについてどうお考えですか。(○は1つ)

1 必要

2 不要

3 わからない

問1-2 問1で「2 不要」を選んだ方にお聞きします。

今後はどうするべきだとお考えですか。(○は1つ)

また、その理由をお書きください。

- 1 音楽は不要。正午同様チャイムのみでよい。
- 2 音楽もチャイムもどちらも不要。
- 3 その他

理由：

問2 夕方のミュージックチャイムの曲目について、どうお考えですか。(○はひとつ)

- 1 今のままでよい      2 どちらでもよい      3 替えたほうがよい

問2-2 問2で、「3 替えたほうがよい」を選んだ方にお聞きします。  
替えたほうがよいと思われる曲目に○をうち、理由をお書きください。

曲目：	1・2月	喜びの歌	3・4月	花
	5・6月	この道	7・8月	海
	9・10月	七つの子	11・12月	家路
理由：				

問2-3 問2-2で、「替えたほうがよいと思われる曲名、その理由」を書いた方にお聞きします。  
代わりに放送するとよいと思われる曲名、その理由をお書きください。

曲目：				
理由：				

## 防犯カメラの設置等について

安全で安心して暮らせる地域社会を実現するため、本市の治安について、また、市が不特定多数の人が往来する公共の場所(道路・公園など)に防犯カメラを設置することについての意識調査を実施します。下記の質問に対して、該当する項目の数字を○で囲んでください。

問1 美濃加茂市の治安は良いと思いますか。(○は1つ)

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1 良い        | 4 どちらかという悪い |
| 2 どちらかという良い | 5 悪い        |
| 3 どちらともいえない | 6 わからない     |

問1-2 問1で、「4 どちらかという悪い」又は「5 悪い」を選んだ方にお聞きします。  
美濃加茂市の治安が悪いと感じることを選んでください。(○は3つまで)

- 1 子ども・女性に対する不審者
- 2 ひったくり、車上ねらい、自転車盗難などの街頭犯罪
- 3 空き巣や振り込め詐欺などの身近な犯罪
- 4 たばこのポイ捨てやゴミなどの不法投棄
- 5 不法な落書き
- 6 暴走族等の騒音
- 7 未成年者の喫煙や飲酒
- 8 その他 ( )

問2 公共の場所に防犯カメラが設置されることにより犯罪の抑止や事件の早期解決に役立つと思いますか。(○は1つ)

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1 役立つ        | 4 どちらかという役立つ |
| 2 どちらかという役立つ | 5 役立つ        |
| 3 どちらともいえない  | 6 わからない      |

問3 防犯カメラが設置されることにより何か不安を感じますか。(○は1つ)

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1 不安を感じる    | 4 あまり不安を感じない |
| 2 少し不安を感じる  | 5 不安を感じない    |
| 3 どちらともいえない | 6 わからない      |

問3-2 問3で、「1 不安を感じる」又は「2 少し不安を感じる」を選んだ方にお聞きします。  
防犯カメラが設置されて不安を感じる一番の原因は何ですか。(○は1つ)

- 1 いつどこで撮影されているか分からない
- 2 知らないうちに自分の映像が記録される
- 3 記録された映像が他へ流出したり、他の目的に利用される
- 4 その他( )

問4 市では、防犯カメラの適正な設置・運用を促進するためのルールづくりを検討しておりますが、防犯カメラの設置・運用について何らかの基準が必要であると思いませんか。(○は1つ)

- 1 市が、公共の場所に設置する場合は基準が必要である
- 2 設置者を問わず、公共の場所に設置する場合は基準が必要である
- 3 公共の場所に加え、大規模店舗等民間施設に設置する場合も基準が必要である
- 4 基準は必要でない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない

## 文化会館の利用について

文化会館は、音楽をはじめダンスや文芸などの各種文化活動のために、ホール(804席…障がい者席含む)、練習室や展示室などをご利用いただいています。

問 1 過去1年間で文化会館を利用したことがありますか？

1 利用したことがある

2 利用したことがない

問 1-1 問 1で、「1 利用したことがある」を選んだ方にお聞きします。

それはどのような目的で利用されましたか。(〇はいくつでも)

1 文化会館主催の催し

6 企業・営利団体の利用

2 市主催の催し

7 各種団体等の会議・研修

3 国、県主催の催し

8 その他

4 その他主催の催し

( )

5 各種団体等の練習

問 1-2 問 1で、「1 利用したことがある」を選んだ方にお聞きします。

会館での催しは、どんな方法で開催することを知りましたか。(〇はいくつでも)

1 広報紙

6 メール配信サービス(すぐメール)

2 新聞

7 チラシ、ポスター

3 (ケーブル)テレビ

8 口コミ

4 市ホームページ

9 その他

5 会館ホームページ

( )

問 1-3 問 1で、「2 利用したことがない」を選んだ方にお聞きします。

どんな理由で会館を利用したことがないですか。(〇はいくつでも)

1 文化活動に興味がない

6 お金がかかる

2 興味ある催しがない

7 一緒に出掛ける人がいない

3 行く時間がない

8 会館まで遠い

4 どんな催しがあるか知らない

9 その他

5 他の場所で活動している

( )

問 2 今後、文化会館のホールでどのような催しものを行ったら文化会館へ足を運ぼうと思いますか。

(〇は3つまで)

1 演劇

6 歌謡ショー

11 映画

2 ミュージカル

7 落語

12 お笑い

3 オペラ

8 歌舞伎

13 親子対象の催し

4 ダンス

9 能・狂言

14 その他

5 Jポップ

10 クラシック

( )

※質問は以上です。

※この回答用紙を同封の返信用封筒に入れ、封をして、切手を貼らずに、

**3月28日（金）までに**ポストに投函してください。

※ご協力、誠にありがとうございました。

(なお、アンケート用紙の表紙の依頼文につきましては、経費節減のため、裏面をアンケート記入に使用している関係で、回収させていただきますのでご理解をいただきますようお願いいたします。)

平成 25 年度 美濃加茂市第 5 次総合計画意識調査  
報告書

発行 美濃加茂市 経営企画部 市政情報課

〒505-8606 岐阜県美濃加茂市太田町 3431-1

TEL : 0574-25-2111

FAX : 0574-25-3917

E-mail : kouhou@city.minokamo.lg.jp